

資料編

全国路地サミット2008

2008年10月25日(土)、26日(日) IN 長野
「歴史と文化を巡る路地観光」

まち歩き

フォーラム

交流会



全国路地サミット 2008 IN 長野

【資料】

プログラム

フォーラム資料

【付録】 そば&夜店マップ

善光寺～松代

ちいさな道に、まちの秘密。今日は路地を歩こう。



10月25日(土)

9:30~10:00 【受付】善光寺大本願明照殿入口

10:00~11:30 第1部 善光寺界限まち歩き

「伝説でめぐる善光寺七小路」(案内:歴史の町長野を紡ぐ会)
仁王門~羅漢小路~上堀小路~下堀小路~花小路~虎小路~法然小路~桜小路~仁王門
「お地蔵さまの見守る門前町小路めぐり」(案内:長野郷土史研究会青年部)
仁王門~堂跡地蔵尊~宿坊の地蔵尊~柏崎地蔵尊~梅林庵跡~虎石庵跡~むじな地蔵~仁王門

11:30~13:00 各自昼食

12:30~ 受付開始

13:00~17:20 第2部 路地サミットフォーラム (会場:善光寺大本願明照殿)

13:00~ 開会・主催者等挨拶

実行委員長挨拶 市川 浩一郎 (NPO 長野都市経営研究所 理事長)
来賓挨拶 服部 夏樹氏 (観光庁/観光地域振興部地域競争力強化支援室長)

13:20~ 基調講演:茶谷 幸治 (フリー・プロデューサー/元長崎さるく博プロデューサー)

「まち歩きが観光を変える~長崎さるく博でわかったこと」

ちゃたに・こうじ/1946年大阪生まれ。早稲田大学卒業後、(株)電通入社。1981年電通退社後、(株)経営企画センター設立。「アーバンリゾートフェア神戸'93」チーフプロデューサー、「ジャパンエキスポ世界リゾート博」催事プロデューサー、「ジャパンエキスポ南紀熊野体験博」総合プロデューサー、「しまなみ海道'99」総合プロデューサー。現在、関西学院大学社会学部非常勤講師。

14:15~ 第1セッション 全国路地のまち事例発表

●昨年度開催地報告《静岡県新居町》

「文化財を生かした町づくり」
新居町:馬淵 豪 (静岡県新居町都市整備課)

●路地のまち活動報告

「路地から考える少し先のまちの姿~別府中心市街地・路地空間の魅力~」の報告
別府市:姫野 由香 ((工学博士/大分大学工学部福祉環境工学科・建築コース助教授)

「観光の持つ力」
新宿区神楽坂:坂本 二郎 (NPO 粋なまちづくり倶楽部理事/観光担当)

「人と人と路地を結ぶモーニング・ウォーク」
飯田市:牧野 忠彦 (りんご並木のまち飯田モーニングウォーク代表)

「辻と小道のまちづくり~五感に響く・心やさしい寺の町」
諏訪市:小口 秀孝 (法光寺住職/寺のまち「辻と小道」事業代表)

●次回開催地報告《神戸市長田区》

「近隣住環境計画を活用した路地を活かしたまちづくり」
神戸市:松原 永季 (スタジオ・カタリスト代表)

休憩

15:45~ 第2セッション 長野の歴史と文化を活かしたまち歩きの事例発表

「善光寺門前は伝説の町、映画の町」
小林 玲子 (歴史の町長野を紡ぐ会代表) 小林 竜太郎 (長野郷土史研究会青年部長)
「城下町松代まると博物館~路地の魅力再発見」
丸山 日出夫 (NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会会員/長野県文化財保護指導委員)

16:30~ 第3セッション パネルディスカッション「路地を活かしたまち歩き~新しい観光資源としての路地・小路」

パネリスト:茶谷 幸治 (フリー・プロデューサー)、姫野 由香 (大分大学工学部福祉環境工学科・建築コース 助教)、坂本 二郎 (NPO 粋なまちづくり倶楽部理事:観光担当)、小林 玲子 (歴史の町長野を紡ぐ会会長)、香山 篤美 (NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会事務局長)
コメンテーター:今井 晴彦 (全国路地のまち連絡協議会世話人)
コーディネーター:石川 利江 (ISHIKAWA 地域文化企画室代表)

17:20~17:25 開会挨拶

小澤 一郎氏 (全国路地のまち連絡協議会世話人、元建設省審議官)

17:30~19:00 第3部 交流会 (会場:善光寺大本願明照殿地下ホール)

地酒、地元の素材を使った料理をご用意いたします。(会費3,500円)

10月26日(日)

10:00～12:00

【集合】松代城入口

●松代まち歩き (案内: NPO 夢空間松代のまちと心を育てる会)

「武家屋敷」コース

松代城～歴道～文武学校～象山神社～山寺常山邸

(途中、旧武家屋敷お庭拝見や夏目小路、佐久間小路などご案内)

「町屋・寺町」コース

松代城～矢沢家表門～鐘楼～鍵屋小路～祝神社～鳥居小路～松代藩御用商人八田家～寺町通り
～本誓寺～金箱邸～大英寺

「路地裏探検隊」コース

江戸のなごりを色濃く残す路地裏を探検。

オプションコース 「象山地下壕を歩く」(案内: 長野俊英高校郷土研究班)

【集合】象山神社前 13:00～(参加費: 300円)

文武学校「まつしろ・きもの縁遊会」開催中

「エコール・ド・まつしろ倶楽部」によるお茶・邦楽などのおもてなしがあります。

memo

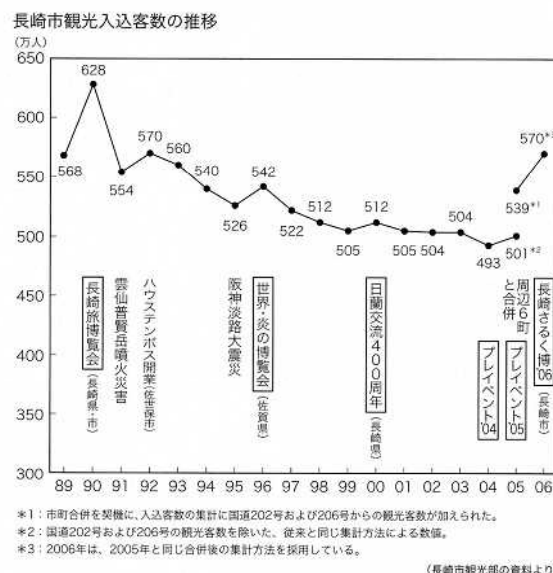
.....

まち歩きが観光を変える～「長崎さるく博」でわかったこと～

イベントプロデューサー 茶谷幸治

1. 「長崎さるく博」(さるく＝ぶらぶら歩く)

(1) 観光客数の減少



(2) さてどうするか。

- ☐ 「グラバー園」や「平和公園」「ハウステンボス」では観光客はやってこない。
- ☐ 観光客も市民も「長崎」を知らない。
- ☐ 「長崎」を知ってもらおう→歩いてもらおう。

(3) 「まち歩き」で観光客は増加するのか？

- ☐ 「まち歩き」の博覧会をやろう。
- ☐ プロはみんな「ノー」と言った。市民は「やりたい」と言った。

(4) 市民主体でないと成功しない。

- ☐ 日本でも「まち観光」「生活観光」があり得るのか？
- ☐ なにが面白いのか？ 名所旧跡温泉観光バスに勝てるか？
- ☐ いま、ほかに途がない。

「長崎さるく博'06」の構成

主催	長崎さるく博'06 推進委員会		
期間	プレイベント	2004年10月23日～11月23日（32日間）	
	本イベント	2005年7月30日～10月16日（79日間）	
構成	基礎イベント	長崎 遊さるく	〈自由気ままに長崎散策〉マップ通りに、あちこち立ち止まりながらゆっくり歩いて約1時間半。全42コース。いくつでも組み合わせで、長崎を満喫してください。
		長崎 通さるく	〈長崎名物・ガイドツアー〉ご案内するのは、このまちを知り尽くした名人ガイドの皆さんです。大好きな長崎をたっぷり楽しんでほしい31コース。
		長崎 学さるく	〈専門家の講座＋ガイドツアー〉学んで食べてお腹も好奇心も大満足の参加型講座や、めったに聴けない先生による1テーマ掘り下げタイプのワークショップなど、74テーマ。
	会場イベント	「グラバー園ファンタジア」「史跡出島ワールド」「稲佐山サマーナイト」「中島川夏風情長崎夜市」の4会場を拠点としたイベントを展開した。	
	演出イベントなど	コースにあわせてまち歩きを彩る「演出イベント」や、式典や市民による演技披露、龍踊りや人鼓舞台などの「記念イベント」、民間団体の自主参加した「タイアップイベント」、太極拳、胡弓、ペーロンなどの「長崎体験」がある。	

（基礎イベントの内容は「公式ガイドブック」の説明文による）



「さるく博」のロゴとマスコット・キャラクター「さるくちゃん」

（５）長崎を楽しむ人の順番 【市民→周辺の市町村→全国の人々】

- 市民の長崎意識を刺激せよ。
- 外に向かって自慢せよ。

（６）定番の「しくみ」（モデル）を確立する＝すべてを支えるのが長崎市民

- 観光インフラとしての「まち歩き」の仕組み

- ①コースづくり（メニューづくり）
- ②地図の提供（お品書き）
- ③ガイドのしくみ（接遇代表）

市民プロデューサー	95名
さるくガイド	395名
市民の直接参加者	のべ2万9168人

- 広報

- ①市民の表情・外向け意識（市民力広報）
- ②メディア広報（カネがない。そこへインターネットという強い味方が）

(7) 結果

実施本数と延べ参加者数

	実施本数(予定数)	市民参加者数	観光客数	合計
長崎さるく(推計数)	—	70.5 万人	641.4 万人	711.9 万人
長崎通さるく(実数)	4,479 本(1,770 本)	3.4 万人	7.4 万人	10.8 万人
長崎学さるく(実数)	159 回(110 回)	0.3 万人	0.2 万人	0.5 万人
計		74.2 万人	649.0 万人	723.2 万人
グラバー園ファンタジア	212 日間	4.8 万人	53.2 万人	58.0 万人
出島ワールド	212 日間	3.8 万人	28.9 万人	32.7 万人
稲佐山サマーナイト	58 日間	0.7 万人	13.2 万人	13.9 万人
中島川夏風情長崎夜市	6 回	15.0 万人	1.7 万人	16.7 万人
計		24.3 万人	97.0 万人	121.3 万人
記念イベント	19 本	63.2 万人	7.9 万人	71.1 万人
タイアップイベント	43 本	85.8 万人	21.9 万人	107.7 万人
合計		247.5 万人	775.8 万人	1,023.3 万人

(「長崎さるく博'06 記録集」より)

「長崎さるく博'06」の経済効果

観光入込客数(4～10月)	
総数 355 万人(前年比 6.7%増)	
うち宿泊客 151 万人(前年比 8.5%増)	
日帰り客 204 万人(前年比 5.4%増)	
経済波及効果	
観光客の消費支出	484 億円
市民の消費支出	25 億円
主催者の支出	18 億円
総直接消費支出	527 億円
第3次波及を含めた総合効果	865 億円

(「長崎経済研究所」による算出)

2. なぜ、いま、「まち歩き」なのか。

①(都市の変化)生産都市から生きがい(暮らしがい)都市へ

「住んでよかった・訪ねてよかった」「ここで死んでもよい」

②(市民意識の変化)「自分のまち意識」を育てるまち歩き

まち遊び、まち比べ、まち自慢

遠くから来る朋あり長崎を自慢たらたら歩かせており (西部稔)

わが町を夏より熱く語るかな (古田かほる)

③(観光の変化)観光資源となるまち歩き

物見遊山観光からまち観光へ(コミュニティ・ツーリズム)

J ジェイコブス女史『アメリカ大都市の生と死』

快適な都市の4つの条件

1) 複数機能

2) 非直線道路

3) 新旧混在

4) 人口高密度・多様な生活者

3. わかったこと

①観光はまず内需から(市民にとって楽しいまち)

②都市を楽しむことが都市観光のすべて(楽しい都市に人は集まる)

③まち歩きこそ最も重要な都市観光要素である(まち歩き=楽しさの発見)

しずおかけんあらいちょう
静岡県新居町
まちづくりと活動と
全国路地サミット

国特別史跡新居関跡の整備と 歴史をいかしたまちづくり ～ 新居地区 ～ 静岡県新居町

【特別史跡「新居関跡」の概要】

静岡県新居（あらい）町は、東京・大阪のほぼ中間点、静岡県西部の浜名湖の南西に位置し、遠州灘と浜名湖という海と湖に南北をはさまれるという独特な立地条件にあり、東は浜松市に、西は湖西市に接しています。

江戸時代には、東海道では箱根と並び最も重要な関所である新居（今切）関所が置かれ、また、東海道 31 番目の宿場、新居宿として、さまざまな人が行き交い、街道文化の発達がみられました。

新居関所は、日本で唯一現存する関所として、国の史跡の中でも特に重要な特別史跡の指定を受けており、わが町においても貴重な財産となっています。また、関所は、浜名湖畔に設置されたこともあり、常に地震による津波や高潮被害を受けやすく、このため2度にわたり移転を強いられ、宿場もそれに伴い移転しています。

町教育委員会では、隣接の史跡用地の買収を契機に、平成 11 年度に「特別史跡新居関跡保存整備基本計画」をとりまとめ、史跡整備事業に着手しました。

この計画では、「歴史拠点としての中核施設」として現存する面番所を中心に江戸期の関所機能・空間構成・特徴を表現することを目指し、完全なる関所の復元を段階的に整備するよう計画されています。



特別史跡「新居関跡」（唯一現存する関所）



新居関跡保存整備イメージ



新居関所前 国道 301 号

【歴史的環境整備街路事業調査の概要】

1. 経緯

教育委員会の関所保存整備事業がすすめられる以前より、町では、景観形成の取り組みをすすめており、新居関所に相応しい町並みをつくるよう建物修景の助成に取り組んでいました。

これらの個々の取り組みとりまとめ、歴史をいかしたまちづくりを、文化財保存事業を核に推進するよう、平成16年度に歴みち事業による街路事業調査を実施しました。

2. 事業調査の概要

調査区域は、新居関所と宿場町を中心に考え、災害により2度移転していることから、新居関所の変遷を考慮し区域を定めています。

調査は、新居町の歴史的シンボルである新居関跡保存整備を、歴史をいかしたまちづくり計画の核とし、今後のまちづくりを積極的、効率的に推進していくために、これまでの取り組みや現況を整理し、実現すべきまちづくりの基本方針を明確にしました。また、事業化に向け段階的なプログラムを計画し、点、線、面を基盤整備だけでなくソフト事業も絡めた総合的な事業の展開を考えています。

この調査では、住民の意向調査や地区内の交通量実査、及び歴史的町並み等の概要調査を実施し、学識者や官民一体となった「新居町歴史をいかしたまちづくり整備計画策定委員会」を立上げ、国や県の協力を得ながら、住民代表の意見も聞きながら整備計画を策定していきました。



新居地区 160ha



区域概要図

【新居町歴史をいかしたまちづくり 整備計画の概要】

1. まちづくりのテーマ

この整備計画では、将来のまちづくりテーマを「新居の歴史文化と温かな心づかいを受け継ぎ、伝えるまちづくり」としています。

旧宿場では、1708年に新居関所が2度目の移転と共に宿場が総移転したときにつくられた町割りが現在もそのまま残り、関所は、町の歴史文化に大きく寄与しています。

目標とするまちづくりのために、行政のみならず住民が主体となった持続的な取り組みをすすめるよう3つのまちづくりの基本となる柱を整理しました。

- ・歴史・文化を活かした新居の魅力づくり
- ・まちを育み、継承する人材づくり
- ・まちの生活を支える基盤づくり

2. 地区整備構想の策定

1) 歴史的・文化的資産等の保存継承のための基本方針

町並み概要調査等に基づき、地区内の点在する歴史的文化的資産等を保存継承し、新居町独自のまちづくりを展開するよう、新居関所とともに、旧宿場町内に残る伝統的な建築物257棟を中心に貴重な歴史的な地区として面的な保存継承を図っていきます。

2) 歴史的景観の保全形成のための基本方針

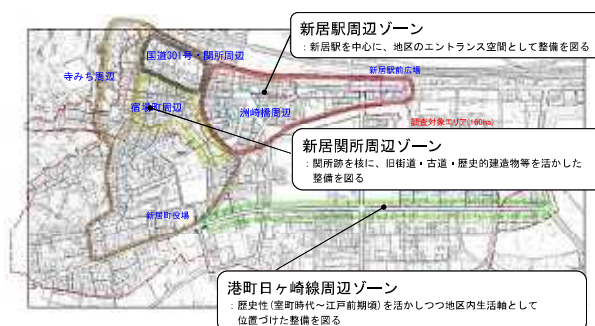
地区内の歴史的町並み景観や豊かな自然環境を保全・形成していくための景観づくりを目指し、これまでのまちづくり景観要綱を景観法に対応する景観施策にとり組んでいきます。今年4月、新居町は、景観行政団体になり現在、景観計画策定に向けて準備をすすめています。



新居町町並み概要調査結果

3. 重点ゾーン整備方針

歴史をいかしたまちづくり計画では、重点整備ゾーンを、新居町駅周辺ゾーン、新居関所周辺ゾーン、都市計画道路港町日ヶ崎線周辺ゾーンの3つに設定し整備をすすめていきます。



重点整備ゾーン図

4. 特別史跡新居関跡保存と国道301号の段階整備の考え方（新居関所大御門復元整備）

史跡整備事業の大きな検討課題に、大御門の復元整備がありました。

この大御門は、関所の廃止と共に取り壊され、今では、位置すらわからない状況でしたが、保存整備事業による発掘調査によって、大御門が、現国道内に位置することがわかり、復元にむけ国道事業との調整が大きな障害となっていました。

国道は、交通安全事業による歩道新設整備が、都市計画道路で県決定された幅員12mですすんでいました。幸いに、新居関所前は、事業区間外であり、大御門復元について検討することができ、委員会でも活発な意見交換が行われ、復元に向けた解決策を見出すことができました。

教育委員会では、更なる発掘調査を実施し、大御門の位置をほぼ確定したところ、歩道整備後には、歩道内に大御門がおさまることがわかり、歩道の機能を補完するよう検討したところ、門を常時、開放し一般の通行に供するよう考えました。この考え方にもとづき、法的条件を確認し、道路管理者である静岡県に道路占用許可を受け復元することになりました。

大御門は、教育委員会で整備しますが、まちづくりのシンボルとして位置づけ、大御門前の枡形といわれる人溜りの整備もあわせて実施します。



大御門復元イメージ図

また、委員会では、国道のあり方についても検討されました。

国道は、地区内の交通量実査の結果を受け、通過交通のみであることがわかり、将来像として国道バイパス整備に伴い町道に降格させることを前提に、歩車共存道路化を図り、旧東海道の歴史的空間の再現を目指すことを計画でしめました。

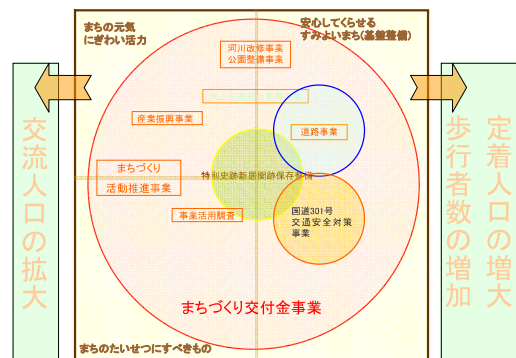
【まちづくり交付金事業の活用】

1. 都市再生整備計画の概要

この計画にもとづき、都市再生整備計画を作成

し、平成 17 年度より新居地区として事業に着手しています。

この計画では、指標に交流人口の拡大とまち歩き歩行者数の増大、定住人口の拡大を掲げ、新居関所整備を中心に、国道の交通安全事業と連携しながら、事業をすすめていきます。



交付金イメージ図

【今後の取り組みと課題】

この基本計画策定後、住民のまちづくりの意識が高まり、町主催の「まちづくり塾」には、多くの人が参加し、現在、古い建造物の保存活用に向けた取り組みがはじまりました。

今年 10 月には、新居の路地を新たな魅力にしようと「全国路地サミット 2007in 浜名湖・新居」が住民主体で開催され、面的な活動に広がりつつあります。

現在、町は、財政状況が厳しく、事業進捗が遅れていますが、計画に沿って身の丈にあった整備をすすめ、今後は、住民主体のまちづくりを中心にした、協働によるまちづくりをすすめていきたいと考えています。

新居町のまちづくり活動の整理

H10 年度

平成 10 年、新居関所周辺地域の歴史、文化、自然環境などの資源を活かし、より暮らしやすい、魅力あふれる地域とするため、住民が自ら考え、行動することを目的に「新居関所周辺まちづくりの会」が設立されました。

会では、■まち歩き調査■まちづくり先進地の視察■勉強会■広報誌の発行■13 基の道案内看板の設置■寺道 5 寺院の由来看板の設置■寺道のルート表示矢印の整備等、町の資源の掘り起こしや、散策する人が町の歴史を理解し、楽しみながら歩くための様々な活動に取り組んできました。



H17 年度

まちづくり塾の開催

点・線・面・活動などの総合的なまちづくり講座
⇒新たなメンバーの参加



H18 年度

■まちづくり活動の実験的な実践と組織体制づくり！

1. 新居関所周辺まちづくりの会の組織充実
一部会の設立⇒小松楼組みの立ち上げ
2. まちづくり実験事業の実施
 - 小松楼の拠点整備⇒清掃・運営・維持管理
 - 小松楼におけるイベント事業の実施⇒6 月オープン住古様・写真展他
 - 次世代の育成事業の立ち上げ
⇒総合学習わくしお学習への参画(小学校 6 年生・中学校 1 年生)
 - 情報発信事業⇒まちづくりかわら版の発行(53-55 号)

H19 年度

■まちづくり活動の実践と展開

1. まちづくり事業実施
 - 小松楼における事業展開
・運営・維持管理
 - ・イベント企画・実施(自習事業、共催事業)
 - 次世代の育成事業(実験事業)
・わくしお学習への参画(小学校 6 年生)
 - 情報発信事業⇒まちづくりかわら版の発行(56-57 号)
2. コラボレーション事業の実施
ー全国路地サミットの企画・開催⇒全国路地まち連絡協議会

44 回の掃除日、延べ 300 人のボランティアスタッフの協力

オープン以来 6500 人の来場者があります

<開催目的>

都市の路地空間は美しい日本の原風景の一つであり、日本人の生活文化にとってかけがえのないものである。日本全国で、そうした空間が急速に失われつつあるなか、本町においては、江戸時代からの町割が現代まで継承され、路地は生活の場として息づいている。

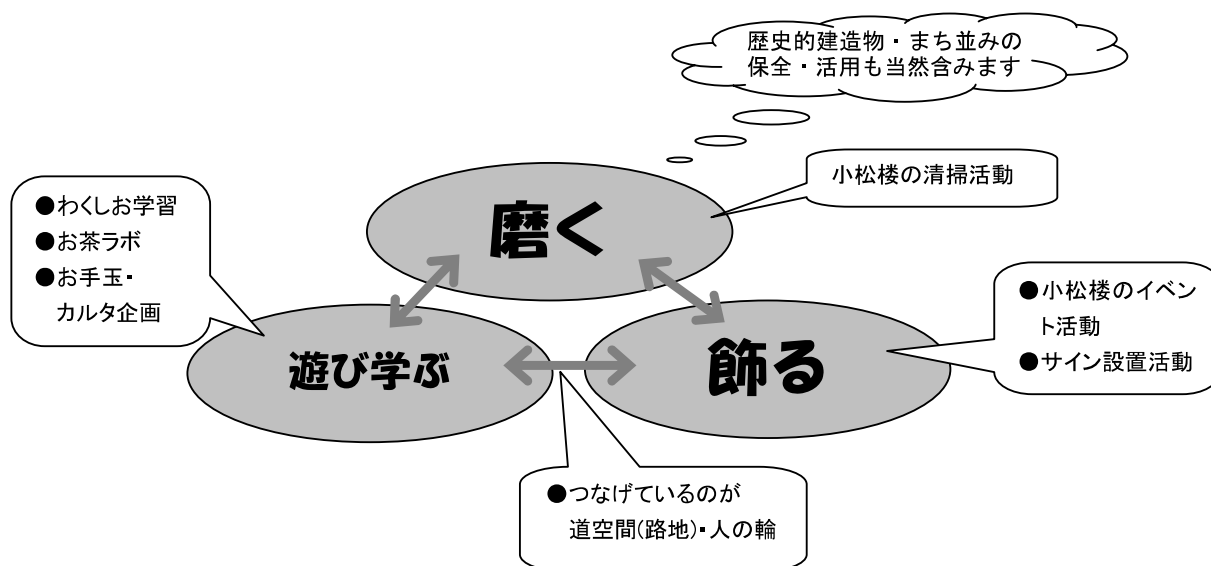
新居町は、近年、「歴史を活かしたまちづくり」として住民の自主性の高いまちづくり活動が活発に行われており、特に平成 18 年度からは町の歴史的な建造物である小松楼の清掃活動、活用事業、小学校、中学校への総合学習参画など、町をあげての取り組みが行われている。

その中で、路地については、かつて「遊びの場」「縁側の役割」だったこと、最近「危ない」「悪さをするところ」という印象があり、もう一度「生活の場」としての路地を見直したいという住民の思いも語られている。

新居町で開催される「全国路地サミット」では、本町の路地空間について発信するとともに、これらのまちづくり活動を町内外にアピールすることを目指すものとする。

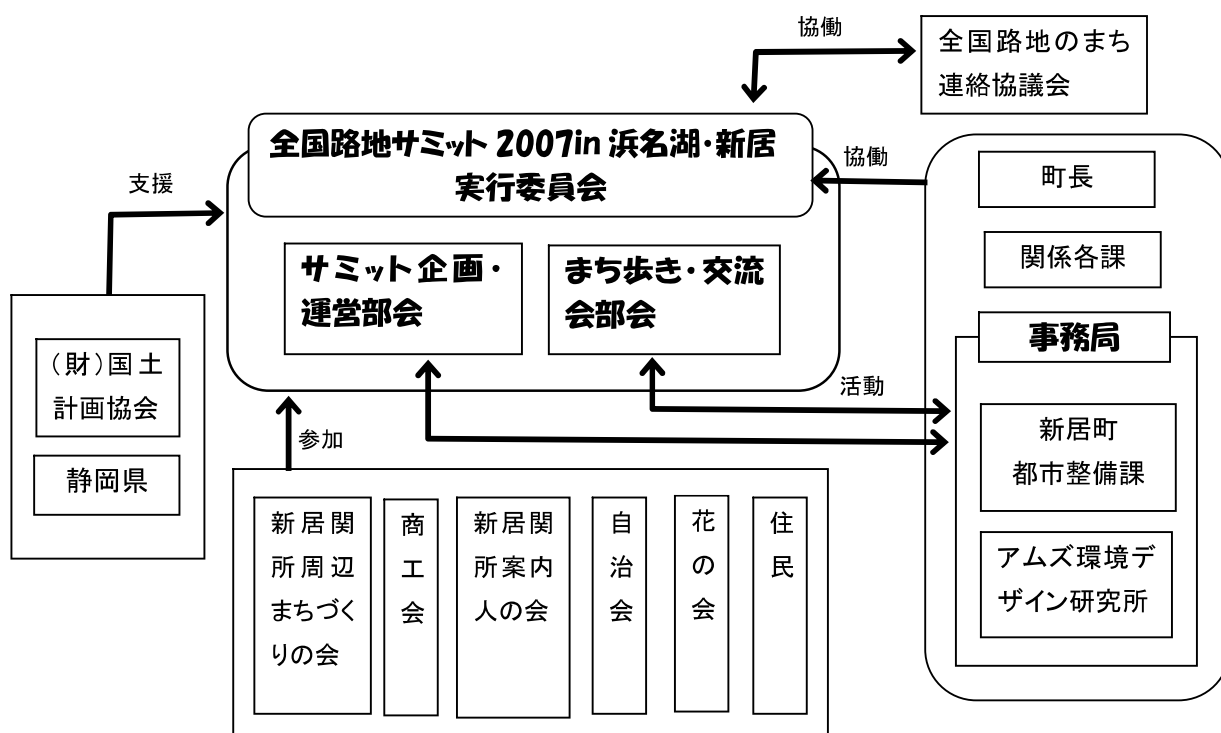
<まちづくり活動と路地サミット(道)との関係>

設立準備会を含め 2 度の会議で検討した結果、本町でおこなうサミットのテーマは、今までのまちづくり活動のテーマである「磨く」「飾る」「遊び学ぶ」をつなげる路地を発信するイベントとして位置づけることとしました。



<組織体制>

全国路地サミットを企画、運営するため、実行委員会を立ち上げ、広く住民の参加を募りながら実施しました。



<部会の役割>

各部会では以下にあげた項目について検討しました。

●サミット企画・運営部会

(1) サミットについて

① サミットの企画

●サミットのテーマ・目標 ●シンポジウムのテーマ・内容検討 ●先進事例の候補案(路地協との調整) ●全体構成(時間配分等) ●新居町まちづくり報告の内容の検討 ●資料作成

② 当日の運営

●会場設営・撤収(他メンバー協力募る) ●受付・会費徴収 ●参加者誘導 ●資料関連(帳合い・袋詰め等) ●機器の操作(音響・照明・PC) ●記録

(2) その他

① ポスター・チラシの作成

●デザイン案の検討 ●配布 ●各種 PR

① 小松楼写真展の企画・運営・実施

●写真の選定 ●会場設営 ●広報 ●

●まち歩き・交流会部会

(1) 27 日土曜日、28 日日曜日まち歩きについて

① コースの設定

●まち歩きの方針(見所等の検討) ●人員配置 ●マップ等配布資料の作成

② 当日の運営・解説

(2) 27 日交流会の企画・運営

●交流会の方針(目的) ●場所の選定、料理等の手配 ●交流会のプログラムの検討 ●交流会の設営と運営

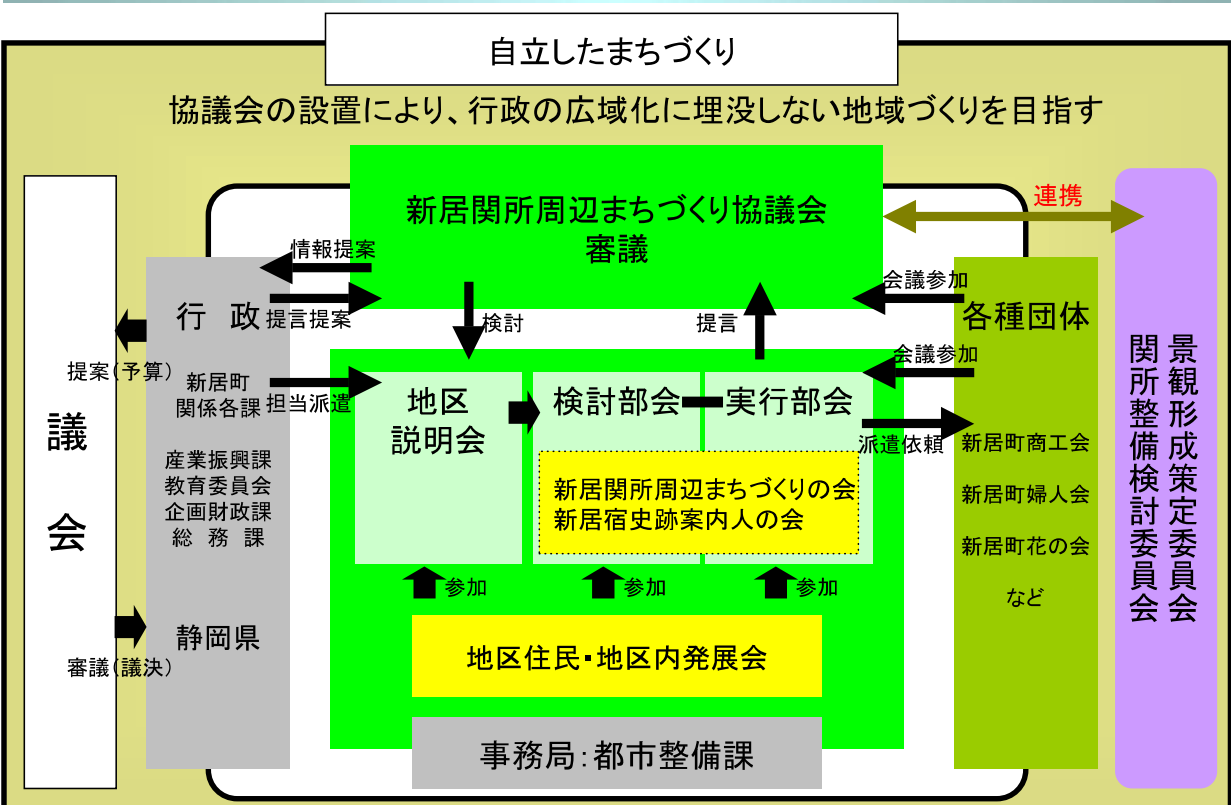
(3) 沿道修景事業について

① 花の会との調整・連携

② 設置場所の検討／設置場所住民への協力要請

③ フラワーポットの配置

新居関所周辺まちづくり協議会（仮称）組織イメージ案



目的

新居関所周辺における公共事業の整備内容、手順に関し道路管理、交通管理、利用者などの観点で計画を策定するとともに事業における住民の合意形成を図ることを目的とする

協議会組織について

新居関所周辺まちづくり協議会と協議会内にある検討・実行部会

新居関所周辺まちづくり協議会

行政や地域住民、団体、企業などの関係者が出席し協議する会議

検討部会・実行部会

検討部会は、事業の原案について検討を行う

地区住民、まちづくりの会と史跡案内人の会が中心になり、検討する案件ごとに、他団体にも参加を呼びかけ検討する

また、実行部会は、協議会としてすすめる活動を担う

地区住民は、地区説明会や勉強会を含め、検討・実行部会に自由に参加可能

しずおかけんはまなぐんあらいちよう あらいせきしよしゅうへん ちく
静岡県浜名郡新居町（新居関所周辺地区）

（応募主体：新居町）



対象地区の課題

静岡県、浜名湖南西に位置する新居町は、江戸時代に関所がおかれ東海道53次の宿場町として栄えたことから、江戸時代につくられた町割が現代まで継承されている。この新居関所は、唯一現存する関所として、国の特別史跡に指定されているが、関所前には、国道 301 号が通過し、郊外に迂回するバイパスが整備されていないため、歴史的に価値の高い地域に約 10,000 台/日以上以上の通過交通が入り込んでいる。しかし、歩道も整備されていないことから、歩行者にとって安全とはいえない道路である。また、国道 301 号と国道 1 号に挟まれた地域は、歴史的資産が数多く残されていることから、今後、観光客を回遊させる地域内道路の整備による交流人口の拡大が課題である。

現況



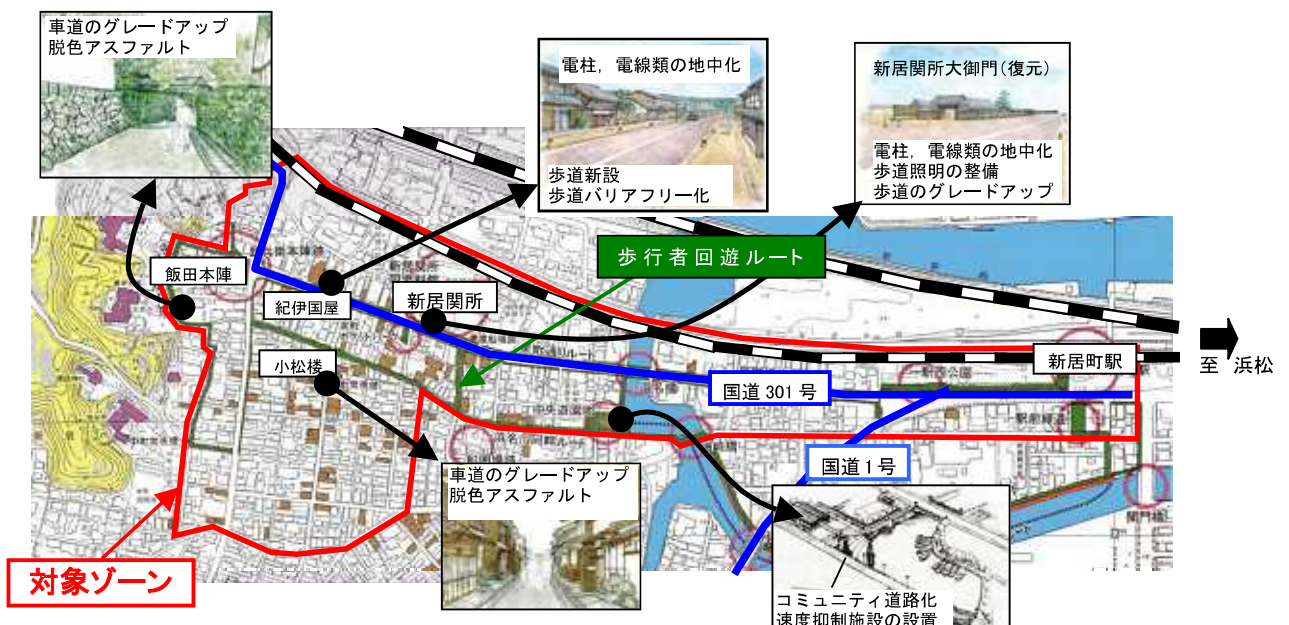
■大御門を復元するプロジェクトが進められている国の特別史跡新居関所



■通過交通が多く、歩行者の安全確保が課題の国道 301 号

整備イメージ

歩道整備、ハンプ・狭さくによる自動車の流入・速度の抑制や、電線類の地中化、歩道照明施設の整備などの新居関復元整備に合わせた修景施設の整備を行い、来訪者・地域住民が回遊可能な歩行環境へ改善することにより、賑わいのまちづくりを推進する。



2007 年度 大分大学工学部福祉環境工学科建築コース 建築設計演習：課題

「路地」から考える 少し先のまちの姿 ～別府中心市街地・路地空間の魅力～

■講義の概要

表題は、大分大学工学部福祉環境工学科建築コース、3 年次後期の科目である「建築設計演習」において、2007 年度の課題として提示したものです。

この科目においては、3 年次前期までに培われた基礎的な設計能力をさらに伸ばすため、受講者の問題発見力、企画力、設計力を総合的に向上させながら、空間を取り巻く現象に興味を持つ契機となることが主たるねらいであります。さらに、都市・地域の再生に纏わる地域の魅力を活かした提案を、実空間を対象として、ケーススタディしながら、建築スケールの設計にまでブレイクダウンする過程を、3 ～4 名のグループによる協同制作を前提として学ぶものであります。

従いまして、対象地域は選定しますが、詳細な敷地の設定や計画内容は各グループにおいて独自に設定し、都市計画法や建築基準法に捕われずに、自由な発想の元、創造性を養う科目であります。

■学生に提示した課題内容

路地は「道」として最もスケールの小さなもので、私的空間（家）から公的空間へ移る間際のプライベートとパブリックが入り交じった空間です。路地は、部屋や廊下の延長であると同時に社会に開かれた空間として、日々使われそこでは生活が営まれています。

今回のテーマの意図は、身近な空間を考えることからまちの姿を描きだすことにあります。

対象地である別府の中心市街地は、都市計画や開発といった大きな視点からでは捉えきれない魅力を持っています。



柔らかな方法論で、まちをどうしたらよいか、考えてください。

また、問題解決の視点よりは、魅力を引き出すことに留意してください。

人口減少・観光衰退・まちなか居住者の減少・高齢者居住。これらネガティブな問題も捉えようによってはまちの魅力になるかもしれません。

まず現状を捉え、少し先（５～１０年程度）にまちの姿が「どうなっていてほしいのか」考えてください。そして、そのイメージにつなげる提案を、建築の設計を通しておこなってください。

＊路地：家と家との間の狭い通路

■学生の提案

- ・かいわいのなか：嘗て路地空間が担っていた生活を支える機能のあり方を改めて見直すことにより、路地を介した新しい生活スタイルの提案。
- ・1000 歩で味わう裏銀座：銀座商店街の裏＝「裏銀座」という路地空間の魅力向上を目指し、まちに欠けているいくつかの機能を新しい建築により充填することを提案。
- ・home：別府市中心市街地の路地は湯治客や住民が普段着ですれ違い、新しい出会いの生まれる空間でした。その再興のために、滞在期間や年齢、国籍に捕われない旅人の家（施設）を提案。
- ・梅園小路：対象地域で唯一、別府らしい共同温泉の入り口が面する小さな路地空間において、地域のコミュニティを支える空間創りを提案。
- ・裏と表：裏と表をつなぐ「境界」に、歩く者が裏としての路地の魅力を再認識できる空間創りを提案。



■別府市中心市街地における合評会

設計を通して、学生達は足繁く路地に通うことで、暖かい地域の方々から、多くのことを教えて頂き、御世話になりました。そのお礼の意を込めて、対象地域である別府市中心市街地の公民館において、提案の発表会を開き、地元の皆様から貴重なご感想やご意見を頂戴しました。

学生自身にとっては、改めて設計行為における課題の発見につながり、地元の皆様にも新しい視点で路地を考えて頂けるきっかけづくりを心がけて開催致しました。



長野県 飯田市

「人と人と路地を結ぶモーニング・ウォーク」

りんご並木のまち飯田 モーニング・ウォーク代表 牧野 忠彦

●南信州・飯田市の概要

- ・日本列島のほぼ中央 人口：10万6千人、面積：658km²
- ・いい大人形劇フェスタ、りんご並木、市田柿

●飯田の路地（裏界線）

- ・1947年（S22年）旧市街地の8割を焼き尽くす大火
- ・大火の復興から生まれた「りんご並木」と「裏界線（りかいせん）」
- ・裏界線＝防災用通路
密集住宅地に2mの防災用通路を設置（消防活動・避難路）
旧市街地に約50本 総延長約5km

●りんご並木＝防火帯

地元中学生が復興のシンボルとしてりんごの木を植えて、代々管理
飯田市民に夢と希望、飯田市のシンボル

●「りんご並木」と「裏界線」を活かしたまちづくり

- ・2003年 りんご並木誕生50周年→「りんご並木活用プロジェクト」始動
- ・2003/11/29（土）モーニングウォーキング実験：
- ・りんご並木周辺を歩いた後、朝食を取りながら親睦

●モーニング・ウォークの誕生

- ・2004年 4月 「りんご並木活用プロジェクト」でさらに検討を重ねて、
モーニングウォーキング実験（その2）を実施
- ・りんご並木周辺と桜の名所を巡る

●定例開始

- ・2004年5月9日（日）～第1回モーニング・ウォーク開催
毎月第2日曜日 朝7時集合・出発 （※1月、2月は8時）
 - ・以降、2008年10月12日（日）まで **54回**を実施
 - ・その都度、テーマを設けてコースを設定。特別講師をお願いする場合もあり。
例：さくらウォーク「飯田の名桜をめぐる」、「商店街っておもしろい！看板建築？」
（中心市街地活性化係長 遠山広基氏）、「城下町の寺院をめぐる」（講師：飯田市歴史研究所研究員の金澤雄記氏）、「飯田線の魅力にふれる」（講師：東海旅客鉄道株式会社 飯田支店 大阪係長）、「仏教美術の魅力にふれる」（講師：飯田市美術博物館研究員 織田顕行氏）
-

長野県諏訪市

寺のまち地区まちづくり委員会

委員長 法光寺 小口 秀孝

「辻と小径のまちづくり」 ～五感に響く・心やさしい寺のまち～

1. 辻を小径のまちづくり事業と「寺のまち地区」の景観整備事業
2. まちづくりの地産地消？ 自分たちの住む地域を知ることからスタート
3. まちづくりから学んだこと
4. 五感に響く・心やさしい寺のまちをめざして

路地のまちづくり ～神戸の事例から～

松原永季（スタチオ・カタリスト）

1. 神戸の路地のパターン

耕地整理、区画整理後の街区内路地／山麓スプロール地帯の路地／漁村集落の路地
その他（旧集落内路地、大邸宅敷地周辺路地・・・）

2. 市内各地区での取り組み

- 1) 長田区山麓市街地でのアプローチ（その後）：長田区役所／コー・プラン／神戸大学
 - ・大学・コンサルタント・行政（区）が合同で研究会立ち上げ
 - ・ふれあいのまちづくり協議会へのアプローチ
 - ・第1段階のアンケート調査が終了 → 空地の地域管理を目指す
- 2) 垂水区斜面密集市街地でのアプローチ（その後）：都市調査計画事務所
 - ・まちづくり協議会が中心となり地区レベル＆街区レベルでの防災計画の策定
 - ・「まちなか防災空地整備事業」による老朽家屋の除却
 - ・避難路確保・建替え促進・空地確保を目標
- 3) 長田区駒ヶ林地区での近隣住環境計画（その後）：スタチオ・カタリスト
 - ・まちづくり協議会が中心となり、総合的なまちづくりからのアプローチ
 - ・「スポット創生事業」「細街路整備事業」を活用した公園・路地の整備
 - ・「近隣住環境計画」の策定 → 現在、権利者との調整中
- 4) 梅ヶ香地区・細街路整備とまちなか住宅：神戸市住宅供給公社
 - ・旧国鉄所有地の不法占拠地の清算からスタート
 - ・不法占拠建物とその周辺路地を神戸市住宅供給公社が事業用地として活用
 - ・公社がコンペにより事業者決定し、住宅を建設、分譲 → 公道移管
 - ・長田区役所が支援施策と道路整備、地元調整をコーディネート
 - ・現在 9 戸完成、7 戸契約
- 5) 野田北部地区・路地まる洗いプロジェクト：野田北ふるさとネット
 - ・阪神・淡路大震災で地区の半分が焼失 → 地区の半分だけが区画整理に
 - ・まちを一体として復興するため街並誘導型地区計画、街なみ環境整備事業を活用
 - ・対象地区内のほぼ全ての路地を美装化、震災後もっとも早くまちを復興
 - ・地域団体が連携し「ふるさとネット」を立上げ、復興から平常時のまちづくりへ
 - ・地元の N P O と連携して、「路地まる洗いプロジェクト」を順次実施

3. 来年度へ向けた神戸の動き

- ・平成 21 年度 5～6 月頃？「（仮）関西・路地サミット」の開催？
→ 関西近辺での「路地のまちづくり手法」を整理・・・？

阪神白地市民まちづくり支援ネットワーク

H20—第5回連絡会

「野田北部地区「路地まる洗いプロジェクト」

報告者 河合 節二

<概要>

野田北部の、街並み環境整備事業による細街路整備事業は、平成9年の事業開始から10年を経て28路線を完成させ平成19年3月に事業完了となった。

これは地域内に区画整理事業エリア(海運2・3丁目)を抱えることで生ずるまちなみの差異を避けるがため、街並み誘導型地区計画を導入した本庄・長楽町の6街区での事業である。

地区計画の合意形成も労力を要したが、細街路整備においても沿道住民全員の合意を求められ、説明会等にも時間を要した。それらご近所であるはずの沿道住民が一同に集まることで合意プロセスそのものが、更なるコミュニティの醸成につながるという副産物を得た。

<路地まる洗いプロジェクト>

それはJR鷹取駅地下自由通路から始まった。

自由通路デザインワークショップをやって、みんなで決めた思い入れのある通路が汚れているのがとても辛く、行政が不定期に行う清掃もおざなりで、さりとて我々の手でするにも装備がない・・・とそんな時、旧知の藤澤氏が「灘まる洗い」のサポートをしていることを知り「須磨区民が灘ばっかりやらんとお膝元の鷹取洗わへん?」「鷹取駅は須磨区やでえ〜!」と名器「ねっとうくん」(高温高圧洗浄機)と共に「鷹取駅自由通路まる洗いプロジェクト」が開始された。

昨年来奇数月の第1日曜日で現在継続中。そして今年度はこのまる洗いを細街路(路地)に展開するべく、野田北部来訪者へのおもてなし活動の一環として、「兵庫県 阪神・淡路大震災復興基金」の「まちのにぎわいづくり活動一括助成事業」の支援を得て、現在毎月第1日曜日、汚れの多い路線から順次まる洗いしている。

この路地まる洗いの効果は、やはり路地が本当に綺麗になったこと。そして、コミュニティの向上にもつながった。また、自分の家の前に関わらず、ご近所総出で参加してくれるのである。それも楽しく清掃活動。

また余談ではありますが、いちばん最初に完成した路地を担当した神戸市職員が、10年目のメンテナンスを兼ねて?まる洗いに参加し、当時いじめられた沿道のおばちゃんに「わあ〜あんた来てくれたん!ありがとう」と、久しぶりの再会というおまけまで付いた。

あんぜん あんしん 通信

No.05

2008/4/15 発行
泉が丘中部自治会

発行者 東垂水地区まちづくり推進会
協力 垂水区まちづくり課



泉が丘中部地区の安全・耐震化に向けた 改善の「目標」と「考え方」をまとめました。

第1期の活動が終了しました。これまでアンケートや4回にわたる検討会に協力・参加いただいたみなさん、ありがとうございました。寄せられたさまざまな意見や提案、安全に対する不安の声や将来への希望などをもとにして、以下のようなまちづくりの

「目標」と「考え方」の案がまとまりました。ぜひ一度目を通してみてください。次は、これらの「目標」の実現に向けた取り組みをすすめていきたいと思います。誰もが「住んでよかった」と思えるまちにしていけるよう、引き続きご協力をよろしくお願いします。

泉が丘北公園への緊急時 避難通路整備の推進。

改善の
考え方
1

現在、泉が丘中部地区から泉が丘北公園へは、狭い通路1ヶ所のみでつながっています。もしものときにその通路がふさがってしまったら、そこへすぐに避難することは難しくなります。そこで、周辺にお住まいの方や隣接する自治会、行政と相談しながら、緊急時に利用できる公園までの避難通路及び出入口を設けることを検討していきます。

行き止まり通路の緊急時 通り抜け可能化の推進。

改善の
考え方
2

泉が丘中部自治会内には、行き止まりの通路がいくつか存在します。行き止まりがあると、災害などでその反対側がふさがれた場合、閉じ込められてしまう家々が発生します。火がまわったりすると大変です。外から消火に行くこともできません。そこで、緊急時には行き止まりから脱出できる工夫ができないか、沿道にお住まいの方々を中心に検討していきます。

老朽空き家を活用した 防災小広場整備の推進。

改善の
考え方
3

居住者のいない古い空き家がいくつかあります。すぐに倒壊の危険はないとしても、放火など防火上の問題につながる可能性もあるので、適切に管理されている必要があります。管理が困難な空き家があれば、解体して防災に役立つ小広場としての整備を検討します。さらにこの整備をきっかけに、建替ができない敷地群の一体的な改善をめざしたまちづくりにつなげていきます。

緊急車両の通行の支障になる 迷惑駐車防止運動の推進。

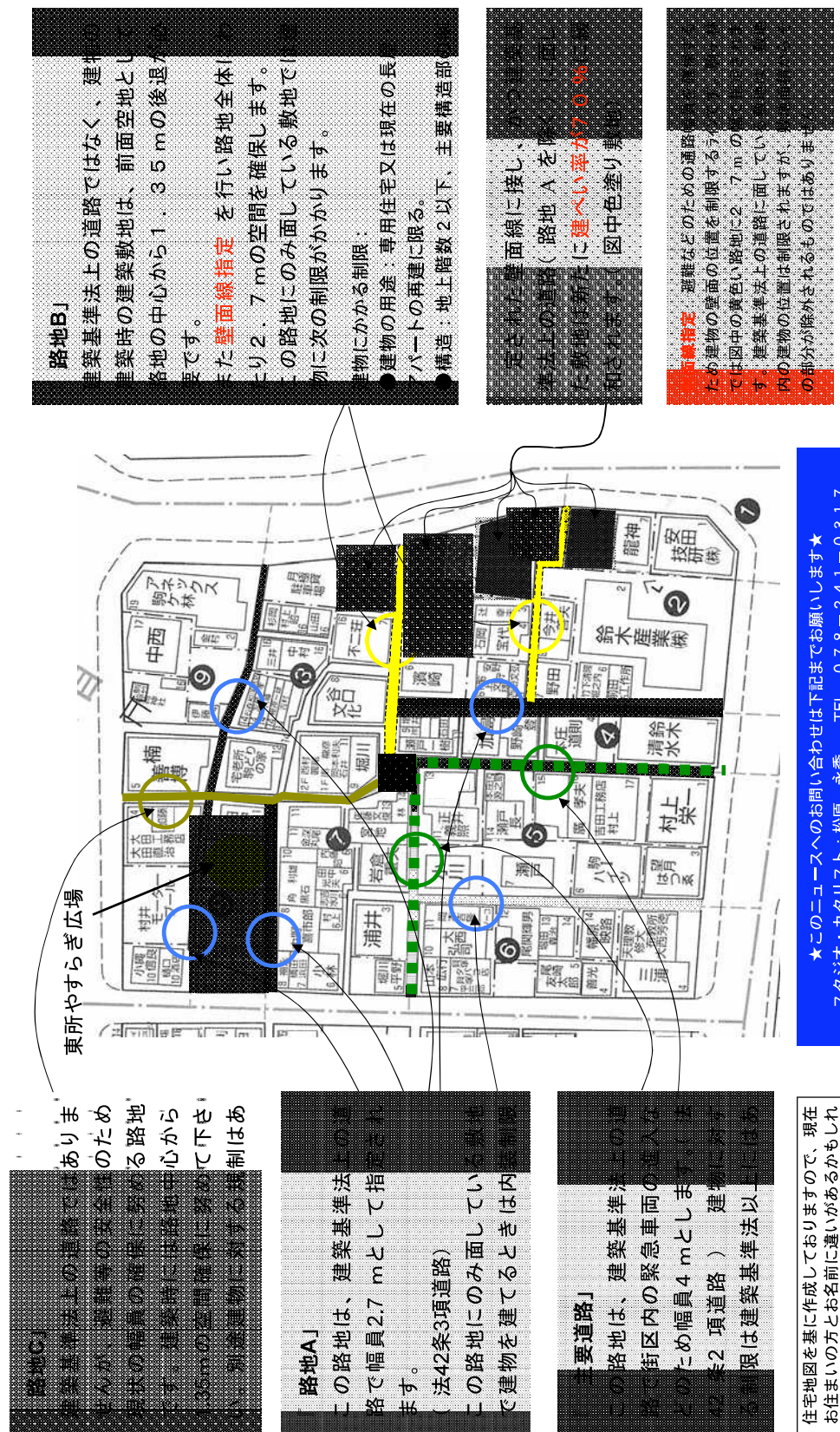
改善の
考え方
4

路上駐車は交通事故の原因になる場合があるだけでなく、緊急車両などの通行の支障になるなど、もしものときに重大な問題につながりかねません。泉が丘中部地区は全体に道路が狭く、車が通れる道は限られています。そうした道への迷惑駐車は、災害時にこのまちに深刻な影響を与えるおそれがあります。迷惑駐車をなくしていくため、一人ひとりが心がけるとともに、地域全体としてマナー向上の機運を高めていきます。

路地を活かしたまちづくりタイプの

駒ヶ林町1丁目南部地区近隣住環境計画（神戸市案）

が決まりました！



路地C
建築基準法上の道路ではなく、建築物の敷地が、道路の安全確保のために、道路の幅員の確保に努める路地です。建築時には路地中心から3.5mの空間確保に努めて下さい。別途建物に対する規制はありません。

路地A
この路地は、建築基準法上の道路で幅員2.7 mとして指定されています。
（法42条3項道路）
この路地にのみ面している敷地で建物を建てる時は内部制限

主要道路
この路地は、建築基準法上の道路で街区内の緊急車両の進入などのため幅員4 mとします。また、法42条2項道路（建物に対する制限は建築基準法以上）にはあ

住宅地図を基に作成しておりますので、現在お住まいの方とお名前に違いがあるかもしれません。ご了承ください。

路地B
建築基準法上の道路ではなく、建築物の敷地が、道路の安全確保のために、道路の幅員の確保に努める路地です。建築時には路地中心から3.5mの空間確保に努めて下さい。別途建物に対する規制はありません。
また**壁面線指定**を行い路地全体に2.7 mの空間を確保します。この路地にのみ面している敷地で建物を建てる時は内部制限にかか

定された壁面線に接し、建築基準法上の道路（路地A）を除いた敷地は新たに**建ぺい率が70%**とされます。図中色塗り敷地

近畿指定 避難などのための通路のため建物の壁面の位置を制限するうえで図中の黄色い路地に2.7 mの空間確保に努めて下さい。建築基準法上の道路に面している建物の位置は制限されますが、その部分が除外されるものではありません。

★このニュースへのお問い合わせは下記までお願いいたします★
スタジオ・カタリスト：松原 永季 TEL 078-241-0317
神戸市役所建築安全課：狩野 裕行 TEL 078-322-5602

長野の歴史と文化を活かしたまち歩き

善光寺門前は 伝説の町、映画の町

歴史の町長野を紡ぐ会代表 小林 玲子
長野郷土史研究会青年部長 小林竜太郎

歴史の町長野を紡ぐ会のあゆみ

平成14年(2002年)
長野郷土史研究会から発足

- ・郷土史の視点に立って町の活性化に寄与
- ・善光寺表参道(長野駅～善光寺)の史跡案内
- ・善光寺と門前町に伝わる伝説の口演
(語り、紙芝居)

善光寺表参道のまち歩きコース

①善光寺表参道七福神めぐり

1993年
長野郷土史研究会が制定

2003年
善光寺御開帳から
歴史の町長野を紡ぐ会がご案内

善光寺表参道七福神めぐり
長野駅～善光寺まで約3キロ

寿老人(かるかや山西光寺)
大黒天(大国主神社)
福祿寿(秋葉神社)
弁才天(往生院)
布袋(御本陣藤屋)
恵比寿(西宮神社)
毘沙門天(善光寺世尊院釈迦堂)

②善光寺門前七稲荷めぐり

2004年歴史の町長野を紡ぐ会が開始

千石稲荷
刈萱稲荷
於菊稲荷
田面稲荷
矢島稲荷
古録稲荷
豊田稲荷
福生稲荷(番外)

伝説の語り
「かるかや稲荷のはじまり」「矢島稲荷のはじまり」



七稲荷めぐり

③善光寺門前七天神めぐり
 2005年歴史の町長野を紡ぐ会が開始

島天神
 長野天神
 立町天神社
 桜枝町天神社
 上西之門町天神社
 伊勢町天神社
 新町天神社

伝説の語り
 「孝信桜の由来」「菅原道真公と善光寺」

七天神めぐり



伝説の語り

事業の柱は「まちづくり」

まちづくりを見据えた活動

- ・文化遺産や行事の保存と継承
- ・表参道と界隈の新しい魅力の発掘と発信

善光寺門前は映画の町

- ・ 2007年6月公開
 大林宣彦監督
 「転校生 さよならあなた」の舞台となる

歴史の町長野を紡ぐ会では、ロケ地めぐりに協力
 長野郷土史研究会青年部では、尾道と長野の比較などの行事を実施

**映画に登場する
 路地のまち長野**

- ・ 主人公ふたりの家
 一美 大門町のそば屋(善光寺の前)
 一夫 権堂町の居酒屋

坂や階段のある道
 宿坊の立ち並ぶ道
 曲がりくねった道

**「転校生」の
 ロケ地めぐり**



大林監督のメッセージ

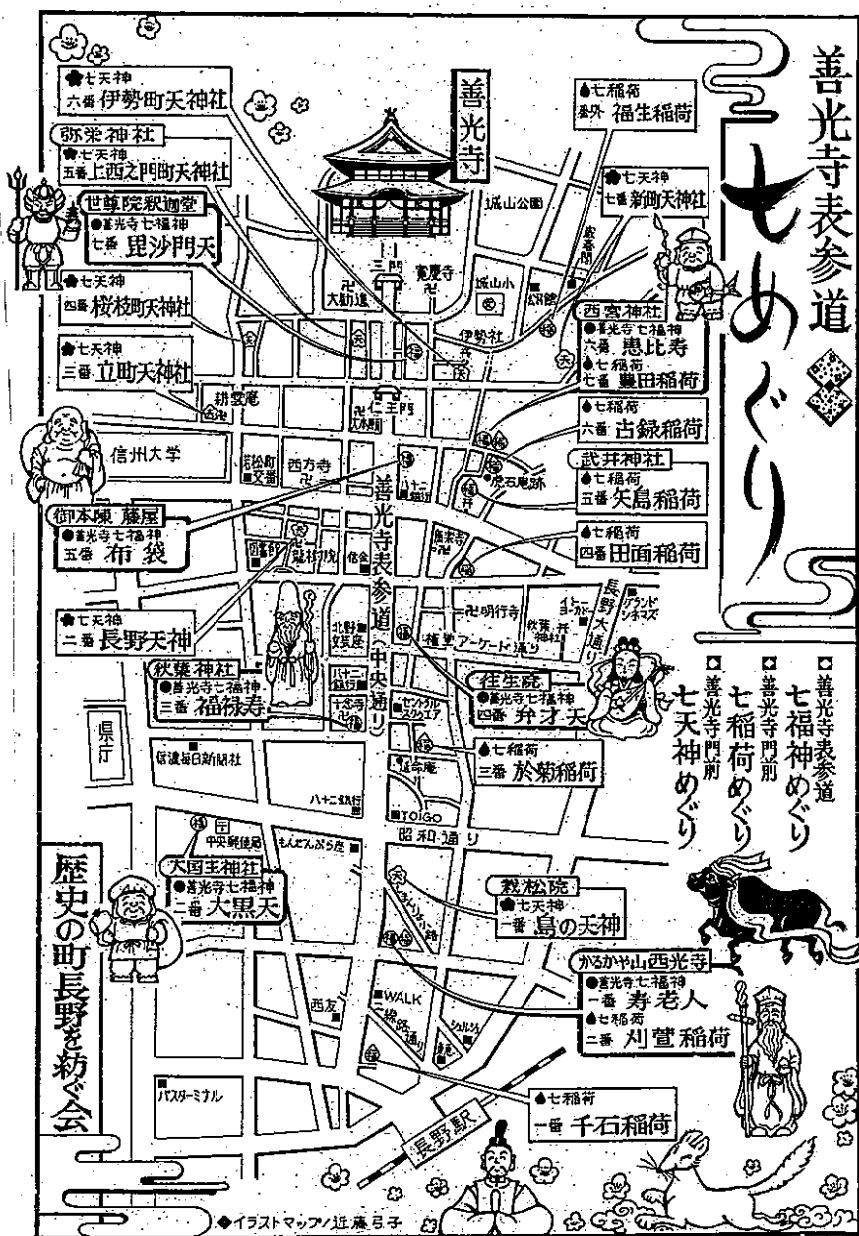
「オリンピックバブルが弾けた後の、今回ばかりは長野の裏露地ばかりを撮影していたのだが、そこには間違いなくこの里に昔から温められてきた、賢い人の暮らしが生き続けていた。それを残し、守り、活かし、伝えていけば、未来の日本は、きっとずっと再び、昔の元気と美しさを取り戻してくれるだろう」

(ウェブカードカワ サイトより)

今後の歴史の町長野を紡ぐ会の目標

平成21年
善光寺御開帳をきっかけに

門前町を歩いて散策できる
回遊型のまちづくり



「路地の魅力再発見……信州松代まるごと博物館構想の推進」

長野市松代町

NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会

1、はじめに

(1) 松代の概要

長野市松代町は人口約2万人、上杉武田の川中島合戦の史跡、真田十万石の城下町の面影が残る歴史と文化の香り高い地域である。幕末期において開国を唱えた先覚者佐久間象山や松代藩の財政再建に取り組んだ「日暮硯」の恩田木工、日本初の舞台女優松井須磨子、おさるのかごや等の童謡作曲家海沼実、硫黄島の戦いの最高司令官栗林忠道中将など、時代を切り開いた先人たちを数多く輩出してきた。

近年では第2次世界大戦時における大本営地下壕跡は国の戦争遺跡指定に向けた調査が行われ注目を浴びてきている。こうした特色をもった地域でありながらも昭和41年、周辺市町村とともに長野市に合併し、市の周辺地域となった為住民の声が行政に届きにくくなり住民の自治エネルギーを発揮出来る場がなくなった。その後、市行政により史跡整備は推進されたが、独立自治体であればもっと早く松代の独自性を活かして発展したであろうとの声が町内外から聞こえてきた。

(2) NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会の発足

平成12年に行政が住民の参画を得て、松代地区中心市街地活性化基本計画「信州松代まるごと博物館構想」を策定したのを受けて、その計画を行政任せにせず住民参加で進めようと、一般住民有志に参加を呼びかけたところ100名が賛同し、平成13年6月に「夢空間松代のまちと心を育てる会」が発足した。松代では従来各種団長を網羅した組織づくりが多かったが、すべて肩書きをはずし住民一人一人が主体的に参加するかたちをとったところ、まず中高年の男性が意欲的に参加してきた。そこに若い世代と女性、町外の人に参加してきて世代を超えたまちづくりの活動体になっていった。松代では初めての本格的なネットワーク型まちづくり組織の誕生である。

2、実践

(1) 松代探訪による魅力発見

まず松代の魅力発見をと普段は公開されていない個人宅の「武家屋敷のお庭拝見」イベントを開催したところ、県内各地から300人が参加してきて、松代はすばらしいと町外のかたから賞讃していただいた。地元に住んでいるとあまりにも見慣れた風景であったために気づけなかったが、自然が豊かで、歴史文化の漂う松代のまちの雰囲気が人々をひきつけることがわかっていった。その後、お寺めぐり、町屋街並み路地めぐりなどを継続的に計画して、一般の参加者を募ったところ、町内外の方が大勢参加し、今まで気がつかなかった松代の魅力を再発見していく中で、歴史と伝統に裏付けられた松代の素晴らしさを再認識し、地元に誇りを持つ人が増えていった。こうして「松代は駄目だ」といっていた人々が数年して「松代はすばらしいよ」という住民意識の大転換が起こっていった。

(2) 「町並みウォッチング」から街並み環境整備事業の導入へ

市行政により武家屋敷の保存整備は進んでいたが、手づかずであった江戸時代のなごりをとどめる商人町の町家の探索会「町家町並みウォッチング」を実施し、町家の魅力を再認識し「町家街並み写真展」開催などを通じて町家保存の機運作りに取り組み行政にも働きかけていった。地元の盛り上がりを受け長野市も平成14年度から国土交通省の街並み環境整備事業を松代に導入し町屋街並み整備への取組みが本格化していった。

(3) 松代学講座の開催

活動を進めていくと地域の事を何も知らない事に気づき、「松代学講座」運営委員会を立ち上げて春季講座、秋季講座の2期に分けて各3回、松代の歴史や風土、人物、先人のまちづくりなど、地域学、地元学として学ぶ講座を開催してきた。こうした取り組みを深めていくに従い、先人達が地元松代を愛し、町を良くしようと懸命な努力をしてきたことが明らかになっていった。

地元でも知られていなかった江戸から明治にかけて活躍した女流画家恩田緑陰を取り上げたところ、町の中から新たな絵画が発見されて大きな反響を呼び、専門家の間でも再評価がなされていった。また「女優松井須磨子」の講座を契機に1月5日の命日に「須磨子忌」が開催されるようになるなど地域文化の掘り起こしや、先人の顕彰へとつながっていった。

松代の字町名、地名の成り立ちを学習する講座を通じて、江戸時代から伝わる旧町名を復活する取り組みを展開したところ、住民への広がりが出てきて、気運が盛り上がってきた。

(4) まち歩きルート開発によるガイドブック発刊

年10回程度、松代町内における各種散策会を開催して潜在する地域資源を発掘し資料収集してきた。

はじめは町内を中心とした散策会であったが次第に周辺の里山にも広がっていった。散策会で積み上げた資料を基に、点として存在する地域資源をつないで歩くルート開発することによって線にし、さらには面にするために散策ガイドブックを発刊し、松代全体をまるごと博物館として活性化することを心がけてきた。

現在までに「信州松代夢空間めぐり」「遊学・雑学・松代ウォーク」「山里めぐり西条」「山里めぐり東条」「寺めぐりスタンプ集印帳」「ゆったり町家めぐり」「のんびり武家門めぐり」「松代の建物36選」などを発行してきた。また、町歩きを楽しくするために町内にあるお寺を活かそうと松代仏教会、松代高校美術部生徒の協力を得て32ヶ寺の寺めぐりスタンプを整備し回遊性を高める取り組みをしてきた。

(5) まち歩きの普及(路地裏探検隊など)

開発した散策ルートをさらに魅力あるものにしていくために、平成20年には発掘した資源に解説板を20ヶ所設置し、楽しく歩けるコース作りに努めている。また開発してきてきた様々な町歩きルートを実際に歩いてもらい普及していくために一般に募集して定期的に散策会を開催し、松代の魅力を多くの人に知ってもらうための取り組みを行いまちのにぎわいづくりに取り組んでいる。

(6) 国の登録有形文化財推進

松代町には江戸時代の面影を残す武家屋敷や町家、寺社などの歴史的建造物が多く残っている。しかしながらその価値が知られないままに解体されてしまうものも多い。そこで、それらの保存活用を図っていくために、登録文化財推進委員会を結成し100ヶ所を目標に国の登録有形文化財に登録する運動を通して、地域の人々の中に歴史的建造物を保存し活用していく機運を盛り上げ、本物を残し松代の町の質を高める取り組みを行っている。現在までに26ヶ所51件が登録され松代まるごと博物館構想推進の一翼を担っている。

また、平成19年2月には夢空間の推薦により古都保存財団の「美しい日本の歴史風土100選」に松代が選定されるなど松代の歴史的遺産の保存活用に積極的に取り組んでいる。

(7) ふるさと松代人物館の推進

松代ゆかりの人物で江戸時代以降近代にかけて社会的に活躍した人を発掘し、町中に案内板を20か所に設置して紹介するとともに、パネルやパンフレット、小冊子にまとめ、広く地域の人々や観光客にPRする取組をしている。将来的には常設のふるさと松代人物館の設置を目指している。

(8) 次世代育成

様々な散策会には出来るだけ、子ども達の参加を促進し、地域の自然や歴史文化に触れる機会をつくってきた。また、散策ガイドブックも子ども向けのものも作成し、学校で活用してもらうなど次世代育成に心がけてきた。

3、まちづくりネットワークの広がり

(1) エコール・ド・まつしろ

会発足以来、毎年10回程度、松代のお宝発見シリーズ「各地区深訪」を開催することによって、今まで潜在していた地域資源に光があたり、松代のすばらしさを地元の人々自身が知り、松代を誇りに思うようになっていった。こうした住民主体の取り組みに行政も注目し、松代の資源を生かした街づくりを積極的に支援するようになり、平成14年度より国の街並み環境整備事業などを導入し、城下町らしい街並みも飛躍的に整ってきた。平成16年度には生涯学習交流をベースにした交流人口の増加による観光都市を目指して「遊学城下町松代」「エコール・ド・まつしろ」を合言葉に松代を全国ブランドに押し上げるためのキャンペーンが行政と住民との協同活動として行われ、観光客の入込みも30万人から80万人に増加した。

(2) 松代でひなまつり

平成14年より地元のまちづくりにかかわる商業、観光、福祉など幅広い人々が実行委員会を組織して「松代でひなまつり」を3月3日から4月3日まで月遅れのひな祭りを開催するようになり、展示箇所も当初25箇所だったものが平成20年には84箇所と町全体への広がりがでてきた。

平成20年には子ども中心のひなまつりにしようとはじめて子どもさんに折り紙でおひなさまをつくってもらい川に流す「流し雛」を実施したところ200名の参加者が集まった。

(3) 北信濃広域ネットワーク

平成18年から北信濃を走る長野電鉄線沿線の松代・須坂・小布施・中野・山ノ内5都市で3月3日～4月3日の一ヶ月間にわたって「ぶらり北信濃ひなめぐり」が各地区連携して開催され首都圏からの観光客を広域連携で実現しつつある。

(4) 神奈川大学と町づくり研究所

松代のまちづくりを進め、国の登録文化財推進活動推進をする中で神奈川大学工学部建築学科の西和夫先生との連携が深まり、NPO 夢空間と神奈川大学とで平成19年11月に「神奈川大学・松代町・町づくり研究所」を松代に開所し、まちづくり拠点の強化を図った。

4、まとめ

合併以来失っていた自治エネルギーが今また再結集してきた。人々との協働、共感の積み重ねの中で人が育ち、まちづくりのエネルギーとなっていく。一人一人が疎外されことなく自分らしく生きる事の出来る町、松代に生まれて良かった、松代に住んでいて良かったと誇りに思える町、次代を担う子ども達により良い環境を伝えていくのが今を生きる私たちの役割である。そのためにも地域の自然や歴史、文化をしっかりと掘り起こして現代によみがえらせて新たな地域文化を創造して次世代に繋げていきたい。

連絡先 NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会事務局

〒381-1231長野市松代町伊勢町548-1 電話 026-278-1277

ホームページ <http://www.geocities.jp/yumekuukanmatusiro/>

- ・江戸時代から伝わる町名
(殿町、代官町、馬喰町、同心町、御厩町、鍛冶町、紙屋町、紺屋町、肴町、伊勢町、木町、石切町など)
- ・路地名
(広小路、鍵屋小路、鳥居小路、夏目小路など)
- ・鉤(かぎ)の手曲り道 (江戸時代の戦略的に工夫された道)
- ・裏柴町の水路(道路の中央に水路が残されている)
- ・つつみ公園の湧水(江戸時代の水路網の源泉)
- ・江戸時代から伝わる水路網(かわ、セギ、泉水、泉水路)
- ・千曲川の御船屋役所跡(江戸時代の水路網のなごり)
- ・旧松代藩文武学校(国史跡・江戸時代の藩校・現在生涯学習の場として活用されるようになった)
- ・横田邸(国の重要文化財、茅葺屋根の中級武士の家・官営富岡製紙工場の様子を「富岡日記」に著した和田英生家・ギャラリー空間等として活用されている)
- ・日本電信発祥の鐘楼
- ・御使者屋敷跡(佐久間象山が鐘楼と屋敷間で日本初の電信実験をする)
- ・八田邸(江戸時代真田藩の財政を支えた御用商人の母屋・土蔵群)
- ・市太神(市神)(いちたいじん)の石碑(江戸時代に市が立った場所に建つ)
- ・お天王さん(八坂神社)の御旅所(江戸時代から伝わる祇園祭の御祭礼場所)
- ・思案橋跡(製糸業が盛んだった時代に女工さんが里に帰ろうか迷った橋)
- ・六工社跡(明治6年創業の日本で初めてのフランス式民間機械製糸工場跡)
- ・製紙業窪田館女工寮
- ・佐久間象山生誕地、高義邸、聚遠楼跡(佐久間象山の塾居所(ちつきょ)跡)
- ・関山仙太夫(江戸時代プロと互角に戦ったアマチュア碁の名手)の生家
- ・松井須磨子生家(一つ窓の土蔵他)
- ・海津座跡(須磨子がカチューシャの歌を上演した劇場跡)
- ・童謡作曲家海沼実生家(里の秋・おさるのかごや・みかんの花咲く丘など)
- ・エノキダケ栽培法確立した長谷川五作
- ・文武学校保存に貢献した長岡助治郎
- ・金箱邸(武士が明治になり職を失って頼りにした質屋の母屋・蔵・庭園)
- ・国の登録文化財26ヶ所51件(武家屋敷・町家・神社等NPOが登録を推進し活用を目指す)
- ・鉄砲鍛冶細工小屋(日清・日露戦争時の銃の製作工場長が自宅に作った銃砲製作工場)
- ・石積み群(里山を開拓して畑を耕し家を建てるため石垣を造った石積み群、文化財登録を目指す)
- ・松代大本営地下壕群(第二次世界大戦末期軍部が本土決戦の最後の拠点として秘密裏に大本営、政府中枢を移転させようとして作った地下壕群約10キロ)
- ・古樹(長野市指定保存樹)20本(100～300年程度)
- ・八橋流箏曲
- ・八橋流箏曲を再興した真田しん生家、
- ・大門踊り
- ・松代雅楽
- ・松代焼き釜跡
- ・松代紬、
- ・松代友禅染の技術
- ・「おさかずき(盃)」酒宴の締めとして主賓に一献を差し上げ、謡曲を詠い酒宴を閉める儀式。質素儉約を旨とした真田藩の伝統が今日に伝わる。真田藩が支配した北信濃に伝わるため「北信流」という。

昼食タイム、交流会後の過ごし方のご参考に。



表
ン。

120周年!!

It's 長野
タイム!!
かなり早く
お店がclose
しちゃいます。
お気をつけて。

善光寺門前は日本三大門前とい
に名を知られている
ということで善光寺から歩いてすぐのそば屋を紹介
しました。ほんとに手打ちです。
夜の店は「権堂」に集中している
権堂アーケードを中心に？南東に店が3
繁華街。東方面はデパートやアツツ？

未だ町

ー茶亭 かんー南ばんなど
 変わり種もあります。

山土成屋 戸隠そばの店。
 お母さんたちの味。

(ハ)たきや
 2Fにある古い店内がゆくりそばを
 信州らしいメニューもありますよ

北野家本店
 なぜか有名人が「数多く訪れるそば屋さん

長門屋 そば、うどん、中華そば。
 手打ちじゃないけど
 それもたまに恋しくなる味。

小菅亭 まねき猫...っていうか猫グッズし
 お座敷でゆくりとうそ。

大丸 映画「転校生」のロケに使われ
 おまめのつゆに、近戸のファンも多

FUJIYA GOHONJIN
 24:00までバー OPEN。古い旅
 したイタリアンレストランとバー。

長兵衛 矢張り人を矢張り、火災を鳥の名店。
 やきとりはどれもジューシー！赤シ

おまのじやく
 も〜、超穴場。路地の居酒屋
 信州名物の「たらせんべい」

ミソラ野 夫婦二人で営む1家のぼのど
 シメにおすすぬな、スツキリ
 土盛ラメン

ニ本本公 戸隠流コシのある細めのそばに
 お酒のシメにもぴったり。山菜、鳥
 米料理

春海亭 全国の地酒がそろ

パーリタ 路地地にぱつんと火トリがとまるシックな
 女学生バーテンダーがていねいにつくる
 ウイスキーをどうぞ。

がどや 夜はわきとり屋ですが、午
 朝ごはんも供えてます

グラッサーリ
 リキュールで楽しめるソフトクリーム。
 夜遅くまで OPEN しています。

毎朝、おみさじとい
ありがたい儀式が
行われています。
よかったらドーソ。

3月号

くねった足る地をたどると
火灯りが見えます。
米卒な着物の
女将さんと息子の
板前さんが迎えてくね



このラーメンはなんか泣ける...

まのぼのとしたラーメン店。
な、スツキリした味わいの
土鍋ラーメンをどうぞ。

戸隠流コシのある細めのそばにスツクリ辛口のついで
お酒のシメにもぴったり。山菜、馬肉など、郷土
米斗理も多数あります。

春海亭
全国の地酒がそう居酒屋。
なせか名物は「お茶」お火焚。

（バー リタ）  暑さが苦手な方は

屋敷地にほんんとどりがとるシックなバー。
女学生バーテンダーがていねいにつくるカクテル、
ウイスキーをどうぞ。

かどや 夜は焼きとり屋ですが、朝7:00頃から朝ごはんもやってます(300円くらい)。

クラッサー)
リキュールで楽しむソフトクリーム。
夜遅くまでOPENしています。

memo

.....

問い合わせ

全国路地サミット2008IN長野 実行委員会 事務局
ISHIKAWA 地域文化企画室
〒380-0823 長野市南千歳 1-10-6 藤栄ビル 1F
TEL 026-269-6161 FAX 026-269-6166
Eメール bunkanet@avis.ne.jp

主催：全国路地サミットIN長野実行委員会

(長野市・NPO 長野都市経営研究所・善光寺世界遺産登録をすすめる会・長野郷土史研究会・歴史の町長野を紡ぐ会・
NPO 夢空間松代のまちと心を育てる会・エコール・ド・まつしろ倶楽部・ながのまちづくりカフェ・ながのクラッセ・ナノグラフィカ)
全国路地のまち連絡協議会

協賛：(株)日本建築センター・JR 東日本長野支社

後援：長野商工会議所・(財)ながの観光コンベンションビューロー・NPO 日本都市計画家協会・信濃毎日新聞社・朝日新聞長野総局・読売新聞
長野支局・毎日新聞長野支局・日本経済新聞長野支局・産経新聞社長野支局・NHK 長野放送局・SBC 信越放送・NBS 長野放送・テレビ
信州・abn 長野朝日・放送・長野市民新聞・FMぜんこうじ・INC 長野ケーブルテレビ

※この事業は長野県「地域発 元気づくり支援金」の補助事業です。

善光寺～松代 ちいさな道に、まちの秘密。今日は路地を歩こう。



※この事業は長野県「地域発 元気づくり支援金」の補助事業です。

全国路地サミット2008 IN 長野

「歴史と文化を巡る路地観光」

2008年10月25日(土)、26日(日)

■場 所 善光寺界限～松代

■参加費 25日：1,000円 (まち歩き 500円・フォーラム 500円)、26日：500円 (まち歩き)

善光寺

10月25日(土)

【受付】9：30～10：00 善光寺大本願明照殿入口

◎善光寺界限まち歩き

◎路地サミットフォーラム (善光寺大本願明照殿)

◎交流会 (善光寺大本願明照殿地下ホール)

松代

10月26日(日)

【集合】10：00～ 松代城入口

◎松代まち歩き

◎エコール・ド・まつしろ倶楽部

交流体験

主催：全国路地サミット IN 長野実行委員会

(長野市・NPO 長野都市経営研究所・善光寺世界遺産登録をすすめる会・長野郷土史研究会・歴史の町長野を紡ぐ会・

NPO 夢空間松代のまちと心を育てる会・エコール・ド・まつしろ倶楽部・ながのまちづくりカフェ・ながのクラス・ナノグラフィカ)

全国路地のまち連絡協議会

協賛：㈱日本建築センター・JR 東日本長野支社

後援：長野商工会議所・(財)ながの観光コンベンションビューロー・NPO 日本都市計画協会・信濃毎日新聞社・

朝日新聞長野総局・読売新聞長野支局・毎日新聞長野支局・日本経済新聞長野支局・産経新聞長野支局・NHK 長野放送局・SBC 信越放送・

NBS 長野放送・テレビ信州・abn 長野朝日放送・長野市民新聞・FM ぜんこうじ・INC 長野ケーブルテレビ

善光寺

10月25日(土)

【受付】善光寺大本願明照殿入口 9:30~10:00

※昼食は各自

●第1部●善光寺界隈まち歩き 10:00~11:30

善光寺の院・坊が並ぶ界隈から門前町を散策。善光寺七名所のひとつである「七小路」などを巡る。

「伝説でめぐる善光寺七小路」

(案内:歴史の町長野を紡ぐ会)

仁王門~羅漢小路~上堀小路~下堀小路~
花小路~虎小路~法然小路~桜小路~仁王門

「お地蔵さまの見守る門前町小路めぐり」

(案内:長野郷土史研究会青年部)

仁王門~堂跡地蔵尊~宿坊の地蔵尊~相崎地蔵尊~
梅林庵跡~虎石庵跡~むじな地蔵~仁王門

●第2部●路地サミットフォーラム 13:00~17:20 (会場:善光寺大本願明照殿)

1) 基調講演:「まち歩きが観光を変える~長崎さくら博でわかったこと」

茶谷幸治(フリー・プロデューサー/元長崎さくら博プロデューサー)

ちやたにこうじ/1946年大阪生まれ。早稲田大学卒業後、(株)電通入社。1981年電通退社後、(株)経営企画センター設立。「アーバンリゾートフェア神戸'98」チーフプロデューサー、「ジャパンエキスポ世界リゾート博」催事プロデューサー、「ジャパンエキスポ南紀熊野体験博」総合プロデューサー、「しまなみ海道'99」総合プロデューサー。現在、関西学院大学社会学部非常勤講師。

2) 全国路地のまち事例発表

新居町:馬淵 豪(静岡県新居町都市整備課)

別府市:姫野 由香(大分大学工学部福祉環境工学科・建築コース助教)

神楽坂:坂本 二郎(NPO 幹なまちづくり倶楽部理事)

飯田市:牧野 忠彦(りんご並木のまち飯田モーニングウォーク代表)

諏訪市:小口 秀孝(法光寺住職・寺のまち「辻と小道」事業代表)

神戸市:松原 永季(スタジオ・カタリスト代表)

3) 長野の歴史と文化を活かしたまち歩き事例発表

「善光寺門前は伝説の町。映画の町」

小林 玲子(歴史の町長野を紡ぐ会代表) 小林 竜太郎(長野郷土史研究会青年部長)

「城下町松代まるごと博物館一路地の魅力再発見」

丸山 日出夫(NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会会員・長野県文化財保護指導委員)

4) パネルディスカッション

「路地を活かしたまち歩き~新しい観光資源としての路地・小路」

コメンテーター:今井 晴彦(全国路地のまち連絡協議会世話人)

●第3部●交流会 17:30~19:00 (会場:善光寺大本願明照殿地下ホール)

地酒、地元の素材を使った料理をご用意いたします。(会費 3,500円)

松代

10月26日(日)

【集合】松代城入口

10:00~ ※昼食は各自

●松代まち歩き 10:00~12:00

文武学校・武家屋敷など江戸時代の面影を今に伝える歴史の道を巡る。武家屋敷に残る泉水路などがみどころ。

(案内:NPO夢空間松代のまちと心を育てる会)

「武家屋敷」コース

松代城~原道~文武学校~象山神社~山寺堂山邸(途中、旧武家屋敷お庭拝見や夏目小路、佐久間小路などご案内)

「町屋・寺町」コース

松代城~矢沢家表門~鐘楼~鍵屋小路~祝神社~島居小路~松代藩御用商人八田家~寺町通り~本誓寺~金箱邸~大英寺

「路地裏探検隊」コース

江戸のなごりを色濃く残す路地裏を探検。

オプションコース

「象山地下壕を歩く」

【集合】象山神社前 13:00~(参加費:300円)

(案内:長野俊英高校郷土研究部)

開催中

文武学校「まつしろ・きもの縁遊会」

「エコール・ド・まつしろ倶楽部」によるお茶・邦楽などのおもてなしがあります。

同時開催 清水 隆史 写真展「街並み日記」

10月18日(土)~11月3日(月・祝) 11:00~20:00

会場:GALLERY your style

長野市南石堂町 1317-6 Free Cloud 2F

TEL026-225-1230 <http://www.freecloud.jp/>

当日運営スタッフ募集

JR長野駅から善光寺までは路線バスが便利です。
①長野駅・善光寺大門:向乗約15分、運賃100円②善光寺大門のバス停から善光寺大本願までは徒歩5分です。



申し込み用紙

お名前			
所属			
住所			
TEL			
mail			
参加の希望 (○をつけてください)			
25日		26日	
第1部 まち歩き 500円	第2部 フォーラム 500円	第3部 交流会 3,500円	まち歩き 500円

お申し込み・問い合わせ

全国路地サミット2008IN長野 実行委員会 事務局
ISHIKAWA 地域文化企画室

〒380-0823 長野市南千歳 1-10-6 藤栄ビル1F

TEL 026-269-6161 FAX 026-269-6166

Eメール bunkanet@avis.ne.jp

■申し込み締切 2008年10月13日(祝)

■FAX またはホームページからお申し込みください。

FAX 026・269・6166

<http://www.avis.ne.jp/~bunkanet/roji2008/>

参加費は下記の口座にお振込みください。

●八十二銀行 長野駅前支店

普通口座 506483 全国路地サミット2008



信州を歩こう。

~列車にゆられて錦秋の信州の旅~

今、多くの人に見てもらいたい信州の秋。

小さな出会いに心がはざむ、

信州をてくてく歩く旅に出かけてみませんか。

秋の信州観光キャンペーン2008
歩こう!信州



会員募集

全国路地のまち連絡協議会では、路地のまちづくりを行っている方、路地のまちづくりを応援してくれる方、全国の路地のまちを愛する方など、当協議会の活動に賛同して、ともに活動して下さる会員を募集しています。

当協議会は、**年会費・入会金とも無料**です。

入会をご希望される場合は、下記様式に必要事項ご記入の上、右ページ連絡先まで郵送・送信願います。なお、当協議会ホームページにおいても、入会様式をダウンロード（pdf形式）できます。

全国路地のまち連絡協議会入会申込書

(フリガナ) 氏名			
活動団体	名称		団体登録 可・否
	活動地域		
	所在地	〒	
	電話番号	TEL.	/FAX.
	URL		
連絡先・勤務先	E-mail		
	名称		
	所在地	〒	
	電話番号	TEL.	/FAX.
	E-mail		
携帯電話			

団体会員

NPO 法人かなまちづくり倶楽部

東京都新宿区 神楽坂地区

NPO 法人向島学会

東京都墨田区 向島地区

十條あすみの会

東京都北区 十条地区

空堀地区HOPEゾーン協議会

大阪府大阪市中央区 空堀地区

飯田市農界線

長野県飯田市 農界線地区

愛知県碧南市

愛知県 碧南市大浜地区

八戸横丁連合協議会

青森県八戸市横丁地区

NPO 法人隅田川・江戸文化観光振興会

東京都台東区浅草地区、墨田区向島・両国地区

roji-ren niigata

新潟県新潟市中央区 (新潟島)古町・本町・下町界隈

NPO まちづくりサポート隊

大分県大分市浜町・芦崎・新川地区

※登録順 (平成 20 年

10 月 2 日現在)



roji-ren niigata
小路めぐりマップ



長野県飯田市
農界線地区

全国路地のまち連絡協議会

http://jsurp.net/roji/index.html
E-mail: roji@jsurp.net

連絡先

事務局長 木村晃郁 (株)都市計画同人)

〒162-0831 東京都新宿区横寺町 58-1 二神ビル

TEL.03-3267-4147/FAX.03-3267-6369

E-mail: roji@jsurp.net

関西事務局 柴田容子 (株)DAN計画研究所)

〒540-0021 大阪府大阪市中央区大手通 1-2-10

TEL.06-6944-1173 E-mail: shibata@dan-dan.com

設立趣旨

路地（街なかの昔からの狭い道）のあるまちの多くは、安心して暮らせるコミュニティが育っています。商店街では、狭い道に並ぶ店が賑わいある界隈を生み出し、住宅地においては子供の安全な遊び場であり、住民たちの井戸端会議の場であり、暮らしの場の延長です。

そのまちで生活する人々の恩づかいが聞こえてくるような路地は、日本の都市を成り立たせている原風景のひとつです。ところが昨今、そのような路地のあるまちで、大規模な集合住宅や再開発が進み、路地が消えつつあります。



東京都新宿区神楽坂

路地のまちは、市街地の土地を有効に活用する考え方からは効率が悪く、火事や地震などの災害時には救急車や消防車が通れないなど、たくさんの方を抱えていることも確かです。しかし、そのような開発効率や機能向上だけで、路地を消滅させてよいものでしょうか。路地のもつコミュニティを壊してよいのでしょうか。

私たちは、路地のすべてを残そうというのではなく、安全かつ安心して美しい路地空間とコミュニティはいかにあるべきか、どのようにしたら路地空間を街なかで活かし、残り、再生していけるのか、全国の「路地のまちは」が手を組んで、情報交換をすることによって、その方策を研究し、より効果的なものとしていきたいと考えます。

活動内容

- 全国の「路地のまちは」情報を収集して共有情報とします。
- 全国の「路地のまちは」活動団体、研究者などの情報交換及び交流を行います。
- 全国の「路地のまちは」調査研究、路地の活用・再生に向けた政策提言を行います。
- 全国の「路地のまちは」活動を、会員相互の協力により支援します。



大阪府大阪市中央区空堀地区



青森県八戸みろく横丁

会員種別

個人会員：当協議会の活動に賛同してくださる個人
 メーリングリスト（グループメール）に登録され、会員相互の路地情報の交換や当協議会ニュースの配信を受けられます。

団体会員：路地のまちづくり活動を行っている団体
 ホームページに団体会員としてリンク。代表者がメーリングリストに登録されます。

世話人：当協議会の運営を担当します。
 顧問：当協議会の運営に必要な助言を行います。
 ※個人会員数 98 名（平成 20 年 10 月 2 日現在）

主な事業

- 路地サミットの開催による路地に関する調査・研究の発表及び交流促進
- ホームページ・ニュースによる路地情報の発信
- 全国の路地のまちづくり事例の収集
- メーリングリストによる会員相互の路地情報の交換
- 路地園芸推進プロジェクト



第2回全国路地サミット 大阪大会 (2006.08)



東京都墨田区向島地区
 路地園芸調査 (2006.04)



東京都北区十条地区
 路地園芸ツアー (2006.03)

- 路地百選の選定
- 路地探検



東京都台東区谷中地区
 路地探検 (2007.06)



愛知県碧南市大浜地区

明治11年秋の長野



[illegible]

2007年度 活動の記録

4回に渡るワーキングショップが開催

世界遺産暫定リストへの登録に向けて、市民レベルへのアピールを目的に、第1回～第4回限りのプログラムで、ワーキングショップを開催いたしました。各プログラムでは、約100名におよぶ多くの市民の方々に参加いただき、普光寺さんの魅力を発信することができました。

第1回限

「普光寺界隈を歩く～宿坊と七小路～」

講師 小林裕子

日時 11月10日(土) 午後1:30～3:30

初回となる「普光寺界隈を歩く～宿坊と七小路～」には、百名を超える市民が集まり、熱気に包まれました。仁王門前が普光寺の歴史の核にあり、本堂に参拝する。その後、三十九の宿坊の建ち並ぶ「門前町」を訪れました。途中、江戸時代から紹介されている「七小路」も巡り、大門町も含まれた。門前町の魅力を再確認しました。参加者からは、院と坊の配置など新たな発見があったと好評でした。

第2回限

「普光寺宿坊の見学」

講師 土本俊和

日時 12月8日(土) 午後1:30～3:30

2回目限は、普光寺の宿坊のうち「空明坊」と「常徳院」を見学しました。普光寺周辺地区の歴史的建造物の調査を実施した信州大学工学部 土本教授から説明があった。また、「空明坊」では隣接する浄土坊や常徳院と類似した形式の遺構口によって火災時に避難できるようにつながっているなど、度重なる災害の教訓から得られた独自の建築上の工夫などが紹介されました。また、登録文化財でもある「常徳院」は明治大火

第3回限

「女性たちが語る普光寺の未来」

特別ゲスト 廣司麗玉お上人様

石川和江・市川美希・塚田まゆり

日時 1月19日(土) 午後1:30～3:30

第3回限は1月19日、大本願で廣司お上人様に特別ゲストとしてご参加いただき、やや緊張した雰囲気でもありました。始めに中世の、物語や能に描かれた女性と普光寺の関わりなどから始まり、お上人様からは「もったいない」をキーワードに門前町に生きている私たちのご意見を伺いました。お上人様への質問などを出て、和やかに賑やかにワーキングショップを終りました。

第4回限

世界遺産暫定リスト追加選定提案書

「普光寺と門前町」プレゼンテーション

長野市教育委員会世界遺産提案書作成ワーキンググループ

日時 3月1日(土) 午後1:30～3:30

最終回となる第4回限は今までとは趣向を変え、世界遺産暫定リスト追加選定の為、作成された提案書「普光寺と門前町」のプレゼンテーションを行いました。ワーキンググループメンバーより提案書のコンセプト、資料に含まれる文化財の詳細、保存管理計画、世界遺産の登録基準への該当性などが発表され、最終回にふさわしく「普光寺の普遍的価値」や「門前町の顕在性」を考え、模倣となりました。



普光寺世界遺産登録への道 フォーラム開催

5月10日(土)に長野市生涯学習センター(イオン)にて「門前町文化フォーラム 普光寺世界遺産への道」と、信州大学工学部土木建築学製による「普光寺周辺伝統的建造物群保存地区建築物調査(ナール版)」を開催しました。300名の定員を超える市民の方々に参加いただき、町づくりに関するパネリストやコーディネーターの活躍が期待されています。基調講演では、世界遺産を審査する国際機関「ユネスコ」の副会長で東京大学教員の西村幸夫先生(都市計画)に「世界文化遺産の考え方」と題してご講演いただきました。講演では世界遺産の意義や理念、そして近年において多岐化する様々な構成資産が登録されている現状などについて紹介されました。「普光寺と門前町」について、提案書プレゼンテーション「度重なる火災から再建を繰り返し、発展的な変容過程を経て規模を拡大した生きている文化財」について「その考え方は正しい試みであり日本国内の他の遺産には見られない」と評価する一方で、「門前町などその周辺を取り巻くナール版(緩衝地帯)が重要となる」と指摘されました。また、パネリストをみられた感想として「宿坊群にみられる質の高い和風建築と3階建て建造物群の集積の露さ」に理解を示され、調査活動や保存活動の取り組みに今後の大きな期待を寄せられました。



トピックス

ニュースレター Vol.6発行

7月11日、6回目を教える当会の活動広報誌を発行しました。内容は主に、2006年度の活動報告、2007年度の活動内容となっております。また、連載シリーズのコラムでは、当会専門委員の宮澤智士氏より寄稿いただきました。

「普光寺の世界遺産登録をすすめる会」シンポジウム開催

当会の活動を広くアピールする目的で、全国より公募し東京、青森、秋田、山形、岩手、宮城、福島などから、地元からの集まった作品総数18点から、すすめる会委員の西村幸夫氏を審査委員長とし、4名の審査員で選考を行いました。最優秀に選ばれた作品は、民謡界在住の小栗氏、ボスター、ステッカーなど幅広く作られました。

村井県知事へ世界遺産暫定リスト提案書「普光寺と門前町」の説明訪問

平成19年12月18日にすすめる会の代表である、加藤会長、中島普光寺寺務部長、池田副議長、若原副議長、鈴木事務局長他2名にて、県庁を訪問し、村井県知事(当会顧問)に、すすめる会の活動報告と、世界遺産暫定リスト提案書の説明を行いました。

第2回世界遺産フォーラムへの参加

平成20年2月1日第2回世界遺産フォーラム神戸内大会が広島県福山市で開催され、当会より2名参加しました。それぞれの立場から文化遺産を通じて地域の普遍的価値を考ふるさらなる意見交換がなされ、特に、宿の出来問題についてその計画を見直すようにアピールがなされました。

2007年度 事業報告

2007

4月 2006年度決算・2007年度予算委員会
暫定リスト提案書作成ワーキンググループ決定
東京大学教授 藤森 研信先生(専門委員)との懇談会
第1回推進会議開催
5月 第2回推進会議開催
6月 第3回推進会議開催
7月 ニュースレターVol.6発行
第4回推進会議開催
8月 「普光寺の世界遺産登録をすすめる会」シンポジウム開催

2008

1月 ワークショップ@普光寺
3月 第1回「女性たちが語る普光寺の未来」開催
2月 第2回世界遺産フォーラム神戸内大会参加
第5回推進会議開催
3月 第6回推進会議開催
4月 ワークショップ@普光寺
第10回推進会議開催
5月 2007年度決算・2008年度予算委員会
「普光寺世界遺産登録への道」フォーラム開催

七年に一度の盛儀

善光寺 御開帳

平成21年4月5日(日)～5月31日(日)



すがすがしい朝から始まる
善光寺をご体験ください。

善光寺の一日



双盤

午前4時30分(冬季6時)。善光寺の一日の始まりを告げる双盤が鳴り響きます。無いては成る音を台内に本堂の扉が開けられ、参詣者は堂内に入ることを許されます。

お朝参

大勧進お貫主と天行宗一山住職、大本願お上人と妙土宗一山住職が毎朝行う執行。一日の中で善光寺が最も善光寺らしい佇まいを見せるひとときです。夏季5時30分、冬季7時頃から。

お数珠頂戴

お貫主、お上人のお朝参の行き帰り、参詣者は本堂前の石畳にひざまずいて手を合わせ、お数珠で頭を撫でて頂きます。

日中法要

毎月15日、4月15日～7月15日と9月1日～9月30日の期間行われます。時間は午前10時と正午。



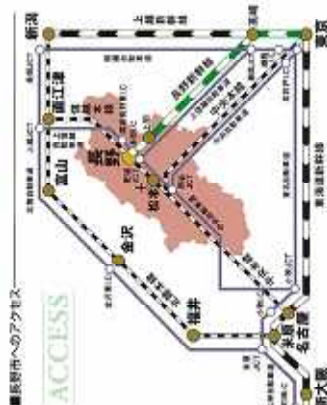
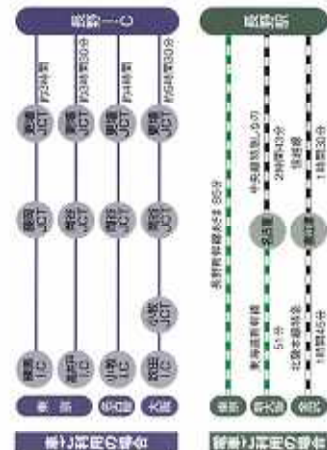
内陣参拝・お戒壇めぐり

善光寺知事さまにより近い、狂歌きの内陣で参拝できます。本堂床下の時間の同様に参拝して廻り、如来さまの真下にある鏡前に触れると極楽往生が約束される「お戒壇めぐり」もできます。(※内陣参拝が必要)

入相の鐘

夕方(夏季16時30分・冬季16時)、境内に鐘が鳴り、内々陣の鐘が閉じられます。善光寺の一日の終わりを告げる鐘です。

写真提供: 善光寺



お問い合わせ
善光寺御開帳奉賛会
長野市七幸町27番地 善光寺御開帳奉賛会
TEL.026-227-2428 FAX.026-227-2758
http://www.shingon-ji.jp/

(財)ながの観光コンベンションビューロー
長野市東町1-485-1 長野市東町1-485-1
TEL.026-223-6060 FAX.026-223-6060
http://www.naganob-conburo.jp

善光寺事務局
長野市東町1-481番地
TEL.026-234-3359 FAX.026-235-2151
http://www.shingon-ji.jp/

PRINTED WITH SOY INK
このパンフレットは大豆インクで印刷されています。
大豆インクは環境にやさしい印刷方法です。

善光寺前立本尊

— 重要文化財 —



七年に一度の盛開に、前立本尊さまとのありがたい結縁。

善光寺本堂に安置される御本尊一光三尊阿弥陀如来は、白蓮5年(654)以来の起仏。その後、鎌倉時代に御本尊の御身代わりとして前立本尊が造られ、拝されるようになりました。前立本尊は、ひとつの光背の中央に阿弥陀如来、向かって右に観音菩薩、左に勢至菩薩が並び、善光寺独特の一光三尊阿弥陀如来のお姿をされています。普段は御堂内に安置され

ていますが、七年に一度の開帳の時だけ、特別にお姿を拝することが叫びます。

中央の阿弥陀如来の右手に結ばれた金糸は五色の糸にかけ、白い善の綱として、本堂前の回向柱に結ばれます。その回向柱に触れることは、前立本尊に触れるのと同じこと。ここにありがたい結縁が生まれ、その功德ははかりきれません。

ようこそ善光寺御開帳へ。

善光寺はいずれの宗派にも属せず、すべての人の往生轉運の門として、また現世の安穩をお与えする大徳蓮の如来さまを祀る寺として、広く深い信仰を得ております。如来さまとの縁を深められ、心に安らぎと、力強く生きる力を頂いて下さい。

善光寺御開帳

主な行事

3月29日(日) 午後2時30分	本堂前	御開帳大回向柱受入式
4月3日(金) 午後1時	本堂前	回向柱建立式
4日(土) 午後3時	本堂	初立本尊御開帳式
5日(日) 午前10時～12時	本堂	御開帳開帳大法要
11日(土) 午後3時	本堂	全国善光寺会大法要
25日(土) 午前11時～午後2時	本堂前	中日開帳大法要
5月9日(土) 午前11時～午後2時	本堂前	中日開帳大法要
24日(日)	山門前	唐土巡行
27日(水) 午前11時	本堂	御開帳奉賛会大法要
31日(日) 午前10時～12時	本堂	御開帳開帳大法要
6月1日(月) 午後1時	本堂	初立本尊御開帳式

(日々の行事)

■お祈り・夕陽法要

一日の始まりと終わりを告げる法要です。前立本尊の願子の聲は、善光寺住職の手によって、お祈りの時、静かに、夕陽の影の縁に届きます。

■ご供養・ご祈願

御開帳中山詣日、ご先祖・ご親類のご供養や、家内安全等のさまざまなご祈願の法要をお申込みいただけます。また、毎週火・金曜日には開帳特別法要があります。

■唐土文庫

ご本尊さまの御分身ともいわれる宝印を御においただくことで、縁業往生の御利益が得られます。

■山門拝観

平成19年春、修復を終えた山門(重要文化財)の中に入ってお参りいただけます。(山門拝観券が不要です)

天竺(インド)から始まる物語 善光寺縁起

「遠くとも一度は詣れ善光寺」といわれ、宗派を超えて全国の老若男女の信仰を集める善光寺。その由来を伝える「善光寺縁起」をひもとけば...

その昔、天竺(インド)のこと。娘の如足姫の縁業を阿弥陀如来に救ってもらった月蓮長者は、それまでの不信心を改心し、深く仏教に帰依。如来の姿をこの世にとどめ、終生お仕えしたいという長者の願いに答えて、釈尊と阿弥陀如来は竜宮の阿彌陀如来によって阿彌陀如来とす分違ひぬ。一光三尊阿弥陀如来を出現させた。長者がごく

なつた後、この如来は百済に渡り、聖明王のもとで手厚く祀られました。その後、仏教伝来とともに日本に渡り、いったんは宮中に迎えられましたが、仏教を日本に受け入れるか否かの争いの中、如来は物部氏によって難波の瀬江に捨てられてしまいました。ある時、信濃の住人本田善光が瀬江を通りかかると、如来に呼び止められました。「おまえは天竺の月蓮長者、百済の聖明王の生まれ変わりである」すべてを信じた善光は如来を背負って故郷へ持ち帰り、白毛に手厚くお祀りしたのが善光寺の始まりであると語られています。



なにがが育っていく映画祭

第5回

みすずかるしなの

NAGANO映画祭

第5回映画祭テーマ

公式ホームページ

www.eigadaisuki.net/
nff/2008.htm

11月15日[土]～16日[日] 前夜祭：11月14日[金]

会場：[前夜祭] 長野グランドシネマズ TEL026-233-3415

[第1日・15日] 長野口キシー TEL026-232-3016

[第2日・16日] 長野千石劇場 TEL026-226-7665

【映画ゼミ】 ●入場無料 ■「TAIZO」上映後、「TAIZOの生きた時代——若者はなぜ世界と向き合ったのか?そして現在、私たちは…」(信濃むつみ高校の学生企画)

〔アニメ映画〕秒速5センチメートル

●14日(前夜祭) 18:30～



(c) Makoto Shinkai/CoMix Wave Films

綺麗な映像、豊かな感性、宮崎駿監督の影を強く受けるのは新海誠監督では? そんな予感の作品。

〔アニメ映画〕こまねこ

●15日 10:00～



誰かと手がつなぎたくなる、暖かさと優しさのぎゅっとつまった映画です。

合田経郎監督 来場!

日本大学芸術学部映画学科作品

●15日 12:00～ (入場無料)



映画製作を学ぶ若き感性が映像を周りに音を紡ぐ。いつかいっしょに映画をつくろう。

特別ゲスト

「黒の死球」

出演の

倉石功さん

(長野市出身)



TAIZO

●15日 13:30～



1973年11月。戦場カメラマン・一ノ瀬泰造はカンボジアのアンコールワットへ向かった。

中島多生子監督
赤津孝夫さん 来場!

〔無声映画〕不如帰

●15日 16:30～



日本映画の巨人・池田義信監督は郷土の誇り。映画への情熱がスクリーンに染みる。

井士・桜井麻美さん
池田義一さん 来場!

〔2008・長野ロケ〕夕焼けこやけで

●15日 17:45～



田舎の寺の鐘楼に石が落ちてくる。石の鐘のこだまはあなたにどう響きますか。



〔1963・長野ロケ〕黒の死球

●15日 19:00～

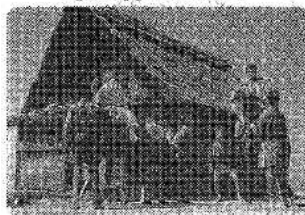


長野市出身の瑞穂春海監督と倉石功。画面に懐かしい昭和の長野駅前が蘇る。

出演の倉石功さん 来場!

〔1960・長野ロケ〕笛吹川

●16日 10:00～



長野を愛した巨匠・木下恵介監督。いま鮮やかに甦る遠い記憶。そして未来へ...

〔2007・長野ロケ〕凍える鏡

●16日 12:30～



期待の若手俳優・田中圭、実力派の渡辺美佐子と富樫聖真。長野ロケで描く21世紀の寓話。

大嶋拓監督 来場!

12人の優しい日本人

●16日 15:00～



知ってる人も知らない人も、今だから観ておきたい作品! ... ですよ?

〔2007・長野ロケ〕転校生 さよならあなた

●16日 17:30～



見逃したから... もう一度見たい... の声に応じて上映する、長野松大林ワールド。

プレイガイド(チケット取扱店)

平安堂(長野店・東和田店・若槻店・川中島店・須坂店・更埴店)

セブン・イレブン(善光寺下店・長野若槻店・長野上千崎町店・長野中央通り店・長野三輪三丁目店・柳町店・長野三輪二丁目店)

ながの東急プレイガイド御幸ビルMIDORI・レコード園芸原書店・長野グランドシネマ・長野口キシー・長野千石劇場

ながの情報FREEほか

チケット明細

1回券(1作品) 前売:500円 当日:800円

回数券(4作品) 1,500円(前売のみ)

■「不如帰」「夕焼けこやけ」は、2作品で1作品扱い。1回券または、回数券1枚で鑑賞できます。

入場料金について 小中学生、障害者、療育手帳をお持ちの方、介助の方 当日料金の50%引き

【協賛】

(株)信販販売センター 信濃むつみ高等学校 桜井甘糖堂 八幡屋硝子 卯月堂 門前会 サントリー(株) 中谷商事(株) (有)龍鳳書房 (株)信州ハム 戸隠松本製麺(株) (資)スコブル社 (敬称略・順不同)

主催/NAGANO映画祭実行委員会 ながのフィルムコミッション 共催/(財)ながの観光コンベンションビューロー <http://www.nagano-fc.org/>

お問合せ：NAGANO映画祭実行委員会事務局：(財)ながの観光コンベンションビューロー内 TEL026-223-6050 または ビービー内 TEL026-235-6047

後援 長野市 長野市教育委員会 長野商工会議所 長野商店会連合会 信濃毎日新聞社 信越放送 長野放送 テレビ信州 長野朝日放送 NHK長野放送局 INC長野ケーブルテレビ 長野エフエム放送 FMぜんこうじ 週刊長野新聞社 長野市民新聞社 ながの情報FREE 月刊ブースカフェ

協力 長野県写真連盟 日本大学芸術学部映画学科 (敬称略・順不同)

長野の町で暮らす人たちと
作った映画です。

大林宣彦

《転校生》のロケ隊は、長野の者さえ知ら
ない奥州地ばかり撮影している、という
噂が広がってましてね。映画が撮影され
た場所を見ると、なるほど、ほんとだ！ば
くは人の暮らしが溢りとなって伝ってくる



場所が好きでしてね。いわゆる景色が映
画だと観光地では、映畫は撮れても映
画の物語は語り得ないにしろこの映画。
「50年後の長野の子供たちに見せたい映
画を」という、この町で暮らす人たちの呼
び掛けから始まったもの。そういう人た
ちの暮らしの場所の中からこそ、物語は生
まれ得るのではないかい。良い町です。良い
通り道です。人が歩き、笑い、佇み、語り合
い、朝が来て、夜は短くなり、そして寄り
添い合って、人は暮らす。こういう人の世
が50年後まで続くなら、50年後の子供
たちにはくらの映画は届くだろう。ばく
はそう念じて、長野の人と映画作りしま
した。

50年後のきみたちへ

八幡屋 五郎
JR東日本長野支社
関 塾
THE FUJIYA GOHONJIN
東芝長野支店
長野リテンブラサホテル

善光寺
長野県立長野西高等学校
！NC長野ケーブルテレビ
SBCハウジングパーク
ながの東急百貨店
ハニエリース
サンビーム長野
三菱電機環境システムズ
タカスタンダード
彩花苑
長野都市経済研究所
オフィス マユ
相生堂・長野映画興業
全労連長野県本部北信支所
三洋電機
長野電機
一陽堂
専門電気商会
パラゴッセ
小林酒店
サンリン
西之門よしのや
エコーランド・まつる俱樂部
飯綱ラーメン



転校生よならあまた 映画が撮影された場所

製作：21世紀長野映画の会 協力：角川映画／PSC
http://www.eigadaisuki.net
e-mail:terkouei@eigadaisuki.net

製作協力：SBC信越放送 2007年6月8日
©21世紀長野映画の会／スロリ社 東映動画、権利を認めます

転校生

大林宣彦監督作品



映画が撮影された場所



Let's Vote!

「ザガット長野 レストラン&ホテル」
消費者ネット投票開始!
調査員は長野ファンの
貴方です!!

期間は
11月2日(日)
まで

投票サイト
はこちら

www.zagat.com/japan

ザガット長野の活動を応援します!

長野県知事 村井 仁



「ザガット」は、世界で最も有名な評価ガイド
のひとつで、消費者の投票により評価・作
成される点が最大の特色です。今回、長野
県が採択されることは画期的なことでも、最も
さっそう、多くのレストランと宿泊施設に投票
いたしました。みんなで投票し、地域のよさを
長野県の情熱を世界に発信しましょう。

ネット投票参加で

PRESENT!

あなたの投票により完成する
「ザガット長野」をもれなく一冊贈呈
さらに、抽選で40名様に
「長野県原産地呼称
管理制度認定品」
をプレゼント



(お問い合わせ先)

株式会社 CHINTAI「ザガット」事業部
TEL 03-3500-5558 E-Mail survey@chintai.co.jp
国内サイト www.chintai.net/zagat/

新版続々デビュー!ますます 楽しくなる日本の「ザガット」。



2009 東京のレストラン
新刊11月2日を境に、日本のレス
タラン場付本のバイオニア。一冊
で東京・高野と東京エリアの約
900店(本店情報)のレストラン本
紹介。家計するランキングには寄
生大なる注目が集まります。2008
年10月27日書店一斉発売。



**2008/09 大阪・神戸・京都
のレストラン**
それぞれ独自の文化を持つ関
西3都市のレストラン約900店
(本店情報)を紹介。各エリアごと
に食文化を反映したランキングは
要注目です。



**2009 東京のレストラン
スペシャルエディション**
東京・高野のレストランとランキ
ングを400店(本店情報)を
シニア世代向け400店(本店情報)を
新選集した、プレミアムギフト版
専用スペシャルエディション。



**2009 長野の
レストラン&ホテル**
加内町のザガットが観光ガイドとして
長野県がデビュー。投票開始や
発行日などの情報はwww.chintai.net/zagat



**2009 東京のレストラン
スペシャルエディション**
2009 東京のレストラン・ス
ペシャルエディションの英語版
版。全店に収録している英語版
は、世界に広がる日本のマ
ニエラを、2008年11月書店発売。



ムービーガイド
新刊1,600作品を収録する
15,000人が評価した格付け
ド、書店では手に入らないプレ
ミアムギフト版専用商品。

ZAGAT®

Nagano Restaurants & Hotels

消費者投票による世界的評価ガイドブック

「ザガットサーベイ」

レストランガイドの東京版、関西版に続き、

国内初の地方版観光ガイドとして

「長野のレストラン&ホテル」

を制作決定! 発行は2009年3月予定。

果たして長野県の料理とホスピタリティを

消費者はどう評価するのか?

『ザガット』がグルメたちに信頼される理由とは？



「サナト」では、収集した情報をもとに提起することはあっても、アンケートや記者から提供される全ての情報を、意に過ぎず専門のスタッフが「事実かどうか」を基盤に徹底検証。最も信頼できると判断されたプロセダが「信頼」に足るレスポンスがインビタを生み出して、います。

[illegible]

A group of people are gathered on a snowy mountain slope. In the foreground, a man in a blue and yellow jacket is holding a pair of skis. Behind him, another person in a blue jacket is visible. In the background, a person in a white jacket is standing near a red and white striped pole. The scene is set against a backdrop of snow-covered mountains and a clear sky.

【同治四年】

善光寺さんを世界遺産に

ENKOJI Temple for World Heritage Listing



善光寺の世界遺産登録をすすめる会
<http://www.senkouji-temple.or.jp/>

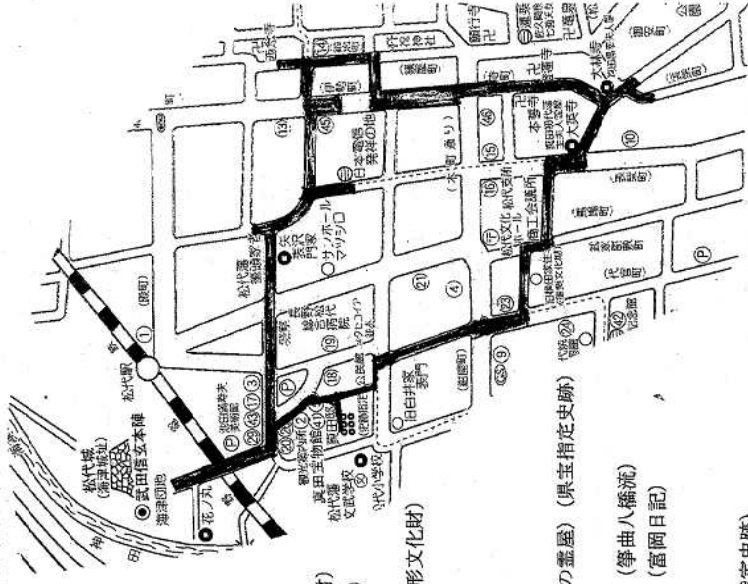
歓迎

松代まち歩き

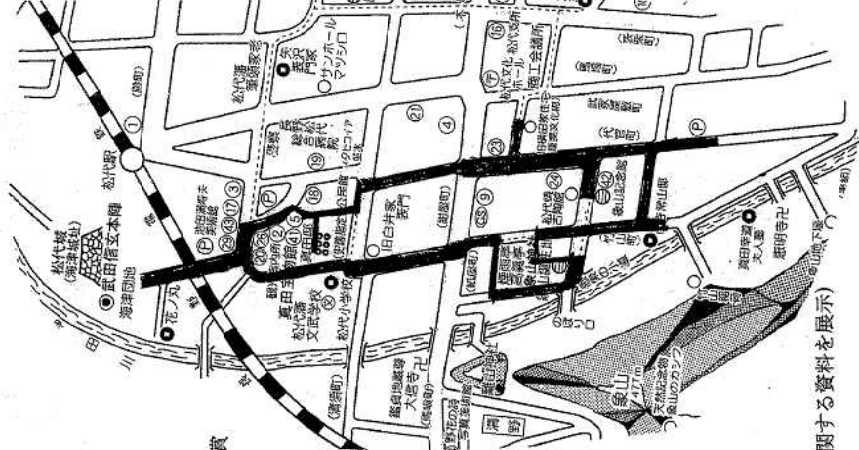
町屋・寺町コース 見どころ(参考)

平成20年10月26日

1. 松代城 (旧海津城) [日本の名城100選]
2. 城大門跡と三の堀石垣跡
3. 池田満寿夫美術館
4. 真田宝物館
5. 小山田住宅・番所 (松代藩筆頭家老) 登録有形文化財
6. 矢澤家の表門 (市の史跡)
7. 海津屋の跡
8. 木戸門の跡
9. 松代活動館の跡
10. 鐘楼 (足輕町番役所跡) [市の史跡]
11. 御使者屋敷跡
12. 片井京助の生家 (早撃ち跡を考案)
13. 松下家住宅 (染物屋) (登録有形文化財)
14. 祝神社 (諏訪社) (登録有形文化財)
15. 八田家 (松代藩御用商人) (登録有形文化財)
16. 本誓寺
17. 護国寺
18. 金箱邸
19. 大英寺 (初代真田信之の夫人 小松姫の霊屋) (県宝指定史跡)
20. 旧横田家住宅 (国指定史跡) 真田志ん (寧曲八橋流) 和 英 (富岡日記)
21. 松代焼代官町跡
22. 真田公園
23. 真田宝物館 (真田家の資料を展示)



1. 松代城 (旧海津城) [日本の名城100選]
2. 城大門跡と三の堀石垣跡
3. 池田満寿夫美術館
4. 真田邸 (ウラ側)
5. 松代小学校 (開校150年)
6. 松代藩文武学校 (国の史跡 開校1855年)
7. 真田勘解由邸 (かかげゆ) 登録有形文化財・長野市景観賞
8. 旧白井家表門
9. 広小路・木戸番所跡
10. 長沢家住宅土蔵 登録有形文化財
11. 馬場家住宅長屋門 登録有形文化財
12. 野中家住宅主屋 登録有形文化財
13. 田中邸・中沢邸などの庭を道より拝見
14. 大木家住宅旧主屋 登録有形文化財
15. 象山神社 本殿・拝殿等 登録有形文化財
16. 佐久間象山宅の跡 (県の史跡)
17. 煙雨亭 (佐久間象山が用いていた茶室)
18. 高義亭 市の史跡
19. 恩田重信の生家
20. 恩田家住宅主屋 登録有形文化財
21. 象山記念館
22. 松代焼代官町跡
23. れきみちの家 (第2次世界大戦の松代大本営地下壕に関する資料を展示)
24. 山寺常山邸→大木家→象山神社→野中家
25. 山寺常山邸
26. 長屋門、書院、土蔵 (松代四季の写真展)
27. 庭園 (登録記念物 (文化庁指定) 泉水路…)
28. 松代焼代官町跡
29. 長谷川家住宅主屋 (長谷川五作の生家・エノキダケ栽培を開発) 登録有形文化財
30. 長谷川健三邸
31. 成沢直之住宅主屋 登録有形文化財
32. 井上尊住宅主屋 登録有形文化財
33. 青木家
34. 旧横田家住宅 (国の史跡)



27. 松代焼代官町跡
28. あったかいこ
29. 真田公園
30. 真田邸
31. 真田宝物館
32. 池田満寿夫美術館
33. 松代城へ

まるごとミュージアム

かわら版
絵地図



NP〇法人
夢空間松代
のまちと心
を育てる会



お寺めぐり

お寺、密集地帯、土直田家の
ルーツを物語る古き
なごが沢山あります。
境内でのもんぶり休み
ながら訪ねまくと楽しい。

町屋あるき



かじや布店
商家のおもかげを
残している建物は、
信州の果物を食べた
和菓子などを見販売
する老倉庫。

国民宿舎松代荘
松代老人憩の家
松代保健福祉
センター
保健保養訓練
センター

尼食山



三温泉も十薬牛の食料系及び?
見るだけでも面白いものがある如賀井
三温泉の金生分の多い茶色い
お湯が牛牛長。他にもいくつか
の温泉があります。



武家屋敷さんぽ。

松代は富田十万石の城下町
このエリアでは松代城をはじ
めとして、武士の城下町合
であった文武学校、豊泉山
神社、豊山地下道など
松代のハイライト的な
みどころが凝縮されて
います。松代にキナーにオスス

30分コース
 真田公園 周辺を散策
1時間コース
 歴田の道と金重楼
3時間コース
 歴田の道と日蓮上人



この土地図は松代土成
から歩きやすいように南北
が直になっています。

※公休までの
アクリル

【車の場合】上信越自動車道
長野ICより約5分

【その他】

長野電鉄金沢線「おがけ馬」下車
 高速バス「長野エコー」より徒歩20分
 長野県立中央病院「長野馬」下車、善光寺口(バス)で35分
 内ヶ谷「おがけ馬」バス「おがけ馬」下車

まるごと
ミュージアム

心のお洗濯
合掌

お寺めぐり

寺町を中心とした
のお寺めぐりの道。
存分に祈るべし。

松代文化ホール
● 松代支所

WC P
● 松代支所

道のまんなかに川が流れて
いる。この形態は昔ながらの
武家町の町並みで、歴史的に
貴重な水路である。



表柴町

長柴町

ハスの田池



表柴町
公民館



北村
魚店



ノスタルジックな小道

大英寺



初代藩主・信玄の妻・小松姫の
雲屋が本堂となっている。徳川家ゆかりの
祭の装束が使われているのがポイント。
龍の天井絵、泉水の庭園などがある



本誓寺

酒店

鬼瓦と土塼の風情ある道



寺町通り金箱邸

● 松代支所

木町通り 中央橋 R403 (北国街道)

金物屋、お茶、はきもの、お酒
くらしの商店が並ぶ通り

真柴町以北の
川、泉水の水を
供給している。
水天宮神社・大明神
などがある

小野家の
松が立派

小島家の
長屋門

大熊家の
つるべ井戸



大木寺



「田が地蔵」の民話
が伝わるお寺。山寺家
鎌原家の墓など。

金箱邸

野本
金太郎
金太郎
金太郎



寺町通り

明治5年の大火の後、
長閑寺より移築された
と云われる山門

酒店

コンビニ

盤舟
地蔵尊



山蔵地蔵
真田・上田

孝養寺



初代藩主・信玄の侍女
おしんが深く信仰したと
いう「おしん」地蔵尊がある

おしん地蔵

かつて5町の
生活用水の水源地
となっていた。稲穂が
600年ぐらいのササキが
残っている。

つづみ公園

御安町



松山町

中興後武士が住んだ松山町。
前島屋は小島家の墓がある。
青松並木が並ぶのでこの名前
になった。



龍泉寺



蓮乗寺

佐久間象山と和田英の墓がある。
佐本寺は東照宮の尼仏像



原行寺

真田家御由緒のつづみ亭



自家製麺のうどんや
そばが人気

表町

新小路



人にやさしい
お寺の地蔵尊

← 東条

松代音楽協会
「松代音楽祭」
聴く
開催日●11月2日(日) 10:50～16:30

松代雅楽協会
「松代雅楽定期演奏会」
期日●11月3日(月祝)

エコー・ド・マッシウ
【語り専科】
人文学部 文芸学科 文学所
人間文化学系（人間文化学）

「民話も楽しむ会」
期日▶11月1日(土) 9:30～12:00
会場▶松代町・松代駅～高田公園～芝罘
料金▶無料(飲み物、帽子)

「松代焼拝見ツアー」
期日▶11月16日(日) 9:00-12:00
集合場所▶真田宝物館東駐車場
参加費▶1000円(入場料、保険料等)
申込先▶松代焼・帽子

【NPO夢空間】町めぐりウォーク
「松代有形文化財散策」
期日▶11月22日(土)
9:00～12:00

参加 ● 500 円 (資料代、資料料等)
持ち物 ● 飲み物・帽子

●～11月24日(月祝)
●木町通り賛助店
●インフォメーションNPO 事務局(北代中央図書館バネ

エニール・ド・まつし
【佐々木象山書房】
象山講座「象山に学

「中村敦彦」
57にまゝ1、9、10に
「中村敦彦」

中村桜花・若山牧水詩
期日 11月22日(土)
ひびき歌会 13:00-14:30
中村北遺集 14:30-16:00
会場 香山神社内
エントール・ド・まっしる倶楽部ハウス
200名程度

エコー・システム『基督教』
第48回松代こども
体 験 談
期日 11月2日(日) 囲基教室
生時の都合 10:10-14:30
生時の定額 15:00-15:15(10)

エコー・エ・エコー（西条市）
第48回二十番碁碑
建立記念回基大会
期：11月16日（日）


 二重・徳田屋に代り中町
 希望価格 1000 円(税込+送料)

体験

 エコーカードにまつしる
 【アグリサボロ十和田学院】

一長い3キロお土産村—
期日●11月中旬～12月上旬 11:00～13:30
場所●札幌市中央区南一条西五丁目五番地
●801号2階から、芝罘ビル内（〒050-0001）
●上層階までエレベーター利用（011-273-0303）
参加費●1000円

ボランティアの一環として、
「ふれあい交流会 2008」
が、11月8日(土)10:00~15:00
全室・松戸保健福祉センター8Fで行われ、
約40人のボランティア仲間が参加し、ボランティアをして
いる人、したい人、したい人たちが集い、ボランティアの一環として

現代川柳会作品展
みづかきやまらーぽか
～11月24日(祝)

エコー・ド・マッソン【アート原料】
木村 仁(信大教授)の
「羽根プロジェクト」
開催日→11月24日(第)
当日は分限型をモチーフにしたアールと製作
した羽根を木製家具、片羽通りに展示します

「楽しく遊ぶ折り紙展」
 開催日：11月24日(祝)
 会場：カキヤマギャラリー
 入場無料

「松代の四季写真展」
撮影／小俣光弘 みる
夏間●～11月24日(祝)
会場●竹山町山崎山邸山邸土蔵ギャラリー
入場●無料 (05-36-70)

松代えびまつり
松代市立中央公民館
11月15日(土)・16日(日)
10時～16時

【NPO 夢空間】町めぐりウォーク
「武家屋敷のお庭拝見」
期日：11月1日(生) 9:00～12:00 参加費：300円

神奈神楽 飲み物・帽子 参考 ● 1000 円 (夏用・冬用・雨用兼用)

赤塚園子画
「なつかしい
昭和の暮らしイラスト展」
会場：三栄ビル（市川）
期間：～11月30日（日）
時間：10時～17時

みる
「僕がいろいろさの堂語キルト展」
松や在任の町田奈さんの、心温まるパッチワー
クキルトをご覧ください。 土日は除く

エコーボード・ド・ラ・ノ
「地球の未来を
つくる」

「餃子原作品展」
10月～11月24日(祝)
北条みなみギャラリー 中村

【NPO夢空間】
「まちづくりシンポジウム in 松代」
歴史と文化を活かしたまちづくり

開演★サンホール・マルツシロ2階ホール 11:30～16:00
会場★無料
要約★無料

まつしろ城下は
秋の催しが
目白押しぞよ！



信州松代
あること
ミュージアム
2008

常陸秋代は古くから栗久保と城下町で、多くの文化財が集積しています。文化財に指定されているもの以外にも、栗久保の歴史遺産が多く残されています。昔年は、古物保存財団により「美しい日本の歴史財風土100選」にも選ばれ、また、「国の登録有形文化財」も26箇所51件が登録されており、

歴史的風致地区としての注目が高まっています。

におこなわれているエコフル・ド・まつしほ県美術館等による各種イベントもあわせてご案内いたします。この機会に松代を思う存分に味わってください。

期間●2008年10月18日(土)～11月24日(月祝)

問合せ【国語会館】〒381-1231 長野市松代伊勢野 548-1 NPO 学空間事務局内 Tel.026-278-1277
http://www.geocities.jp/yomekuukanmatututor/index.html mail:yomekuukan-matututor@topaz.ocn.ne.jp

体験

知る

【ふるさと松代人物館バネル展】
近代日本に足跡を残した松代の人々30人展
期日 10月13日(土)～11月24日(月祝)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 無料

わたしたちのふるさと松代からは、日本近代の発展に尽くした数多くの人物が育っています。地域産業を興した人びと、母国に帰った人びと、松代の風土に育ち、歴史文化を支えた人びとをイラストを通して紹介します。

「まつしろ霜宿席」
伏見亭狂志(落語)他
期日 10月25日(日) 10:00～12:30
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 無料

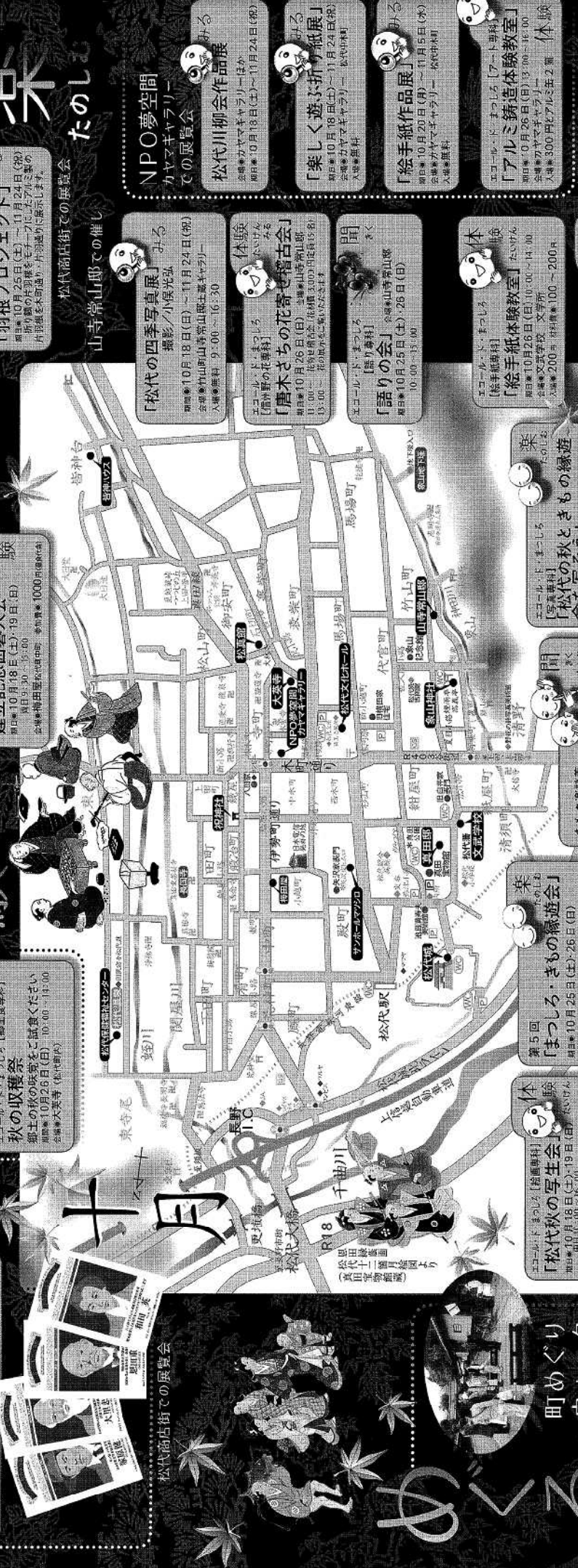
秋の収穫祭
郷土の秋の味覚をご堪能ください
期日 10月26日(日) 10:00～13:00
会場 大正寺 大正寺
入場料 無料

「なつかしい昭和の暮らし」
イラスト展
期日 10月14日(日) 11月30日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 無料

建立記念回基大会
期日 10月18日(土) 10:00～12:00
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 無料

「春日寺江と春祭会」
思い出の布をまとった市松人形展
期日 10月24日(金)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 無料

松真館での催し
「羽根プロジェクト」
期日 10月25日(土)～11月24日(月祝)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 無料



聴く

「松代秋の絵画展」
期日 10月21日(土)～27日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 無料

「邦楽演奏会」
期日 10月25日(土)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

「松代秋の着物展」
期日 10月25日(土)～26日(日)
会場 松代市立博物館 松代市立博物館
入場料 200円

文芸学校・真田邸での催し



松代高校の生徒がデザインしたシンボルマーク

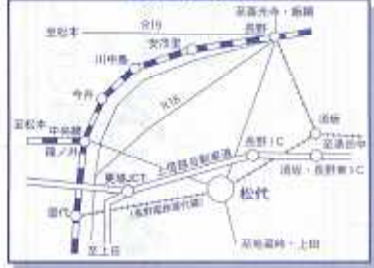
真田十万石の城下町 松代

観光長野市

凡例

- 真田家関係
- 佐久間象山先生関係
- 川中島合戦関係
- その他の観光と史跡
- 大型バス通行可能道路 (道しるべの線あり)
- 松代史跡遊歩道
- 信号機設置場所
- ガソリンスタンド

交通のご案内



のりもののご案内

○印番号は地図上の位置を示す

- ① 長野電鉄 (電車・レンタサイクル) TEL 026-278-2145
- ② 松代物産館 (レンタサイクル) TEL 026-278-6535
- ③ 松代タクシー (タクシー) TEL 026-278-7000
- ④ アルピコタクシー (タクシー) TEL 026-222-7070
- ⑤ 信濃湖松代泊 (人カヌー) (4月～10月開催、要予約のみ) TEL 026-278-2045

お食事・お土産のご案内

○印番号は地図上の位置を示す

- | | |
|-----------------|--------------|
| ⑬ 梅田屋 | TEL 278-2174 |
| ⑭ 食いん坊 かじや | TEL 278-7756 |
| ⑮ 食堂くらた | TEL 278-2082 |
| ⑯ お食事処 丸新 | TEL 278-2072 |
| ⑰ 樽 船 | TEL 278-2704 |
| ⑱ おやき屋松本家・松代店 | TEL 278-3641 |
| ⑲ 日暮し雨 | TEL 278-3356 |
| ㉑ 信州手打ちそばしば | TEL 278-1114 |
| ㉒ レストラン和佳 | TEL 278-4758 |
| ㉓ 柳町食堂 | TEL 278-2835 |
| ㉔ 宮坂酒造店 | TEL 278-2006 |
| ㉕ 沙羅樹産 | TEL 278-1340 |
| ㉖ お休み処 一休 (旅館) | TEL 278-3543 |
| ㉗ お食事・喫茶 花の丸 | TEL 278-8596 |
| ㉘ 松代焼 松代陶苑 | TEL 278-7302 |
| ㉙ 雑味座 | TEL 278-0141 |
| ㊱ 竹屋 松代店 | TEL 278-1711 |
| ㊲ 公園のベンチ | TEL 278-7411 |
| ㊳ うなぎ処かとい (予約制) | TEL 278-2066 |
| ㊴ どん牛 | TEL 278-7754 |
| ㊵ 陶隆窯 | TEL 278-9376 |

博物館・美術館・ギャラリー

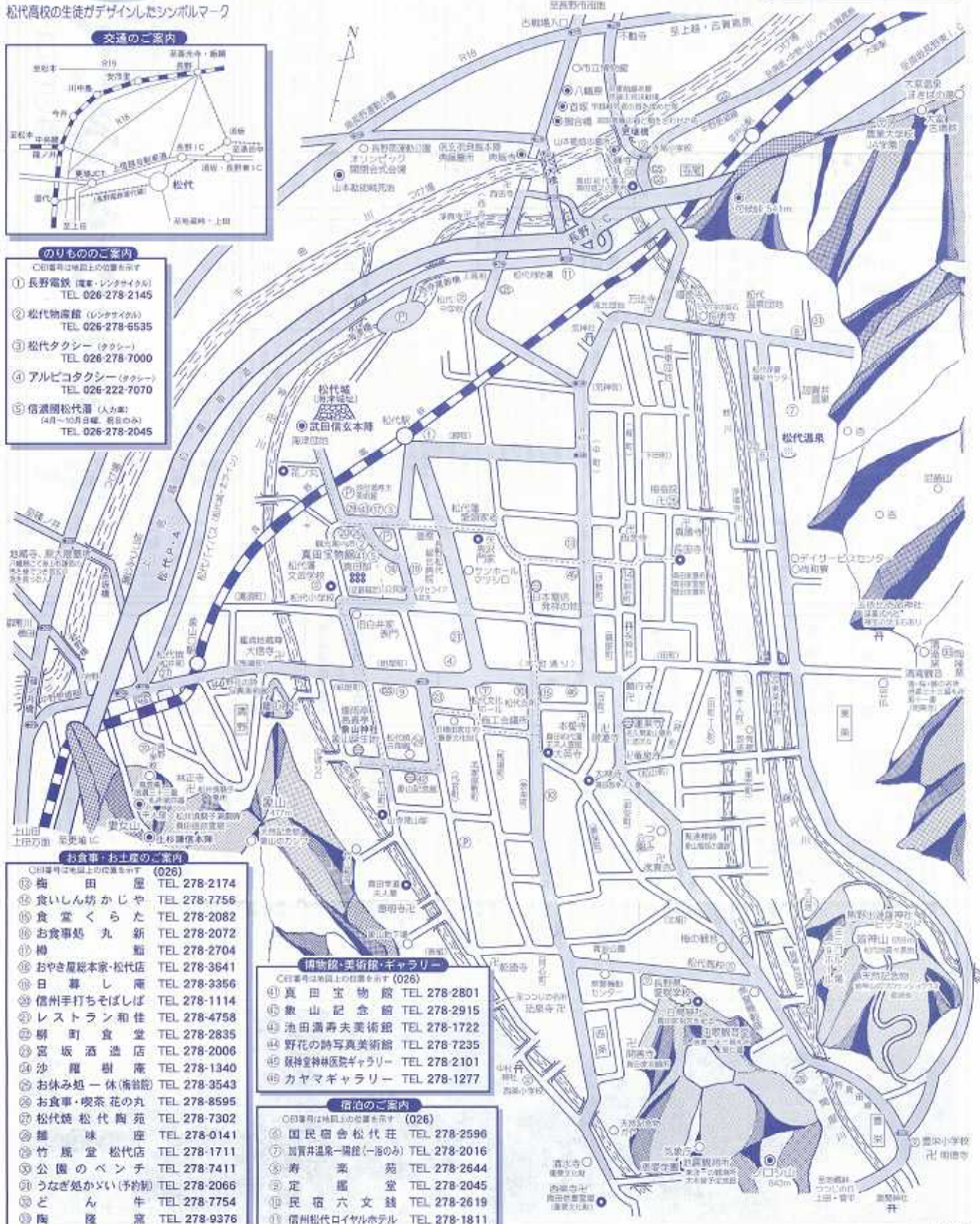
○印番号は地図上の位置を示す (026)

- ㉠ 真田宝物館 TEL 278-2801
- ㉡ 敷山記念館 TEL 278-2915
- ㉢ 池田清寿夫妻美術館 TEL 278-1722
- ㉣ 野花の詩写真美術館 TEL 278-7235
- ㉤ 藤井堂神楽図鑑ギャラリー TEL 278-2101
- ㉥ カヤマギャラリー TEL 278-1277

宿泊のご案内

○印番号は地図上の位置を示す (026)

- ㉦ 国民宿舎松代荘 TEL 278-2596
- ㉧ 加賀井温泉一閑館 (一泊のみ) TEL 278-2016
- ㉨ 寿楽苑 TEL 278-2644
- ㉩ 定福堂 TEL 278-2045
- ㉪ 民宿六文銭 TEL 278-2619
- ㉫ 信州松代ロイヤルホテル TEL 278-1811



真田十萬石の城下町

まっしろぶらぶら

※主な史跡と文化財三二ガイド
本日はよこそ

本日(この日)は松代をおたずね下さいました。松代は、川中島合戦の戦跡、真田十萬石の旧跡、重宝、東洋一の松代地獄觀音所(松代大本營予定地)、真田幸村、山本陽助、佐久間象山、松

長野商工会議所松代支所
松代観光事業振興会 発行
長野市松代町松代1361
TEL 026 (278) 2534
FAX 026 (278) 2554
松代観光案内所
長野市松代町松代4-1
TEL 026 (290) 6400
FAX 026 (290) 6401



新時代の女性として輝いた
日本初の近代演劇女優

松井須磨子

MATSUI SUMAKO
明治19年(1886)～大正8年(1917)

神戸開港の下で演劇を学び、帝国劇場などで演じた「ムレツ」(人形の家)などに主演、人気を博す。恩師島村抱月とともに芸術道を歩み、「地獄」公演の劇中歌「カチューシャの唄」が大ヒット。日本初の近代演劇女優として話題をさらう一世を風靡するが、恩師抱月のスベイン風邪で急逝。その後を追って自殺する。



公武合体・開国を主張した
明治維新の先覚者

佐久間象山

SAKUMA ZOUZAN
文化8年(1811)～元治元年(1864)

幕府老中安部武光の藩主重臣の顧問として「海防八策」を建議。公武合体、開国を主張し、維新の志士たちに影響力を及ぼした。大砲実験や電信実験など科学・医学・兵学などに明るい。ペリー来航時、吉田松陰らと密に連絡して密かに脱藩。のち降されて京の上で、志士はで機軸論者らに暗殺された。

名
日本
を
新
世界
の
先
駆
者
の
一
人



「松代雅楽」の育成者
陸軍省副官
宮島春松

MIYAJIMA HARUMATSU
寛永元年(1624)～明治37年(1904)

陸軍省副官として、フランス式兵書を多く翻訳。雅楽を好み、三宅雪嶺、阿曾天心らのすすめで、東京で雅楽会を組織。公開演奏を行う。東京近代音楽の育成者。50余曲を作曲し「松代雅楽」を日本三大雅楽の一つに数える。

長く続いた江戸時代が終わり、
新しい時代が日本にやってきました！
城下町松代に暮らす人々は、
急激に変化した時代を
どう乗り越えてきたのでしょうか……。



牧水が心を許した
土の歌人・農民詩人
中村柊花

NAKAMURA KYŌKA
明治21年(1888)～昭和45年(1970)

音楽技術、村岡重光会社役員を経て、農業に従事。水鏡の「俳人」に参知した後、牧水の「俳人」にならわり、終戦直下の時期の農村歌人として、土の歌人としての作品を数多く生み出してきた。歌集に「山道」「風の歌」などがある。



「松代雅楽」の育成者
陸軍省副官
宮島春松

MIYAJIMA HARUMATSU
寛永元年(1624)～明治37年(1904)

陸軍省副官として、フランス式兵書を多く翻訳。雅楽を好み、三宅雪嶺、阿曾天心らのすすめで、東京で雅楽会を組織。公開演奏を行う。東京近代音楽の育成者。50余曲を作曲し「松代雅楽」を日本三大雅楽の一つに数える。



童謡作曲家
「夕焼小焼」「汽車ぽっぽ」
草川信

KUSAKAWA SHIN
明治26年(1883)～昭和23年(1948)

長野中学卒業後上京。安部幸子(ハイイロリン)・弘田重太郎(ビスマルク)の指揮を受ける。大正10年「あけぼの」童謡運動の幹事重責を担い、同誌を中心に「夕焼小焼」「汽車ぽっぽ」などの歌など美しい旋律で親しまれる作品を多数発表する。



「赤い鳥」の児童文学者
日本児童文学者協会創設
塚原健二郎

TAKAHARA KENJIRO
明治28年(1895)～昭和40年(1965)

諸村小次郎の出会いの中で学び、小説や雑誌を執筆。ヒューマニズムあふれた作品を発表。九州生まれ。童文学会「どろけの旗」同人の指導で代表作「赤い鳥」を執筆。日本児童文学者協会会長をつとめた。代表作に「七郎の子どもら」「子ども図書館」などがある。



六工社で線系技術者を指導
「富岡日記」著者
和田英

WADA IZUMI
寛政4年(1857)～昭和4年(1929)

明治が先駆けの技術者の育成「富岡日記」の著者。田原村田。富岡製紙工場で技術者として学び、技術を習得。明治で、日本初の製紙技術者育成工場「六工社」で、製紙技術者を指導した。製紙工場は大塚製紙・津島製紙の前身になった。



我が国初の民間蒸気器械
製糸工場「六工社」創設
大里忠一郎

OSATO ICHIRO
天保6年(1835)～明治31年(1898)

明治維新後、土族の殖産事業として製糸業に注目。富岡製紙工場で学び、六工社(和名)を営む。もともと日本初の民間蒸気器械製糸工場「六工社」を設立。銀行政で金銀・海外貿易の道を歩み、松代への鉄道敷設にも尽力した。



童謡作曲家
「お蝶のかごや」「みてござる」
山上武夫

YAMAGAMI TAKETO
大正6年(1917)～昭和62年(1987)

松代商業学校卒業後上京。NHK「子どもの歌」などに童謡を次々と入稿。昭和の童謡作風は山崎に似て、歌に「お蝶のかごや」を添える。昭和の童謡作風は山崎に似て、歌に「お蝶のかごや」や「みてござる」など今日に歌い継がれる美しい童謡を続けた。



「お蝶のかごや」の童謡作曲家
「音羽のついで」を創設
海沼実

KAINUMA MINORU
明治42年(1909)～昭和46年(1971)

同僚の作曲家・草川信に師事。昭和8年(1933年)、児童合唱団「音羽のついで」を組織。川口正三・野村・夏目漱石ら数多くの童謡歌手を育てる。「お蝶のかごや」の作曲家。戦後「みどり」の花文「五」の歌の歌、などの童謡曲を作曲。



メンデルの法則を証明
エノキダケ人工栽培法を確立
長谷川五作

HASEGAWA GOSAKU
明治13年(1880)～昭和38年(1963)

トウモロコシの交配実験でメンデルの法則の証明に成功。「エノキダケ」の人工栽培法に成功。山崎の中心の栽培法を確立した。昭和10年(1935年)西条山生まれ。長谷川家の清見子に生まれる。香澤の長谷川家境内に墓がある。



鯛の養殖・飼育研究家
改良青鯛を各地に供給
鈴木市兵衛

SUZUKI ICHIRO
文政12年(1829)～明治38年(1905)

鯛魚の養殖・飼育研究家として知られ、改良青鯛を各地に供給。明治維新後、松代で鯛魚の改良に成功。各地の水道を改良して供給した。明治維新後、松代で鯛魚の改良に成功。各地の水道を改良して供給した。



八橋流琴曲の伝承者
記憶と譜本で八橋流を復活
真田志ん

NANADA SHIN
明治16年(1883)～昭和51年(1976)

八橋流琴曲は、八橋流の伝承者として知られた。八橋流の伝承者として知られた。八橋流の伝承者として知られた。八橋流の伝承者として知られた。



童謡作曲家
「子鹿のパンピ」「マロニエの木陰」
坂口淳

SAKAGUCHI JUN
昭和41年(1908)～昭和49年(1974年)

昭和12年(1937年)長野県上田市生まれ。昭和41年(1908年)「マロニエの木陰」を作曲。川口正三・野村・夏目漱石ら数多くの童謡歌手を育てる。「お蝶のかごや」の作曲家。戦後「みどり」の花文「五」の歌の歌、などの童謡曲を作曲。



岡後・湯岡・南京等に赴任
鉱山事業振興に尽くした郷土
大田方一輔

ORINATA ICHISUNE
寛政6年(1822)～大正3年(1914)

各地の鉱山開採に努め、鉱山事業振興に尽くした。明治維新後、松代で鉱山事業振興に尽くした。明治維新後、松代で鉱山事業振興に尽くした。



毎日新聞「余録」を1万回
書き続けた気骨の新聞人
丸山幹治

MARUYAMA MIKIO
明治13年(1880)～昭和30年(1955)

支那の農業を研究。新聞記者として上京。日本新聞社に入社。大正11年、東京日日で「余録」を毎日1万回書き続けた。東京日日で「余録」を毎日1万回書き続けた。東京日日で「余録」を毎日1万回書き続けた。



「松代雅楽」の育成者
陸軍省副官
宮島春松

MIYAJIMA HARUMATSU
寛永元年(1624)～明治37年(1904)

陸軍省副官として、フランス式兵書を多く翻訳。雅楽を好み、三宅雪嶺、阿曾天心らのすすめで、東京で雅楽会を組織。公開演奏を行う。東京近代音楽の育成者。50余曲を作曲し「松代雅楽」を日本三大雅楽の一つに数える。

信州松代まるごとミュージアム参加企画



エコール・ド・まつしろ [アート専科]

羽根プロジェクト

●10/25(土)~11/24(月・祝)

日本人の祈りのかたちとして心に残る折り鶴。

平和への祈りをその片羽根に託します。

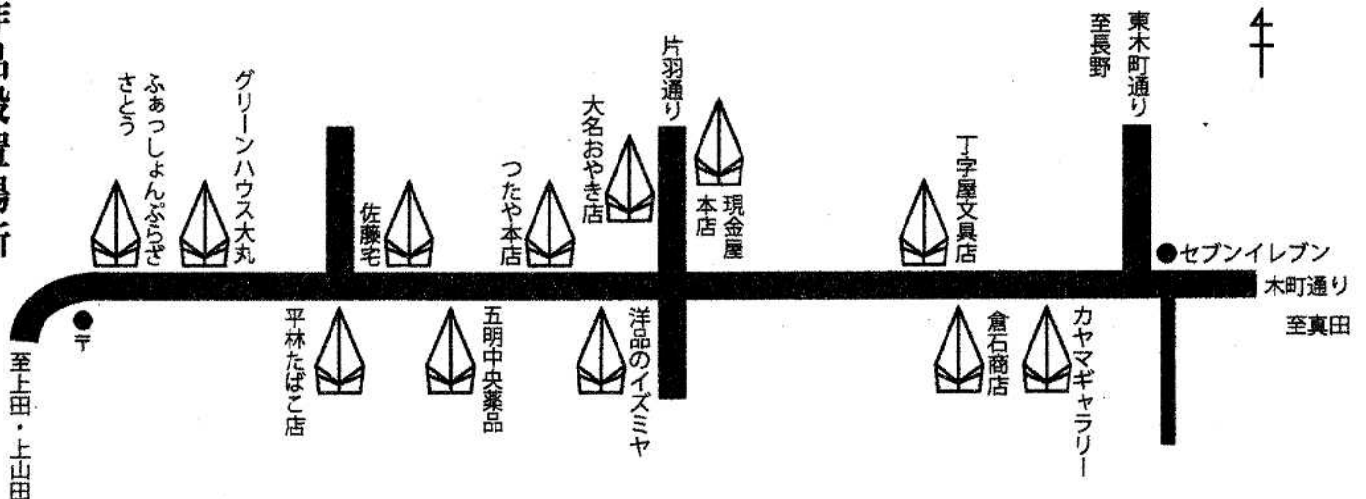
信州大学教授にして造形作家でもある木村仁が制作した
アルミの“片羽根”を片羽通りと木町通りに展示します。

世界レベルの現代美術作品と商店街とのコラボレーション!!

使用済みのアルミ缶を使った鋳造体験教室もあります。



作品設置場所



アルミ鋳造（ちゅうぞう）体験教室

講師 木村仁（信州大学教授）

期日：10月26日（日）

時間：13：00～16：30（13：00～15：30まで常時受付）

場所：カヤマギャラリー（松代木町通り“けんしん”西）

対象年齢：小学生以上（小学生は保護者同伴）

参加費：300円

持ち物：アルミ缶2個

内容：1時間程度でアルミ製の小さな立体作品ができます。

各自、好きな形をデザインしてつくります。

キーホルダーやペンダントトップとして使えます。

問合せ

信州松代まるごとミュージアム実行委員会

「羽根プロジェクト」事務局

TEL026・232・1532

（ナノグラフィカ 増沢）

松代の四庭園
「国の登録記念物」登録記念

まちづくり
シンポジウム in 松代

地域の歴史と文化を 活かしたまちづくり

基調講演

西村幸夫氏

東京大学大学院
工学系研究科都市工学教授

対談

西村幸夫氏

東京大学大学院
工学系研究科都市工学教授

市村次夫氏

小布施堂社長



信州松代は、素晴らしい自然と歴史、文化の薫り高き町です。しかしながら住んでいる人々がその素晴らしさに気づいていなかったり全国に向けてその良さが充分発信できていませんでした。このたび、松代竹山町の泉水・泉水路のある四庭園が、「国の登録記念物」として登録されました。そこで、これを記念して松代の自然や歴史、文化や人物、松代にある資源を活かした「まちづくり」シンポジウムを開催いたします。皆様お誘い合わせの上、ご参加ください。



主催
松代まるごとミュージアム実行委員会
NPO法人夢空間
松代のまちと心を育てる会

〈お問合せ先〉
長野市松代町伊勢町548-1 夢空間事務局
電話026-278-1277

平成20年 11月1日(土)
参加無料 午後1時30分～4時
サンホール・マツシロ 2階ホール

長野市松代町163-9 松代病院前 電話026-278-8622

秋・冬の展覧会情報

眞田宝物館

長野市北代町東馬場5-4 TEL:026-278-2801

◆開館時間 9:00～17:00 ◆休館日 天候・日曜日は閉館 (1) ◆入館料 200円

◆展示内容 「眞田家の歴史大名道具展」

(年4回の展示替え)

「江戸時代の旗本のぞいてみよう！」

会期:9月10日(水)～12月8日(月)

「江戸時代のおもちゃ展」一遊び方わかるかな?—

会期:10月10日(水)～11月26日(水)

会期:10月10日(水)～11月26日(水)

池田満寿夫美術館

長野市北代町東馬場10 TEL:026-278-1722

◆開館時間 9:00～17:00 12月～3月 10:00～16:30

◆休館日 池田満寿夫の休館日

◆入館料 700円

「池田満寿夫・親しき友たち」(仮)

会期:10月10日(水)～11月26日(水)

会期:10月10日(水)～11月26日(水)

まつしる写真コンテスト

松代の四季・秋・冬の遊学文化祭、今年のきもの縁起会など2008年中に撮影した松代写真コンテストを致します。ふらつてご応募ください。

審査後、入賞者には副賞を贈呈いたします。

◆交通のご案内

長野駅東口⇔松代

シャトルバス「エコー・ド・まつしる」号をご利用ください。

運行日:7月19日～11月30日の土曜・日曜・祝日

※運行時間(長野駅東口⇔松代)は11月11日(土)以降は松代駅まで運行いたします。

【乗車券の販売】 料金/大人:往復1000円(片道600円)

長野駅東口・松代駅東口 松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

※乗車券は、松代駅東口・松代駅西口・松代駅西口(松代駅西口は松代駅西口)

野花の詩・写真美術館
長野市北代町東馬場5-4 TEL:026-278-2723
◆開館時間 9:00～17:00 ◆休館日 天候・日曜日は閉館 (1) ◆入館料 200円
◆展示内容 「四季の詩・写真」より野に咲く花
会期:9月15日(祝)まで
「小・中・高の詩」より秋の詩(2F)
会期:9月18日(水)～11月15日(土)



優秀作品の
展示をします

四ツ切、ワイド四ツ切(題名記入)

お1人2枚程度

エコー・ド・まつしる創発部

〒381-1231 長野市松代町松代1502

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

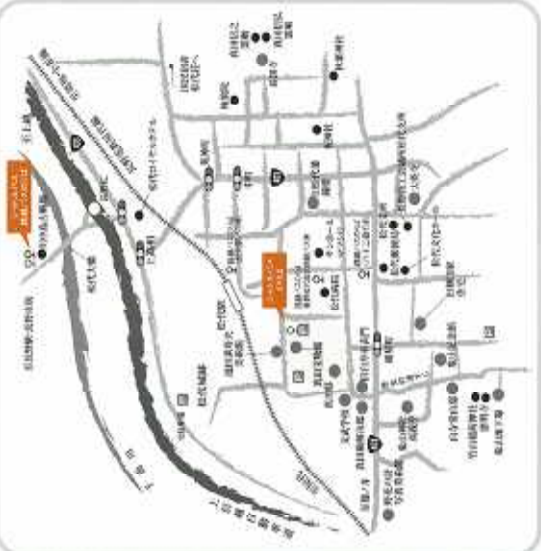
TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551

TEL:026-278-0550 FAX:026-278-0551



TEL:026-278-0550 <http://www.matsushiro-club.jp>
〒381-1231 長野市松代町松代1502 FAX:026-278-0551



お問い合わせ エコー・ド・まつしる倶楽部

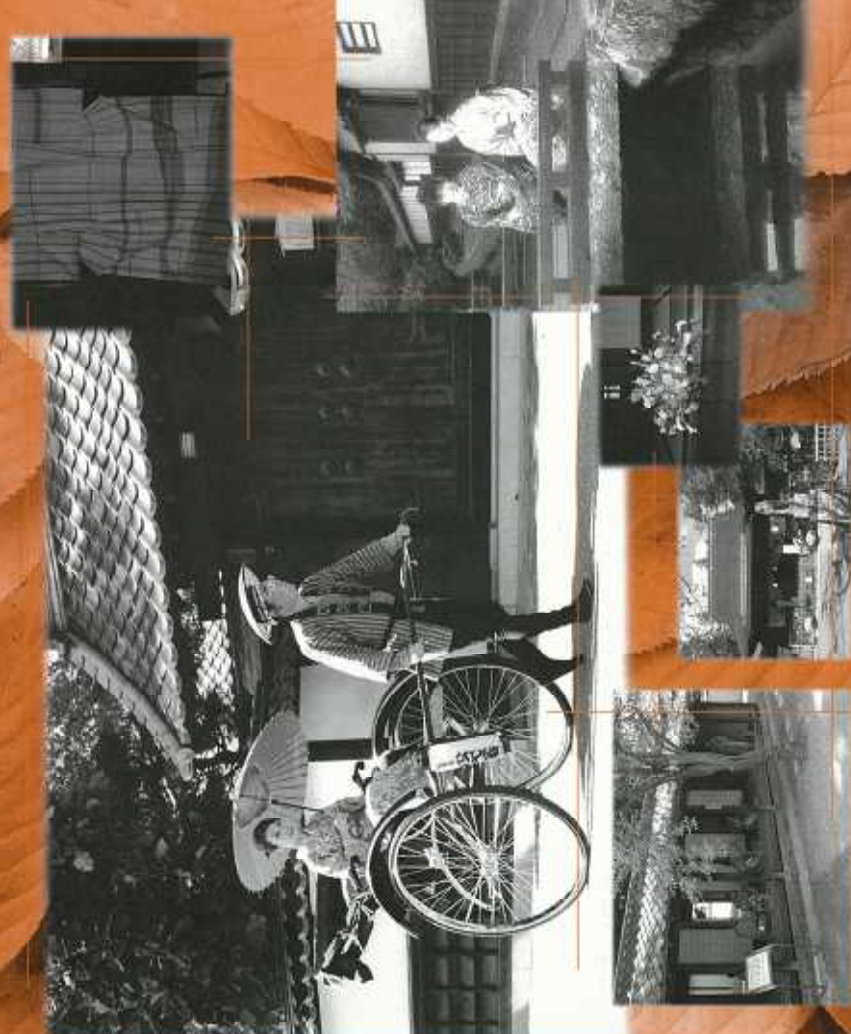
遊學城下町 信州・松代

大人の学校

遊んで学ぶ



エコー・ド・まつしる 2008



秋の遊学文化祭

～まつしるで伝統を遊ぶ・体験する～

真田の山々が物語の舞台となる地、真田十万石の城下町・松代では、毎年秋にまつしるの学校「エコー・ド・まつしる」の秋の遊学文化祭が開催されます。

松代の文化と歴史を体験し、真田十万石の城下町・松代を巡る。松代の文化と歴史を体験し、真田十万石の城下町・松代を巡る。松代の文化と歴史を体験し、真田十万石の城下町・松代を巡る。

古い町並みが残る、真田の城下町・松代では、今年もまつしるの秋の遊学文化祭が開催されます。松代の文化と歴史を体験し、真田十万石の城下町・松代を巡る。松代の文化と歴史を体験し、真田十万石の城下町・松代を巡る。

町に伝わる昔物語の舞台となる地、真田十万石の城下町・松代では、毎年秋にまつしるの学校「エコー・ド・まつしる」の秋の遊学文化祭が開催されます。

9月 古きを訪ね 新しきアートに出会う

- 松原史代史代史代「五色の蓮」【文学館・香月専科】
日 時／9月6日(土)13:30～15:30
会場／文学館
参加費／300円
- 岡山県立美術館「五色の蓮」【岡山専科】
日 時／9月16日(土)15:00～15:30
会場／岡山県立美術館
参加費／1,600円(11歳以下500円)
- 第16回松代子ども同林教育
日 時／9月13日(土)13:30～15:30
会場／松代市立図書館
参加費／無料(2歳以下無料)
- 岡山県立美術館「五色の蓮」【岡山専科】
日 時／9月14日(日)10:30～12:30
会場／岡山県立美術館
参加費／1,600円(11歳以下500円)
- 松代市立図書館「学校図書館のあそび」と小学校設立・推進【NPO専科】
日 時／9月20日(土)14:00～16:00
会場／松代市立図書館
参加費／無料

- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／9月25日(祝)19:00～12:00
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 中村修二「若山牧水遺稿」【岡山専科】
日 時／9月27日(土)13:30～15:30
会場／中村修二「若山牧水遺稿」
参加費／1,600円(11歳以下500円)
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／9月28日(日)10:30～12:30
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／9月29日(日)10:30～12:30
会場／松代市立図書館
参加費／無料

10月 秋まつりと遊学

- エコーレ・トマツト「2008秋まつり」
「松代藩 真田十萬石まつり」
10月11日(土)～12日(日)
会場／松代藩「真田十萬石まつり」
参加費／無料
- 10月11日(土)13:30～15:30
会場／松代藩「真田十萬石まつり」
参加費／無料
- 10月12日(日)10:30～12:30
会場／松代藩「真田十萬石まつり」
参加費／無料
- 10月13日(日)13:30～15:30
会場／松代藩「真田十萬石まつり」
参加費／無料
- 10月14日(日)16:30～18:30
会場／松代藩「真田十萬石まつり」
参加費／無料

- 八幡宮「お祭り」
日 時／10月11日(土)13:30～15:30
会場／八幡宮
参加費／無料
- 第17回松代子ども同林教育【岡山専科】
日 時／10月11日(土)13:30～15:30
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月12日(日)10:30～12:30
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月13日(日)13:30～15:30
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月14日(日)16:30～18:30
会場／松代市立図書館
参加費／無料

第5回 きもの縁遊会

- 日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／文芸学校校舎・松代町内
- 特別企画
○松代に伝わる着物展【岡山専科】
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／文芸学校校舎・松代町内
参加費／無料
- 松代に伝わる着物展【岡山専科】
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／文芸学校校舎・松代町内
参加費／無料
- 松代に伝わる着物展【岡山専科】
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／文芸学校校舎・松代町内
参加費／無料

- 松代に伝わる着物展【岡山専科】
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／文芸学校校舎・松代町内
参加費／無料
- 松代に伝わる着物展【岡山専科】
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／文芸学校校舎・松代町内
参加費／無料
- 松代に伝わる着物展【岡山専科】
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／文芸学校校舎・松代町内
参加費／無料
- 松代に伝わる着物展【岡山専科】
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／文芸学校校舎・松代町内
参加費／無料

11月 武芸をたしなむ町

- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料

- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料

- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料

12月 2009.2 維新の先駆者に学び 活然の気を養う

- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料

- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料

- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料

12月 2009.2 維新の先駆者に学び 活然の気を養う

- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料

- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料
- 松代市立図書館「NPO専科」
日 時／10月25日(土)～26日(日)
会場／松代市立図書館
参加費／無料

※参加費は、会場によって異なります。
※参加費は、会場によって異なります。

エコー・ド・まつしろ倶楽部 秋の遊学文化祭

第5回

まつしろきもの縁遊会

2008年 10月25日(土)・26日(日)

松代町内で楽しいイベントが盛りだくさんです

※町内での割引サービスもございます。詳細は当日文武学校で配布のチラシをご覧ください

★松代に伝わる着物展

[25日・26日 9:00～16:30]

★懐かしモダン・モスリンのきもの展

[25日・26日 9:00～16:30]

★着付けサービス

[26日 9:00～11:00]

★着物楽談義

[26日 14:00～]

★文武学校武道会

[26日受付 9:00～演武会 9:45～12:00 500円]

★写真撮影会

[26日受付 9:00～撮影会 9:30～16:00 500円]

★デジカメプリントサービス

[26日 11:00～15:00 2Lサイズ1枚 100円]

★抹茶席ー石州流 傳田社中ー

[26日 11:00～14:00]

文武学校

★絵手紙

[26日 10:00～14:00]

★押し花

[26日 10:00～14:00]

★弓道

[26日 10:00～12:00]

★演奏 アンサンブル・ザ・箏曲

[25日 13:00～15:00]

★演奏 尺八

[26日 10:00～12:00]

★演奏 オカリナアンサンブル アリエッタ

[26日 13:00～13:40]

★踊り 踊りま専科

[26日 13:40～]

大英寺

★まつしろ最眞寄席 [26日 10:30～12:30]

講談 神田織音(女流講談師)

落語 快樂亭狂志 松代小学校落語クラブ

★秋の収穫祭 [26日 10:00～14:00]

郷土食 長芋もちの振る舞い

山寺常山邸

★唐木さち 花寄せ稽古会

[26日 11:00～稽古会 花材料 3000円 定員 15名
13:00～花の展示をご覧ください]

★語りの会 [25日・26日 10:00～15:00]

松真館

★思い出の布をまとった市松人形展

[24日～26日 10:00～16:00]



お問い合わせ/エコー・ド・まつしろ倶楽部 きもの縁遊会実行委員会

TEL026-278-0550 FAX026-278-0551

協賛サービスのお店

野野田

着物の方も、そうでない方も是非皆様ご利用ください

おやき・うどん・そばくおやきや総本家
このチラシをお持ちの方
食事100円引き・おやき150円→100円

それは、麦とろご飯<日替庵>
このチラシをお持ちで、
お食事をされた方に粗品プレゼント

生鮮食料品＜魚政＞
このチラシをお持ちください
全品5%引き

日用雑貨くますや>
このチラシをお持ちください
全品5%引き

美容室<コレット>
お着物が召しの方5%引き

衣料品<ファッションパークカヤマ>
普物姿の方
松代焼き5%引き

ラーメン、定食<丸新寺町店>
このチラシをお持ちください
食事の方ジュースサービス

菓子く島屋本店>
このチラシをお持ちください
500円以上お買い上げの方
大名おこびれプレゼント

宝服・衣料品くしゃれ蔵
着物姿でお買い上げの方
当店創作品プリーズント
ざとうへ

10 地酒・お土産＜宮坂酒造＞
このチラシをお持ちください
2,000円以上お買い上げの方
りんごジュース1缶プレゼント

11

12 喫茶・軽食く象庵
このチラシをお持ちください
ビザット・パンセイトにデザートサービス

13  そば、串揚げく象山亭>
このチラシをお持ちください
食事の方ジュースサービス

2008年10月25日(土)・26日(日)のみ有効です
着物をお召しでない方は、このチラシをご提示ください
※着物姿のみのサービスのサービスもあります

エコール・ド・まっしろ倶楽部 TEL026-278-0550

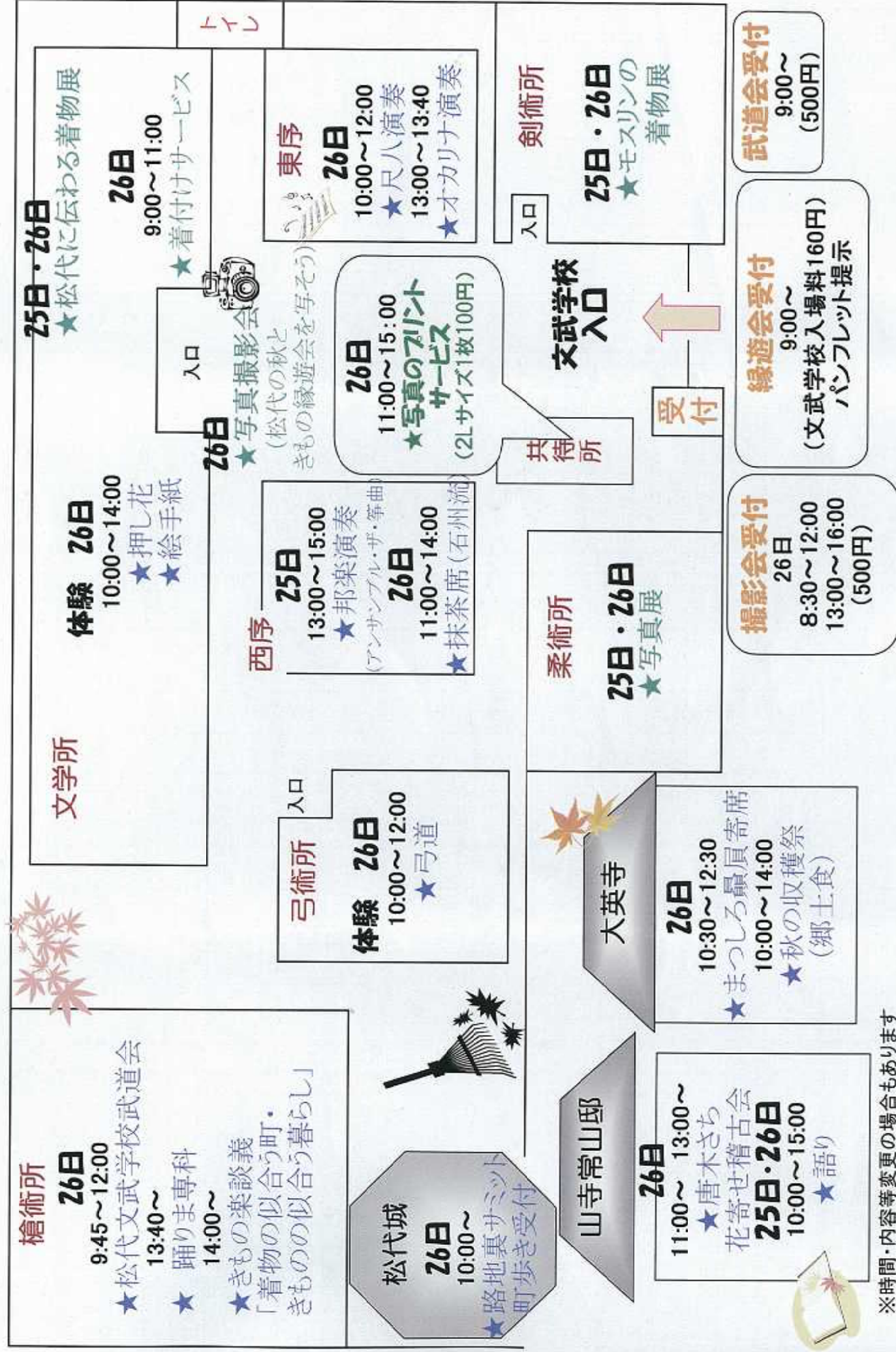
思い出の布をまとった市松人形展
24日(金)~26日(日)
10:00~16:00

文芸学校 真田宝物館 旧横田家住宅 象山記念館

以上の施設へは、着物姿またはこのチラシ
提示で割引料金で入場いただけます

文武学校会場案内

平成20年10月25日・26日



※時間・内容等変更の場合もあります

浜名湖のある町あらい町



宿

宿名	電話番号(053)
① 望洋荘	594-0339
② 小波野荘	594-0036
③ 浪花	594-0101
④ ヒヨコ	594-0282
⑤ あら町	594-2354
⑥ 阿田屋	592-0403
⑦ 古橋屋	592-0556
⑧ あさしお	592-0761
⑨ 東京屋	594-2434
⑩ 浜名湖ユースホテル	594-1010
⑪ はしくに	592-0505

食事処

店名	電話番号(053)
① 寿司松(寿司)	594-0055
② 漁州庵(海鮮)	594-5217
③ 丸流(海鮮)	594-0554
④ 天路(和食)	594-1449
⑤ 大原屋(和食)	594-0359
⑥ おおさか(和食)	594-0478
⑦ カネサ(和食)	594-6677
⑧ かねはち(和食)	594-1274
⑨ 魚文(和食)	594-6615
⑩ 新栄 紅葉	594-8522
⑪ はませい(和食)	592-6178
⑫ 舟屋(和食)	594-3159
⑬ 陸地(和食)	594-4043
⑭ 魚屋(和食)	594-0061
⑮ いりき(和食)	594-0326

その他特産物・新居の銘菓

店名	電話番号(053)
① 佐原水産(アサリ・鮎)	592-5207
② ヤマササ水産(アサリ)	594-6666
③ カネサ水産(アサリ)	594-1823
④ 金丸水産(アサリ)	594-1824
⑤ 浜名湖山産(アサリ)	594-1541
⑥ 丸久商店(和菓子)	594-3582
⑦ かわべのうなぎ(和菓子)	594-0235
⑧ 松マルで養魚(和菓子)	594-0323
⑨ 浜名湖かわき(和菓子)	594-0404
⑩ 仲井石門(和菓子)	594-2236
⑪ なかむらうなぎ(和菓子)	594-0764
⑫ 松丸水産(和菓子)	594-0443

浜名湖銘菓

店名	電話番号(053)
① まんじゅうや	594-0347
② 印月堂	594-0267
③ あと引製菓	594-0127
④ パビヨン	594-5875
⑤ いきごや	594-0156
⑥ 未来屋	594-2345

釣具

店名	電話番号(053)
① 大橋釣具センター	594-0252
② 永坂釣具店	594-1762
③ 津島釣具店	594-1918
④ サイトー釣具	594-1826
⑤ エサよし	594-2224

イベント

店名	電話番号(053)
きらく市	594-0118

貸船 遊覧 マリーナ

店名	電話番号(053)
① マリンレジャーげんま	592-0741
② ニュー東海マリーナ	594-0469

交通

社名	電話番号(053)
① 遠州鉄道新居駅バス	592-2633
② 浜松名鉄交通 タクシー	576-1010

ガソリンスタンド GS

社名	電話番号(053)
① マルシェ石油	594-0274
② 東海興産	594-0303

金融機関

社名	電話番号(053)
① 静岡銀行新居支店	594-1331
② 遠州信用金庫新居支店	594-1611
③ 浜松信用金庫新居支店	594-5652

レンタサイクル

施設名	電話番号(053)
① 海湖レンタサイクル	594-6824
② 新居町観光ターミナル	594-5022

その他(会社・商店)

企業・店名	電話番号(053)
① ヤマ/製菓(アサリ)	594-1214
② 環境保全(環境処理)	594-2323
③ 太平(住宅建築)	594-0043
④ 遠東製菓(和菓子)	594-2660
⑤ 三洋製作所	594-1621
⑥ 中村造園(造園)	594-2414
⑦ 山口造園(ガス・上下水道)	594-0208
⑧ 冠江モーターズ	594-0074
⑨ 丸道造園(造園)	594-1143
⑩ 大東建設(建築)	594-3516
⑪ さきの(建設・宝飾)	594-4444
⑫ 新居町衛生会	594-0634
⑬ 浜名湖観光開発組合	594-1311
⑭ ドラマ写真機店	594-0278



いちご狩り・ぶどう狩り
 新居町を東に下ると、遠州新居の景観と旧東海道の松本が建ち並ぶ中、観光いちご狩り園とぶどう狩り園があります。甘い香りがあふれる季節を味わってください。
 いちご狩り園 11月～5月
 ぶどう狩り園 10月～8月
 ⑩ 大倉戸観光農園 053-594-3556

いちご 1～5月
 大人 1,000～1,800円
 小人 700～1,500円
 ※時間により変更いたします。
 ※お問い合わせください。

ぶどう 6～8月
 ●デラウェア 大人 1,300円 小人 700円
 ●巨峰 大人 1,500円 小人 800円
 (要予約・要予約)

浜名湖特産品・名菓



釣りのポイント
 ⑩ 浜名湖今切(パーク釣公園)
 湖と太平洋が繋がる今切口付近は、釣り者のメッカです。釣り公園は広い駐車場や右基の1丁建て釣場があります。(普通車駐車料400円)

湖内船釣り
 新井地区などの船泊店では貸し船(海技免許あり)や船付きバスで釣り船で湖内の釣りが楽しめます。



はままつフラワーパーク 053-487-0511
 浜名湖バルビュル 053-487-2121
 浜名湖動物園 053-487-1122
 電ヶ岩洞 053-543-0108
 浜名湖ガーデンパーク 053-488-1500
 興山方丈寺 053-543-0003
 本興寺 053-576-0054
 ウォット 053-592-2880

第4回サポーターバッジコンテスト
グランプリ 小柴雅樹さんの作品

伝統とモダンが交差する、まちの文化祭



神楽坂 まち飛び フェスタ 2008

10¹⁸ 11³
sat. mon.

■高橋アーティスト■
源 吾郎(大道芸)/松鶴家
源 吾郎(マジック&ジャグリング)/
村山朝陽(中国古代文字大書寫家)/
クレイジーエンジェルカンパニー(音楽
パフォーマンス)/マドモアゼル・
シネマ&つむぎね(モダンダンス
と鼓笛)/法政大学応援団/
東京理科大学YOSAKOI
ソーラン節

700mの坂道がキャンパスに!!

まち飛びフェスタ名物の大アート・パフォーマンス!
神楽坂の坂下から坂上まで、700m に亘って敷かれた、
まるで1本の流れる川のような、真っ白なロール紙。
そう、それは長いなが〜い紙のキャンパス。そこでは
子供から大人まで、誰でも自由に絵を描いてもらって
結構。絵の具や絵筆等も十分に用意していますから、
どんどん描いて700mを埋めちゃいましょう。他に期
を見ないこの大イベント、さあ飛び込みましょう。

会場:神楽坂通り全域
12時~15時半(雨天中止) 参加無料
主催:神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会
ビブス提供:アディダス ジャパン
お問合せ info@machitobi.net

坂にお絵描き

11
3
月曜日・祝日

10¹⁸ 19
土、日曜日

アートマーケット

会場:東京理科大学7、9号館前(外堀通り沿い)
10時~16時(雨天中止)
主催:神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会
お問合せ info@machitobi.net

まち飛びフェスタ伝統の催しといえば、アーティストが自分の作品を直
接販売する自由市場「アートマーケット」のこと。今年も小さなアクセ
サリーから大きな物までさまざまな作品を、個性的なアーティストたち
が披露します。参加型ワークショップもあり!まち飛びフェスタのオー
プニングを飾る2日間、ふりふり散歩気分であらゆる作品をみませんか?

神楽坂芸者衆による「お座敷遊び入門講座」

10
25
土曜日

神楽坂といえば、粋で機やかな芸者衆。その芸者衆のお稽古場である
「見番」をまち飛びフェスタのこの日だけ開放して、神楽坂ならではの
お座敷遊びを体験していただきます。芸者衆の華やかな舞や、扇を根
拠した後は、ご参加の皆様も一緒に「お座敷ゲーム」で盛り上がりま
しょう。芸者衆との一問一答コーナーもありますよ。

会場:東京神楽坂組合・見番
第1部 13時~14時/第2部 14時半~15時半
料金:2000円(10月6日(月)発売開始・1人2枚まで)
出演:神楽坂芸者衆・夏菜、ぼたん、真由美、由美奈、桃子、優奈、鈴乃
チケット販売:3269-2385(山下漆器店)
主催:神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 協力:東京神楽坂組合
URL: www.hana-kagura.net



10
26
日曜日

第2回 神楽坂ギャルソンレース

パリが本家本元、技と汗と笑いが渦巻くギャルソン(ウェ이터)レースが、
今年も日仏交流の地・神楽坂にやってきました。
300mの坂道を、トレイに載せたグラスの水をこぼさず、誰が一番早く走るか!
ギャルソン以外の参加者も大歓迎。果たして誰が優勝か?沿道の皆様も参加で
きる予想投票もあります。もちろん選手にも投票者にも豪華賞品が待っています。

会場:神楽坂通り・神楽坂上交差点~赤城神社入り口信号手前
15時~16時(雨天中止) 参加無料

*事前エントリーが必要です(メールでの受付のみ、10/20締切り)
主催:神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会 企画・運営:イブテラス
協力:神楽坂商店街振興組合
申し込み・お問合せ e_garcon_org@rotifrance.com
URL: www.rotifrance.com



神楽坂まち飛びフェスタ実行委員会

<http://machitobi.net>

◆ 11:30～12:30 正休日：欠席



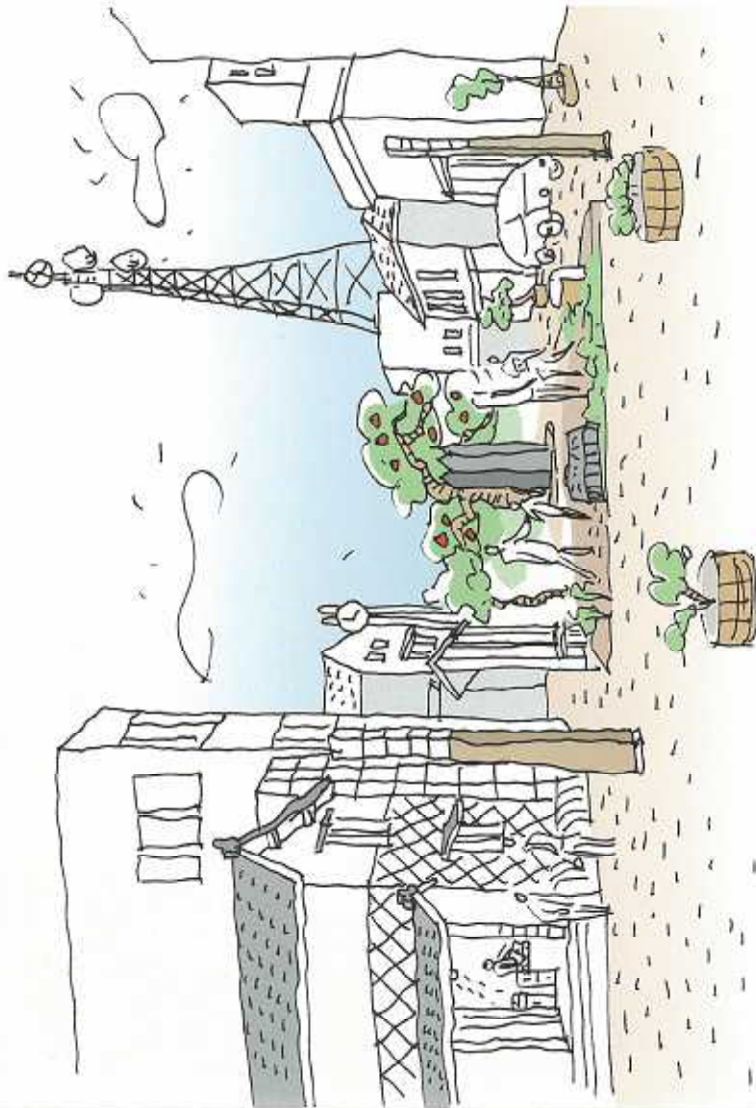
「田舎の文化」

「飯田のふんぽ」
「ふんぽ」
「ふんぽ」

美しい街の復興を願い、
生徒たちが植えた四十本のりんごの木。
人が大人になるように、
いくつもの喜びや悲しみを経て、
それは飯田市の象徴として豊かに成長した。
りんご並木は市民一人ひとりの心に通う道。
人々の思いが交歓する心の並木道。



可憐な花、赤く熟した実、
そして木を育り育てる中学生たちの姿……
並木の風景は、街と人の心を
美しく集め上げる。



「田舎の文化」



飯田市

長野県飯田市大久保町2534番地 TEL.0265-22-4511

http://www.city.itsu-nagano.lg.jp/namiki/home.html

<http://www.city.fukuoka.jp/namiki/name.html>

<http://www.city.ilde.nagano.jp/namiki/home.html>

[illegible]

編田市 川本喜八郎人形芝居館



人形美術家・川本喜八郎が寄贈した約200体の人形を収蔵する美術館です。人形浄瑠璃や人形劇フェスタが、息づく「人形劇のまち飯田」の拠点施設として、人形たちの息吹を伝えます。



コン作品を執筆、国内外でゆるぎない評価を得る。人形との対話という想像なる創造行為の果てに、人形たちは命を吹き込まれ、観客者の心の扉を開き始める。川本氏は語る。「人形は、その命のためにだけ生まれてきて、滅びていく時、その生命は花びらから散るのと、またかき生命に変わるひたむきの存在」と。



111



りんに基水沿いにある古い蔵を
改装したもので、三連になっていて、
蔵はショップ、ギャラリー、飲食店に
活用され市民の交流の場所として
使われています。また、レストランも
あり、飯田の風を感じながらオーブ
ンカフェで、ほっとひとときなど如何で
しょう。



異界線は昭和22年の大火の翌、防火道路として造られた幅2メートルの狭い道です。並立木を置く異界線は、交差点と交差点の間に東西のひでりのみありますが、希望灯があったり、子どもたちがのびのびと遊べる場所であったり、またその風情を感じて不思議な道です。その狭い道に、僕たちはあちこちにあちこちの異界線を見えてくるかもしれません。



城下町の形成のために配置された歴史を持つ寺院。ここには、開創300年以上の老樹をはじめ数種の美しい名桜が多く残されています。

これらの桜は、地域の人々によって大切に守られ保存されています。その桜によつたわゆる歴史物語や生活との結びつきなどは「桜守」と称する管内人が、数回実施しています。



最も古い建物は、大正6年に建てられ、県内最大級の規模を誇った酒蔵跡。当時の繁栄や活気を現在に伝えている貴重な建物です。土曜日が立ち、生々しい町並は飯田のシンボルの存在です。

飯田 りんご並木と
人形劇の街 飯田

信州の小京都飯田には
雅な芸術文化や
伝統が息づいています



南信州飯田は、東西を結ぶ街道と南北を貫く街道が交差し、古くから交通の要衝として栄えてきました。

山国にありながら独特の文化が醸成され、

日本画の菱田春草や詩人の日夏野放之介を輩出しました。

民俗学者、柳田國男ゆかりの地としても有名です。

また、現在は人形師の街としても全国に知られています。



城下町の形成のために設置された歴史をおつ寺院。ここには、樹齢300年以上の老桜をはじめ樹形の美しい名桜が多く残されています。

これらの桜は、地域の人々によって大切に守られ保存されています。その株にまつわる歴史物語や生活との結びつきなどは「桜守」と称する素人人が、家内をしてくれています。

春の風情

最も古い建物は文正8年に建てられ、県内最大級の規模を誇った酒蔵跡跡。当時の客室や蔵裏を現在に伝えていいる貴重な建物です。土蔵跡が立ち並ぶ美しい町並は飯田のシンボリック存在です。

城下町飯田

伊豆郡の中心都市、飯田は戦国時代にはすでに城下町の様相が出現し、上がつたとされています。以後、代々の城主によって治められた飯田は伊豆郡の政治経済の中心として栄えてきました。

現在の市域は、今から約600年前に飯田城下町が拡大整備されました。寺町の修徳、丘町の文政細柳、15町の整備など、豊富な文書の上に整った飯田の町並みの発展ができました。城主直氏は元寇、水引、相模、飯田河内、相模などの名産に力を注ぎ、商人は中馬を運んで商品を取引し、中馬街一の賑わいがあつた。田ノ宿馬千人、人馬千足、時には提督もあつた飯田町城下に入社することゝなるといふ。



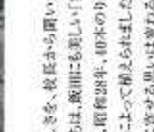
飯田の大火からの復興

昭和22年4月に発生した「飯田の大火」は、城下町の古い面影を残す市街地の3分の2を焼き尽くしました。復旧に向け「防火用道路」として「裏界線」が設けられ防火帯道路の中央には、「自分たちの手で美しい町をくろう」という地元中学生の発案に基づいてりんこの木が植えられました。



りんこ道木

札幌の街路樹の美しさを、校長から聞いた飯田東中学校の生徒たちは、幾層にも美しい「真なる路樹樹を」と考え、昭和28年、10年ものりんこの苗木が生徒達の手によって植えられました。この苗木は、本来、宮城の里の思ひは狭かた、となく受け継がれ、多くの人たちの励ましや協力によって豊かな実を結んでいます。新もむい人の心も美しくありたいとするりんこを木に託された願いのもと、およそ50年歴史を刻んでいます。

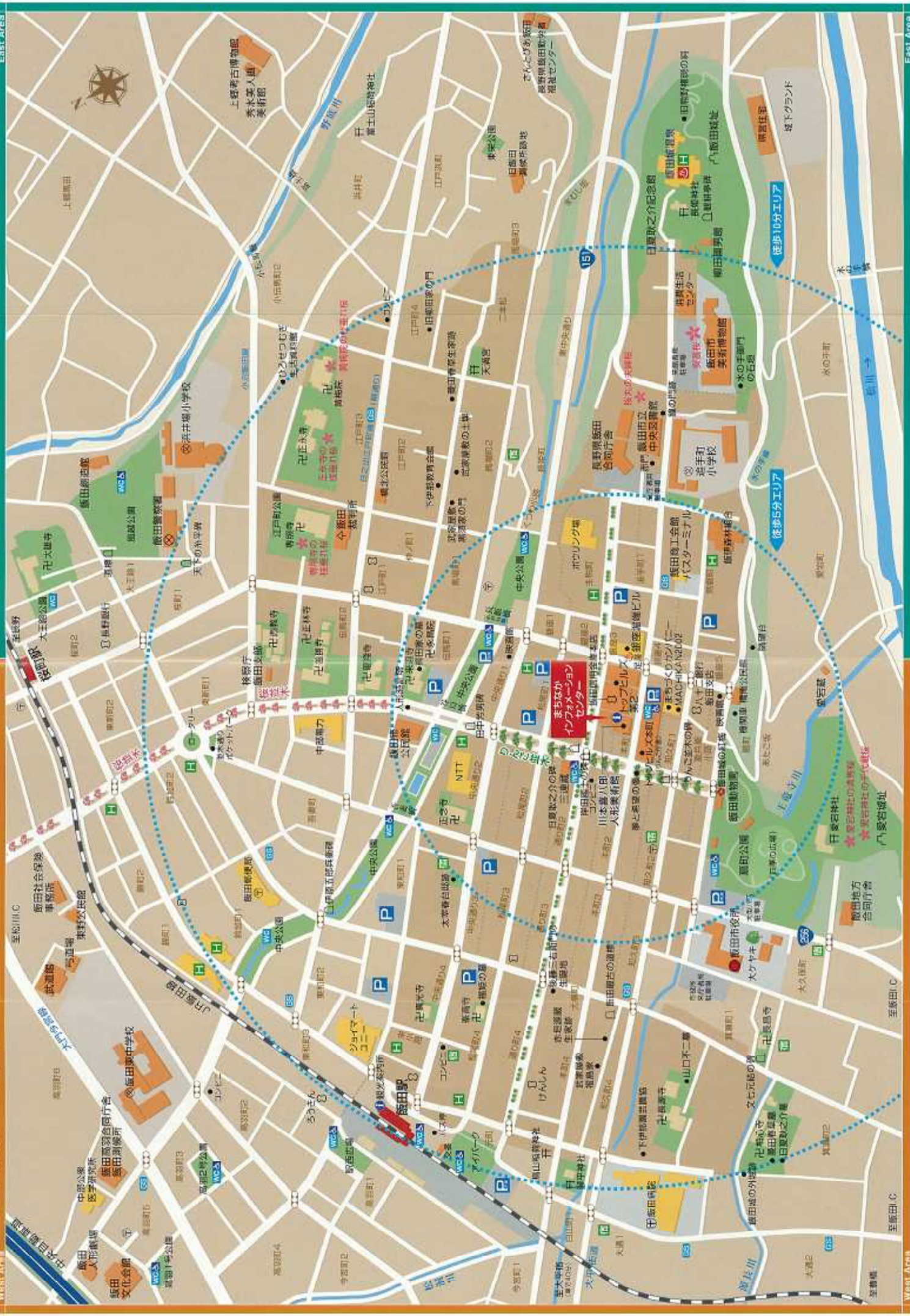




里親の街路樹の美しさを、校長から聞いた
りんこ君



TEL.0265-22-4851
TEL.0265-52-2946
TEL.0265-21-1212



① 老朽化した木柵を改修 寺のまちがイメージアップ

※メイン通り、成初片役のお寺のブロック塀を木柵に改修するだけの計画であったが、新しい水溜の設置に伴い、思い切って老朽化した木柵も全面改修した。

※その結果、思いきったイメージアップが図られ、行きかう人々の評判もよい。としてイメージアップが図られ、行きかう人々の評判もよい。



【改修前】



【改修後】

② ブロック塀を木柵に改修

※寺まちのメイン通り、ブロック塀は景観的にも防火上の観点からも改修が必要。

※塀の外からは中の様子が見えなかったが、塀を低くし圧迫感を取り払い、屋内が見えるようにした。寺まちの景観や開放感ももてきた。

※柵に隣接する交通標識やガードレールも改修した。



『辻と小径のまちづくり事業』
寺のまち地区まちづくり委員会
門前小路・鎌倉小径



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修前】



【改修後】



【改修前】



【改修後】

③ 消防屯所・火の見やぐらまで化粧直し

※小径の正面に屯所があったために、色彩や格子など化粧直し。市のデザイン委員さんの協力により一着。

※ついでに隣にあった火の見やぐらも地上に近い部分を塗装して、めだたないように配意した。

※消防署や消防団の協力を得ました。



【改修後】



【改修後】

④ 道路・交通標識・電柱も景観上、重要な構成要素

※電柱の地中化は理想ではあるが、阿波の道から新しい。景観上にも電柱は必要か？何の工夫はできる。新しい道路では交通の支障となる。電柱の骨格も気になる。※交通標識は安全上の観点からコンバクトに目立つように配慮。※ガレージ・カーポートも見えたら目も大事だが強度で耐久性にも配慮。※道路のカラー舗装または一部を景観にするのもいいかも。



【改修前】

【改修後】

⑤ 傷んだ堀やブロック塀も一新

※堀のところが由緒の宝庫がなり込んでいて、部分的な補修も試みが見え目がよくない。壁をはがすということで費用もかかる。

※後計の結果、全面改修とした。※掘りに面した部分に個人用の墓のブロック塀があり、景観上よくないので、協力を得て木柵に改修した。



【改修前】

【改修後】



【改修前】

【改修後】



【改修前】

【改修後】

⑥ 暗い小路が明るくしました

※石垣とブロック塀に囲まれた通りは通路路としても指定されているが、景観的に暗い感じがした。安全上の観点からも改修が必要。

※ブロック塀を低くして、木柵に改修。広く見通しができるよう配意した。景観上も改修前より、ずっとよくなった。安全性も向上した。



【改修前】

【改修後】

⑦ 通いに面した民家の協力を得ました

※中のまの通りに沿って民家の皆さんの事業協力を得ました。※普段生活する上では、壁や外壁の色は気にならない生活に影響のないのが当たり前。協力を得て事業に参加した。多くは新しいのが現状。※市のデザイン委員の協力を得ながら改修までこぎつけました。※現在、近隣の近隣の民家に協力を得るよう協議中。



【改修後】 新築の民家の外観。モルタル目地とタイル目地。



【改修後】 新築の民家の外観。モルタル目地とタイル目地。

⑧ フロック屋根を長線を配した板壁に

※フロック屋根を取り替えて木板に改修しなおすと平屋オーバー。新しい平屋の中で既存のフロック屋根に屋根に面した部分に長線を配り付ける形で改修した。※もよとして工夫で、黒いや茶色などが大きく変わりました。※改修する民家の協力も得ることができました。



【改修後】

⑨ 川のせせらぎ・公園は安全にシンプに

※小川のせせらぎは貴重な財産。まちづくりに活かせるような設備。※公園は安全性を確保。水や日陰により公園内が見えないようにするのは、避ける。開放性よりも開放性を。※公園の用途はできるだけ多様な年齢に応じることの出来るように。地域の年齢別人口の把握。公園利用者の見直し。住民事業。※種別や清浄・川掃除等は住民の力で実施。※市や地元区との話し合いや協力が得られました。



【改修前】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】



【改修後】





市町村ファイル

長野県直助市は二〇〇七年から、路地裏の真面を保護するための「辻と小橋（にしろ）のまちづくり政策事業」に取り組んでいる。住民主導の民間生りに助成するほか、アドバイザーを派遣する。住宅の新築・改修で田舎道沿いなどの歴史的な景観が失われていることに対する危機感から生まれた事業だ。

新選組の旗本に十分は
ええや、田舎の藩士も
おらの「真逆」を「
れんげし」知らんわ「
れんげし」なわ。今年ばら
は江戸寺田を文藝事業
のサテライトにしてい
て、田舎の藩士の戦
の歴史を語り始めた。
江戸のサテライトは
ない。新選組四十五年
前にはなかった。サテ
ライトはなかった。

は文化遺産の寄付
ひとつ。時代 築士
は変わっても 構成
決してないし、
いじり。断す
田原市は 一箇
「江と水」の 上置
まちづくりを する。
機事業」に今 建
成半九百万 ない
田を計。取て
配するに取 らず

[illegible]

終は〇一年前	た
続いた「花の雪	開
「この事件」の	市
事件は数年前	し
と家系が違	り
が、結果は	こ
驚異に似	は
昔より、男	心
間接的の	い
「自身は	真
現の事	今
しは、	開

当選は市民の
士気だ。こ
たが地区を設
区に置かれた
りとなり、地
光井の小口生
氏は選挙区に
いて、選挙に
戦う。一歩が
出す。

路地裏の景観を保護 住民主導の活動支援

[illegible]

の補綴・改修などにより、
この風景が失われている
といひ。

世光寺を以て、一説に
を以てして、トロキ
を不滅の時に感ずる
を以てして、トロキ

「生計を立てる男の苦闘」

1. 国境を越えての移動
 2. 国境を越えての移動
 3. 国境を越えての移動
 4. 国境を越えての移動

くじ懸賞。近畿圏のた
まやりのりやを競走
りこし懸賞、近畿の

事業を通じての感謝状
「おかげさまで、大変な
ご迷惑をおかけし、誠に
申し訳ありません。今後
とも、お世話になります。」

「わが国」 敬語迷宮く
るふに世の恒常の
無常超知のわが国
(伊達真司)

長野

☎ 電話 090-969-969-969
24時間受付 - 24時間受付

『#6+6+6+6+6』

～五感に響く・心にふれる～

(眼・耳・鼻・舌・身・意に對する五感)

「寺町」の2路線指定

諏訪市「辻と小径」初事業化へ

[illegible][illegible][illegible]

ハードからハードのまちづくりへ

A map of the area around Shinjuku Station. The station is marked with a green square and labeled '新宿駅'. To the right of the station is '新宿区庁' (Shinjuku City Hall) and '新宿公園' (Shinjuku Park). To the left is '新宿区役所' (Shinjuku Ward Office). The map shows the station's layout with tracks and platforms, and a compass rose indicating North.

事業の手順は？

① 区域の「辻と小径」に面する同様の土地・建物の所有者3分の2以上（3人以上）が参加する「まちづくり団体」を作ってください。

※ ① 区域：道の交差点から交差点までの間（100m以内）。

② 認定されたまちづくり団体は、建設費やサイン・設備費の助成金、指導費のもと「辻と小径のまちづくり計画」を作り「まちづくり協定」を締結します。

③ 協定の対象とする事業には、「協定事業」にそれに対応する「計画事業」があり、それぞれ補助申請をさせていただきます。補助は1回限り、申請金額は同意書がわけて200万円となります。

辻と小径のまちづくり事業

● 成金事業 ●

内容 まちづくり団体のなかの、個人が行う建物外装の改修
など例：屋根、壁、床、石垣、生け垣、塙（かき）
補修費 1軒あたり100万円を基本とし、開口の広さによ
り加算 最高20万円、総事業費の60%を補助。
1 区域の土地、建物の所有者
（3分の2以上の参加が必要）

● 計画事業 ●

内容 指定区域に付随して、まちづく
体が全体として行う、道路、水路な
ど公共空間の整備
（例：ベンチ、外灯、低気圧警報の設置、休憩所
と除雪機など）

[illegible]

寺のまち「はまちづくりの資源の宝庫」

ハードからハートのまちづくりへ

・どう地域資源を活用するか 資源の発掘 見直し

・どう地域住民や団体と共有していくか

武蔵野市 三 巻



金画も大切。専売性、絶滅性、地域以外からも価値やまづい団体の支援、情報発信、人や情報が行き交う

[illegible]

まちが息づく・人が結びつく・文化が発信できる

- ※せっかく整備された景観や地域の自然的・歴史的資源を活用して、まちづくりのしかけを行う
- ※地域の自然的資源—小川やせせらぎ、この地域に特に多い桜の木・けやき木・百日紅や紅葉・松等の樹木 野鳥小鳥のさえずり
- ※地域の歴史的資源—寺院の建造物・石仏や石灯籠・指定文化財・歌碑等 歴史上の人物や遺品・墓碑等
- ※景観を整備することにより自然的資源や歴史的資源が結び付き、連続性を保つ
- ※桜の木を活用して地域を元気づける
- 桜情報の発行 桜のライトアップ 夜桜と音楽の集い 桜と名酒を楽しむ会 お花見会等イベントの開催
- ※地域の歴史を学ぶ
- 歴史学習会(寺のまち周辺の歴史学習会の開催) 寺のまちをめぐる文化財等の見学会
- ※地元元の公民館と連携した演奏会等の開催
- ※各種団体と連携したイベントの開催

長野日報



悲運の武将 勝頼に焦点

法光寺で 小口さん語り部に
郷土史研究会
源頼朝の孫、北条時義(時義)の歴史を学ぶ。十回日曜日の歴史を学ぶ。小口さん語り部に、郷土史研究会が主催する「悲運の武将 勝頼に焦点」が開催された。小口さんは、勝頼の歴史を詳しく語り、その悲運な運命を語った。参加者は、勝頼の歴史を詳しく知り、その悲運な運命を語った。参加者は、勝頼の歴史を詳しく知り、その悲運な運命を語った。

郷土の歴史を探索

岡村の「学ぶ会」 寺院や史跡めぐり



岡村の寺院と周辺の史跡を訪ねた郷土の歴史を学ぶ会

郷土の歴史を学ぶ会は、岡村の寺院や史跡を訪ね、郷土の歴史を学ぶ。今回は、岡村の寺院や史跡を訪ね、郷土の歴史を学ぶ。参加者は、岡村の寺院や史跡を訪ね、郷土の歴史を学ぶ。参加者は、岡村の寺院や史跡を訪ね、郷土の歴史を学ぶ。

マリンバ演奏会のお知らせ

主催 東部地区公民館

寺町小路コンサート「マリンバの夕べ」
日時 平成19年6月23日(上) 午後7時30分より
場所 正観寺 庫裏
演奏者 菊池はるか・かなえ姉妹
閑静な地区は「寺町小路」として景観が整えられつつあります。夕暮れ時の情緒ある小路を歩きながら、会場へお運びください。いつもと違った空間の中で、豊かな音で心なごもるひとときを過ごしてみませんか。みなさんお誘いあわせのうえ、お越しください。ご来場をお待ちしております。



夜桜と音楽の競演



枝垂れ桜満開



寺のまち地区航空写真

諏訪市民新聞 2008・7・28
ゆかりの地で思い巡らせ
俳人・河合曾良を訪ねて
「街道をゆく」に市民40人
俳人・河合曾良を訪ねて。河合曾良は、俳人として活躍し、多くの俳句を残している。今回は、河合曾良を訪ね、その創作活動について話を聞いた。参加者は、河合曾良の創作活動について知り、その魅力を味わった。

『寺のまちから情報を発信』
～歴史・風土・自然・人等の地域資源
の活用によるまちづくり～
(まちづくりの地産地消からのスタート)

諏訪市民新聞 2008. 4. 10
「諏訪サブリ」受けきようから
「桜めで、日本酒に舌鼓」
「桜めで、日本酒に舌鼓」。今回は、桜の季節を満喫し、日本酒を楽しむ。参加者は、桜の季節を満喫し、日本酒を楽しむ。参加者は、桜の季節を満喫し、日本酒を楽しむ。

貞松院 樹齢
24日 400年
定員五十人、参加費は一人三千円。申し込みは五月十日から十八日(金)まで。問い合わせ先は、貞松院。電話52-0465へ。



白山神社と白山公園

白山神社とその境内地が今の場所に定まったのは、17世紀半ばといわれています。江戸時代、白山神社の境内には商人の蔵があり、白山堀（後の一番堀）から米や商品を運っていました。明治維新後、当時の新潟県令林本正隆（1838～1902年）が日本最初の都立公園の一つとして白山公園を整備、日杉と並ぶ二大公園となります。



すが、そのひとつが神社に祀られている「大船松尾」です。幕末期の新選組が代表する面影。井上義久（1818～1863）が江戸を歩き回った図録の松尾を描いたもので、船頭指定有形民俗文化財になっています。

そしてもうひとつが「方角石」。源の水戸殿（水戸川）に投げたものですが、ここには意外な内容に姿を変えています。写真を見れば、納得して頂きたいですか？

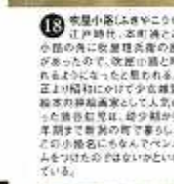
公園に隣接する県政記念館は明治16（1883）年新潟県会議事堂として建てられました。明治前期に建てられた議事堂では数少ない「洋風」の建物で、国指定文化財です。館内には江戸時代寛政の展示もあつたので



小田小の歴史をここに
「真実」を、真ん中を
「真実」を、真ん中を



●新堀のメインストリート新堀小路は、江戸時代には道幅約6mの「小路」でした。その後、明治時代に近代化が進むとともに道幅が広がり、さらに昭和の大拡張で今のようになり、大通りになりました。生活空間としての小路から、交通の要所としての道へ、ダイナミックに変化していく町を、リアルに感じることができるエリアです。





21 瓜小園(ひまこうえ): 瓜小園園という名の園に付られた小跡であった。瓜小園園は明治の町名改正で藤園と改められたが、定比財産になって埋め立てられ広い小園になった。



この期間が一番大きく変わったのが、この区小
 学です。上の写真が2000年、下が2018年の
 もの。ずいぶんようすが変わりましたよ。



22 戦国時代の書(の)とやうに、江戸時代、本書はこの小路の奥に新設屋敷の屋敷があったので、新設屋敷の奥と呼ばれたと思われる。



24 風情の甚くばさういかに江戸時代からの小路名であるが、名のいわれは不明。真鍮ではなく、真鍮と吉町通で食い違っていた。東横と西横の境は長女、加賀の縁起になっている。明治の町名改正では、横芝町通に改められた。



みなとまちの
風情残る下町へ



25



26 御茶屋(ごちや)・御茶屋という
屋の奥ゆかに付けられた小路であった。
古い地図には「ちい小路」と記されている。
御茶屋は明治の町色改正で五番場と改称
されたが、国は経緯によって認定されたい
小路になった。「御茶屋」「五番場」など
と記された地図もある。



● 目の新訓明は、地絡ごとに販売が決められていました。風間小路から片岡小路、御無殿のあたりは「番（ばん）町」または「勘吉（いけごう）番町」と呼ばれる地帯で、現在の本町11番目の番地には「大勘吉（おほいけごう）」と呼ばれる勘吉屋が建んでいたといえます。当時勘吉町と名乗る店売りができるのはここだけでした。片岡小路家内蔵のイラストに描かれているのは、以前蒲鋸さんだっただ名前の燦太。「すけごまからうつくみら」の名義でもあるんですね。

[illegible][illegible]

板舞の町並みと
市場のにぎわい



●調子
断絶

[illegible][illegible]